

カシオ電子レジスター

TK-7000

取扱説明書

保証書別添



安全上のご注意

安全上のご注意

このたびは、カシオ電子レジスターをご採用いただきまして、誠にありがとうございます。

- ご使用の前に、本書をひととおりお読みいただき、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
- 取扱説明書は、お読みになった後も大切に、わかりやすいところに保管してください。

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、ご使用になる方や他の人への危害と、財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。
その表示の意味は次のようになっています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

絵表示の例



△記号は「気をつけるべきこと＝注意」を意味しています。
(左の例は「感電注意」です。△記号は「接触注意」です。)



⊘記号は「してはいけないこと＝禁止」を意味しています。
(左の例は「分解禁止」です。⊘記号は「接触禁止」です。
なお「絵に表わしにくい禁止」は⊘で表わします。)



●記号は「しなければならないこと＝指示」を意味します。
(左の例は「差し込みプラグをコンセントから抜くこと」です。
なお「絵に表わしにくい指示」は●で表わします。)



警

電源・電圧について



表示された電源電圧(交流)さい。また、タコ足配線をし火災・感電の原因となること

電源コードや差し込



電源コードを傷つけたり、無電源コードは、ねじったり、上に重い物を乗せたりしなの引き出し(ドロアー)の下を電源コードが破損して、火災濡れた手で差し込みプラグがあります。



キャビネットは開け



本機のキャビネットを開け部分や鋭くとがった部分がガをするおそれがあります。本機を改造しないでください。

内部に異物や水など



本機の開口部から内部に、金込んだり、落とし込んだりしヒューズなどの液体を火災や感電の原因となること万、異物や水などが本機のをコンセントから抜いて、おセンターにご連絡ください原因となることがあります。



本機を落としたり、破



万、本機を落としたり、キみプラグをコンセントからシオサービスセンターにご災や感電の原因となること

異臭や煙などの異常



万、発熱していたり、煙が常状態のまま使用すると、火差し込みプラグをコンセント上げの販売店またはカシオ

告

100V)以外の電圧で使用しないでください。
ありません。

みプラグについて

理に曲げたりしないでください。
引っぱったり、加熱したり、加工したり、
いでください。また、電源コードが本機
通るような配線はしないでください。
や感電の原因になることがあります。
に触れないでください。感電のおそれ

ないでください

ないでください。内部には電圧の高い
ありますので、感電をするおそれやケ
い。火災や感電の原因となることがあ

を入れないでください

屑類や燃えやすい物などの異物を差し
ないでください。また、花瓶の水やコー
本機の内部にこぼさないでください。
とがあります。

内部に入った場合は、差し込みプラグ
買い上げの販売店またはカシオサービ
い。そのまま使用すると、火災や感電の

損したときは

ャビネットを破損した場合は、差し込
抜いて、お買い上げの販売店またはカ
連絡ください。そのまま使用すると、火
があります。

状態には

出ている、へんな臭いがするなどの異
災や感電のおそれがあります。すぐ
トから抜いてください。そして、お買い
サービスセンターにご連絡ください。



注意

設置場所について



ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでくだ
さい。落ちたり倒れたりして、ケガの原因となることがあります。
湿気やホコリの多い場所、および、調理台や加湿器のそばなど、油煙
や湯気があたるような場所に置かないでください。火災・感電の原
因となることがあります。

本機の上には物を置かないでください



本機の上に、花瓶や植木鉢、コップや液体の入った容器を置かない
でください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電の原因とな
ることがあります。
本機の上に重い物を置かないでください。置いた物のバランスが崩
れて倒れたり、落下して、ケガの原因となることがあります。

差し込みプラグを抜くときは



差し込みプラグを抜くときは、電源コードを引っぱらないでくだ
さい。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ず
プラグを持って抜いてください。

移動や長期間ご使用にならないときは



本機の移動は、差し込みプラグをコンセントから抜いて行なっ
てください。また、連休等で、長期間本機をご使用にならないときは、安
全のために差し込みプラグをコンセントから抜いてください。

引き出し(ドロー)の注意



引き出し(ドロー)が開く際、お子様の顔等に当たらないよう、ご
注意ください。ケガの原因となることがあります。
引き出し(ドロー)が開いているときに、ドローに寄りかから
ないでください。落ちたり、倒れたりして、ケガの原因となることがあ
ります。

消耗品交換時の注意



記録紙交換等の際に、プリンターのギアに髪の毛やスカーフ等が巻
き込まれないよう、ご注意ください。ケガの原因となることがあり
ます。



プリンターのヘッド部分には触れないでください。ケガやヤケドの
原因になることがあります。

差し込みプラグはいつもきれいに



差し込みプラグは年1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と
刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因
になることがあります。

店名ロゴ用メモリーカセットについて

お求めの製品には店名ロゴ用のメモリーカセットは付いておらず、店名ロゴ部には「御計算書」の文字のみを印字する仕様になっています。

メモリーカセットには、レシート用と領収書用の2つの店名ロゴ部のデザインを書き込めますので、自店専用の店名ロゴ用メモリーカセットをお申し込み・作成のうえ、取り付けてください。

販売店に用意されている「カシオ店名メモリーカセット作成注文書」に、内容を正確にハッキリと記入して、販売店へお渡しく下さい。

店名ロゴ面の大きさは「タテ19.5mm、ヨコ54mm」です。(記入内容、納期等に関しては販売店とご相談ください)

店名ロゴ作成は有料です。

1 はじめてお使いいただくために

全体図および付属品	5
各部の働き	6
レジスターをお使いになる前の準備	11
消費税の計算について	12
ロールペーパーの取り付け方	13
一日の仕事の流れと基本的な操作	15
レシート/ジャーナル/領収書の見方	16

2 一日の操作

基本的なレジの操作	17
領収書発行の操作	20
キー操作をまちがえたとき(訂正の仕方)	23
返品戻しとレシート発行後の訂正	25
閉店後にしていただくこと(精算)	27

3 電卓機能

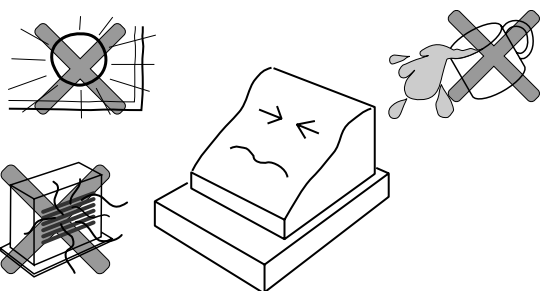
電卓機能の使い方	29
----------	----

4 便利な操作

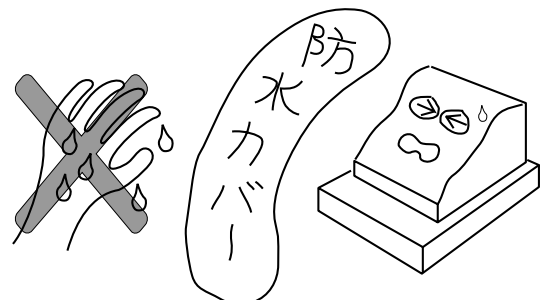
部門キー・タッチキーの便利な使い方	32
PLUの便利な使い方	35
各キーの便利な使い方	39
いろいろな締め操作	46
点検(売上内容の確認)と精算(集計データの印字とクリアー)	51

お願い《次のことは必ず守ってください》

温度が高くなる所や、水がかかる所には置かないでください。



ぬれた手で操作するお店では、防水カバーをお買い求めください。



目次

5 よく使う設定の仕方

時刻・日付の修正	61
部門単価、タッチキー(PLU)単価の設定	62
割引率、値引き金額、ドルレートなどの設定	63
5円丸め、10円丸めの設定	63
領収書の但し書き、登録時の表示の設定	64
レシート・領収書の背景印字の設定	64

6 消費税の設定

消費税の課税方式の設定	65
消費税の内容に変更が生じた場合	68
税額の端数処理の設定	69

7 キャラクター(文字)の設定

半角文字・全角文字・倍文字、設定の仕方	71
---------------------	----

8 その他の設定と設定内容の確認

レジ番号、印字方法等全体設定 ~ 設定内容の確認	77
--------------------------	----

9 ペーパーの交換と店名カセットの取り付け

ロールペーパー(レシート用紙、ジャーナル用紙)の交換	103
店名ロゴ用メモリーカセットの取り付け方	104

10 製品仕様

カシオ TK-7000 の仕様	105
-----------------	-----

11 索引(さくいん)

106


12 こまったときには

故障かなと思う前に	109
うまく動かないときは	110
ドローア(引き出し)が開かなくなったとき	110

アフターサービスについて

保証およびアフターサービスについて	裏表紙
カシオサービスセンター一覧表	裏表紙
消耗品のお申し込みは	裏表紙

本書では、登録とそれに関連した操作方法、および、お店で行わなければならないセットの方法について説明します。
なお、注記等が必要な場合は次のように表わします。

 **ワンポイント** 解説や注釈、および関連事項を説明します。

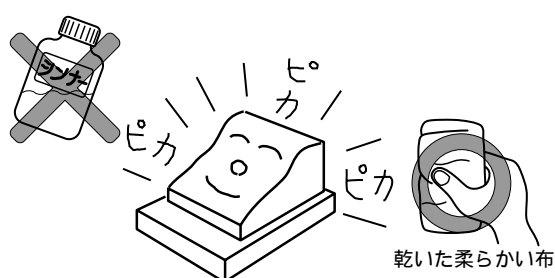
 **設定ページ** 設定方法を説明しているページを示します。

ご注意  特に注意しなければならないことです。

ウエルドラインについて

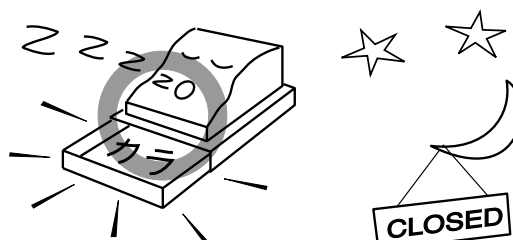
外観にスジのようにみえる箇所がありますが、これは樹脂成形上の“ウエルドライン”と呼ばれるもので、ヒビやキズではありません。強度等も問題なく、ご使用にはまったく支障ありません。

揮発性の液体でレジスターを拭かないでください。



1日の終わりには、精算をしてドローア(引き出し)内をカラにし、開けたままでお帰りください。

ドローアは金庫ではありません。



はじめてお使いに

一日の操作

電卓機能

便利な操作

設定の仕方

店名カセット取付
ペーパー交換と

さくいん

こまったときには

1 はじめてお使いいただくために

全体図および付属品

各部の名前

店名ロゴ用
メモリーカセット



RAC-7

ジャーナル巻き取りホルダー

ジャーナル

売上記録として
お店で保管します

レシート用紙

メモリーカセットカバー
メモリーカセットはこの下
検銭板(マグネット用金属板)
「お札置き」として使用します

プリンターカバー

レシート発行窓

ジャーナル印字確認窓

印字内容の確認と用紙への
書き込みができます
この窓に用紙の赤い線が
見えてきたらペーパーの
交換をしてください

ドロアースリット部

小切手や商品券を、
ドロアを開けずに
入れることができます

ドロア(引き出し)

ドロアロック錠

付属品

モード鍵(3種類 各2本)

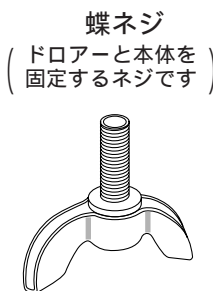
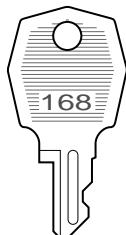
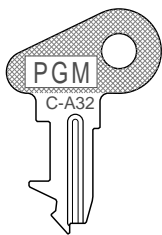
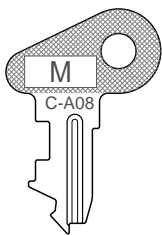
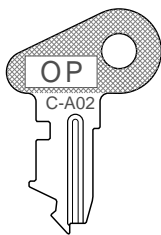
OP × 2
(オペレーター用)

M × 2
(店長用)

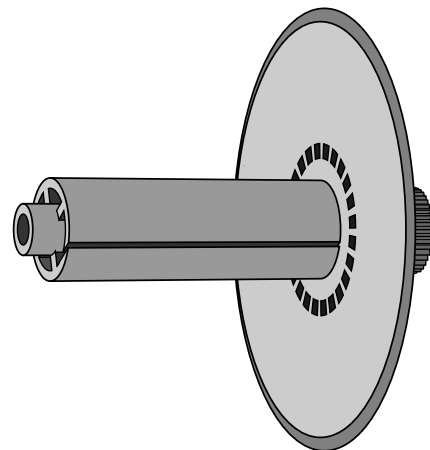
PGM × 2
(精算・設定用)

ドロア鍵 2本

(ドロアを開か
なくする鍵です)



ジャーナル巻き取りホルダー



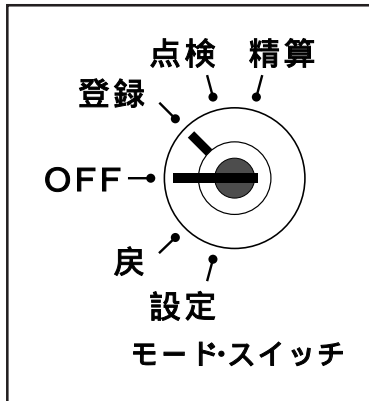
1 はじめてお使いいただくために

はじめてお使い

各部の働き

モードスイッチ

付属の3種類のモード鍵(オペレーター用、店長用、精算・設定用)で、レジスターの働きを切り替えます。

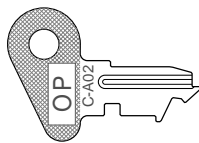


- 「OFF」... レジスターを使用しないとき
- 「登録」... 売上の登録を行なうとき
- 「点検」... 売上の点検を行なうとき
- 「精算」... 一日の売上の精算を行なうとき
- 「戻」... 返品(戻し)を行なうとき
- 「設定」... お店に合わせたいろいろな設定を行なうとき

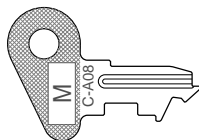
モード鍵の種類と回せる範囲

モードスイッチの切り替えには付属の「モード鍵」を使用します。また、それぞれの鍵は回せる範囲が決められています。なお、どの鍵でも「OFF」と「登録」の位置で抜き差しできます。

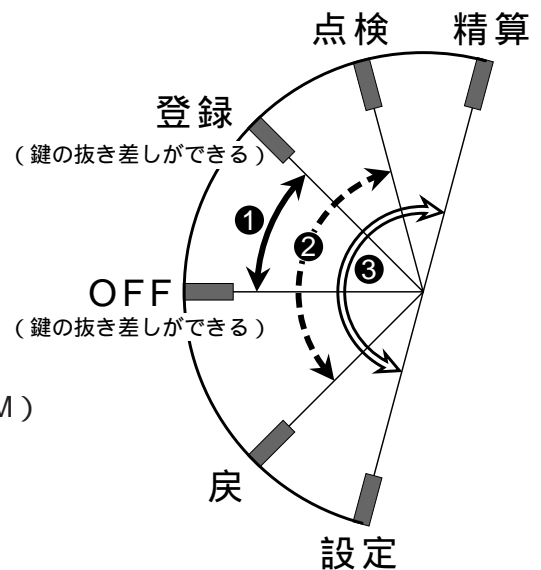
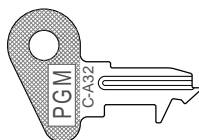
① オペレーター用鍵(OP)



② 店長(マスター)用鍵(M)



③ 精算・設定・オーナー用鍵(PGM)



— 回転表示窓

— 表示窓

— レシートスイッチ

— モードスイッチ

— 担当者スイッチ

— 電卓スイッチ

— キーボード

— タッチキー

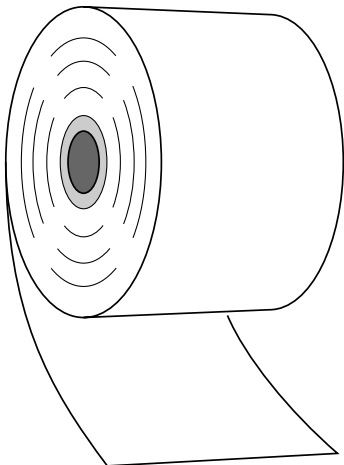
— 差し込みプラグ/電源コード

— 紙幣入れ(4ヶ所)

— コイントレー

— 硬貨入れ(6ヶ所)

ロールペーパー 2個



1 はじめてお使いいただくために

キーボード



9	18	27	36	45	54	63	72	81	90	99	108
8	17	26	35	44	53	62	71	80	89	88	107
7	16	25	34	43	52	61	70	79	88	97	106
6	15	24	33	42	51	60	69	78	87	96	105
5	14	23	32	41	50	59	68	77	86	95	104
4	13	22	31	40	49	58	67	76	85	94	103
3	12	21	30	39	48	57	66	75	84	93	102
2	11	20	29	38	47	56	65	74	83	92	101
1	10	19	28	37	46	55	64	73	82	91	100

部門キー

タッチキー

- レシート
送り レシート送りキー レシートを空送りします。
- ジャーナル
送り ジャーナル送りキー ... ジャーナルを空送りします。
- 領収書
発行 領収書発行キー 領収書を発行します。
- 操作
ガイド 操作ガイドキー 導入時や、たまに行なう操作や設定を知りたいときに使います。
直接押すとメニュー項目が印字され、知りたいメニュー番号に続いて押せば、その内容が印字されます。
- 強制
解除 強制解除キー 2回続けて押すとエラーを強制的に解除します。
- 割勘 割り勘キー 合計金額を割り勘にするときに人数を入れてから押します。
- レシート
発行 レシート発行キー 後レシートを発行します。
- マイナスキー 値引きのときに押します。
- 入金
CAL 入金キー 入金の際に押します。
電卓機能とレジ機能の間で、「答」などのやり取りにも使います。
- 出金 出金キー 出金の際に押します。

1 はじめてお使いいただくために

はじめてお使い

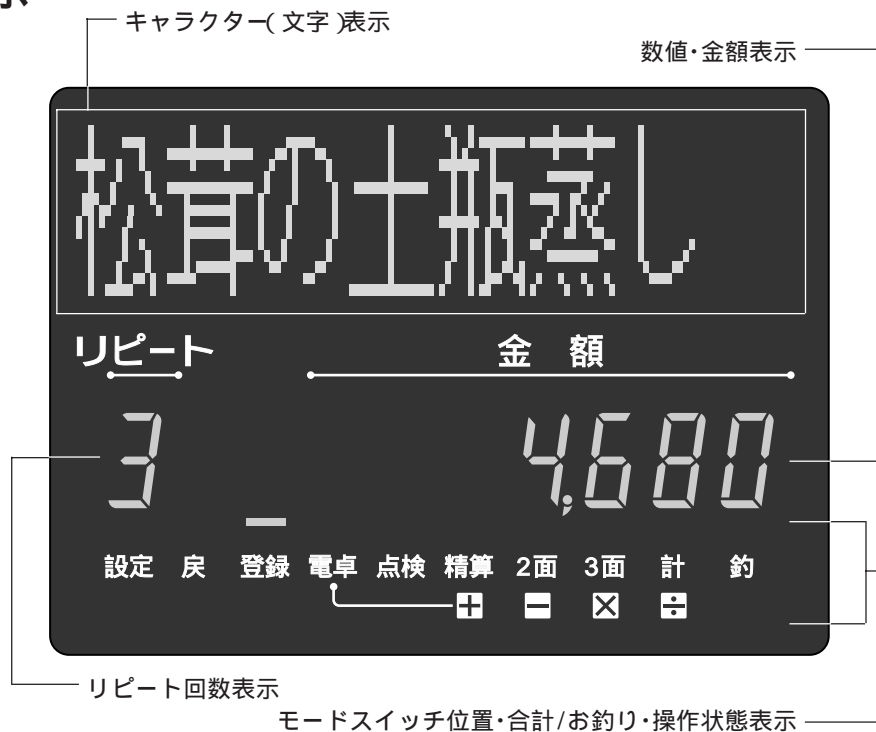
- 万円** 万円キー 万円札を預かったときに押します。
- 非課税** 非課税キー 非課税商品を登録するときに押します。
- %-** 割引キー 割引きのときに押します。
- 戻** 戻しキー 返品戻しのときに押します。
- 客数** 客数キー お客様の人数を入れるときに押します。
- #/替** ノンアド/両替キー ... ノンアド印字、または、両替をするときに押します。
- C** クリアーキー 数字を入れまちがえたときに押します。
電卓機能のときは、2回続けて押すと「オールクリアー（ゴハサン）の働きになります。
- ×/日時** 乗算/日時キー 乗算登録、または、時刻・日付を表示するときに押します。
- 訂正/中止** 訂正/中止キー 直前訂正、または、取引中止のときに押します。
- 1 ~ 9、0、00、.** } 置数キー 数値を入れるときに押します。
- + 1 ~ 8** 部門キー 個々の商品を登録するときに押します。
+ 1 ~ ÷ 4 の部門キーは、電卓機能のときは「+」「-」「×」「÷」の計算命令キー になります。
- 信** 信用売りキー 信用売り(クレジットカード)での売上のときに押します。
- 券** 券売りキー 商品券での売上のとき押します。
- 小計** 小計キー 登録金額の合計(中間合計)を見るときに押します。
- 現/預** 現金売り/預かり金キー 登録の完了(現金での売上)および預かり金のときに押します。
電卓機能のときは、「=」になります。
- 1 ~ 108** タッチキー 部門キーと同じように、個々の商品を登録するときに押します。

1 はじめてお使いいただくために

はじめてお使いいただくために

表示窓 / 回転表示窓

本体表示



回転表示窓(お客様用表示)



キャラクター(文字)表示

登録した品物の部門名や商品名などを、文字(キャラクター)で最大16文字×2行(半角文字の場合、漢字では最大8文字×2行)または、縦倍文字で最大16文字×1行(半角文字の場合、漢字では最大8文字×1行)表示します。

数値・金額表示

金額や数量などを表示します。

電卓機能のときは、計算数値を表示します。

モードスイッチ位置・合計/お釣り・操作状態表示

モードスイッチの位置および、合計やお釣りをそれぞれのシンボル(■)で表示します。

なお、電卓機能中は、操作で押した命令をシンボルで表示します。

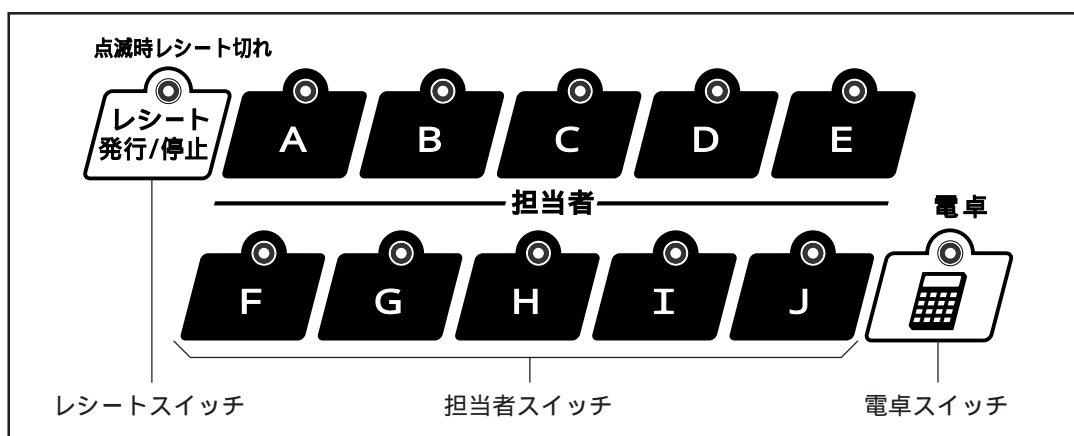
リピート回数表示

リピート登録のとき、その回数の下1桁を表示します。

1 はじめてお使いいただくために

はじめてお使い

担当者スイッチ / レシートスイッチ / 電卓スイッチ



担当者スイッチ

レジスターを操作する担当者を「A」～「J」の10個の記号で表わします。


レジを操作する場合は、あらかじめその担当者のスイッチを押します。押された担当者スイッチのランプが点灯します。

レジの担当者別に、取扱金額や取扱件数(客数)を集計することができます。

レシートスイッチ

モードスイッチが「登録」または「戻」のときに、お客様用のレシートを発行するか、しないかをこのスイッチで切り替えます。

レシートスイッチのランプが消えているときは、レシートを常に「発行」します。この状態のときにレシートスイッチを押すと、赤いランプが点灯してレシート発行は「停止」になります。

「停止」のときでも  キーで、あとからレシートを発行することができます。

(この機能を《後レシート》と言います)

レシートスイッチは押すたびに「発行」と「停止」を交互に切り替え、ランプもその状態を示します。

なお、このランプが点滅をしているときは、レシート用紙が完全になくなった場合です。

点滅時レシート切れ



電卓スイッチ

モードスイッチが「登録」のときに、レジスターを「電卓」として使用するか、しないかをこのスイッチで切り替えます。

電卓スイッチを押し、青いランプが点灯しているときに「電卓」として使用でき、ランプが消えているときは「電卓」として使用できません。

「電卓」のランプが点灯しているときは、置数キーと部門キーの  ~  キー、

 キーおよび一部の命令キーしか働かず、レジスターとして機能しなくなります。

電卓



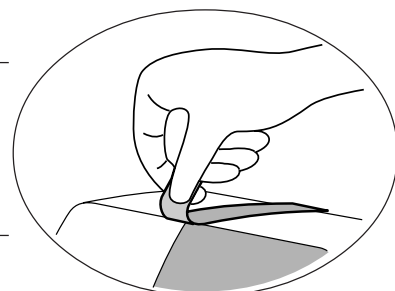
1 はじめてお使いいただくために

レジスターをお使いになる前の準備

ご購入のレジスターは、次の順番にしたがってセットしてください。

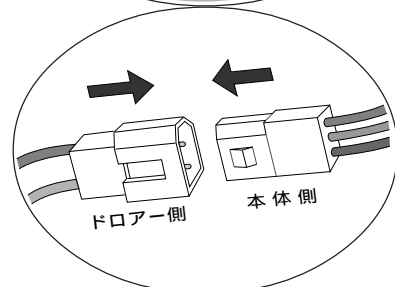
1

機械本体をはじめ付属品などのすべてを梱包箱から取り出し、本体などに止めてある保護テープをはがします。



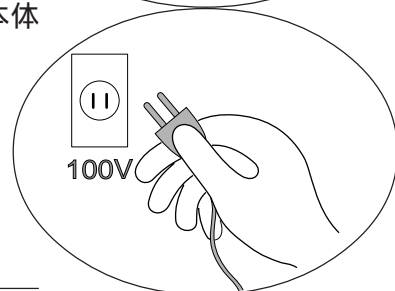
2

付属品を袋から取り出して、全部そろっているかを確認します。
(5ページ《付属品》を参照)



3

ドロアー(引き出し)を設置場所(水平なところ)に置き、その上に機械本体を仮に乗せます。その後、本体底面から出ている端子とドロアーの端子を確実に接続します。
本体底面の4ヶ所の足がドロアーのそれぞれの穴に入るように、本体を少しずつ前後左右に動かして、本体とドロアーをセットします。



4

本体とドロアーが一体化した後に、差し込みプラグを家庭用100Vコンセントに確実に差し込みます。

5

モードスイッチにモード鍵を差し込み「登録」に合わせます。

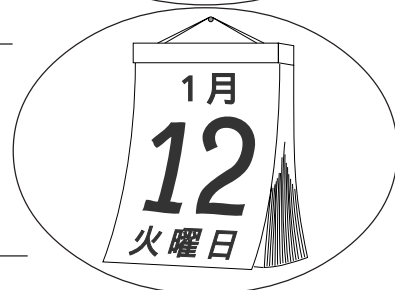


6

ロールペーパー(ジャーナル用紙とレシート用紙)を取り付けます。
(13 ~ 14ページ《ロールペーパーの取り付け方》を参照)

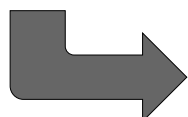
7

日付と時刻を確認し、違っていたら直します。
(41ページ《時刻および日付を表示する》を参照
違っているときは 61ページ《時刻・日付の修正》を参照)



8

必要に応じて、消費税の計算の仕方その他を、お店に合わせた方式に変更します。(消費税の計算の仕方については次ページをご覧ください)



これでレジスターが使える状態になります

⇒ 一日の仕事の流れ(15ページ)へ

1 はじめてお使いいただくために

は
じ
め
て
お
使
い
た
だ
く
た
め
に

消費税の計算について

消費税の計算の仕方には次の3つの方法があります。

本機は、各部門キーや各タッチキーに、その 방식을それぞれ設定することができますので、3種類が混在するお店でも、まちがいをなく計算することができます。

① 外税方式	② 内税方式	③ 非課税方式
商品金額に消費税5%を付加して販売する方式	商品金額に消費税5%が含まれているものを販売する方式	消費税を計算しない(消費税を課税しない)で販売する方式
例:価格 1,000円 (本体価格 1,000円 消費税額 50円 合計 1,050円 受取	例:価格 1,000円 (本体価格 952円 消費税額 48円 合計 1,000円 受取	例:価格 1,000円 (本体価格 1,000円 消費税額 0円 合計 1,000円 受取

ご購入時の本機は、外税方式に設定されています。(税額の円未満は切捨て)

外税方式のお店は このままご使用いただけます。

内税方式のお店は 内税のみの設定の仕方 ⇒ 66ページ

非課税方式のお店は 非課税のみの設定の仕方 ⇒ 65ページ

外税 / 内税 / 非課税の商品が混在のお店は

外税 / 内税 / 非課税が混在の場合の設定の仕方 ⇒ 67ページ



税額の円未満を《四捨五入》や《切上げ》とする登録の設定もできます。

消費税額の円未満の端数処理方法を設定する ⇒ 70ページ

請求額の端数(5円未満あるいは10円未満)を切捨てて請求する「5円丸め / 10円丸め」を行なうこともできます。

5円丸め、または、10円丸めを設定する ⇒ 63ページ

レストランなどの飲食店では、消費税の他に奉仕料の計算が必要な場合がありますが、その場合は次の設定も行ないます。

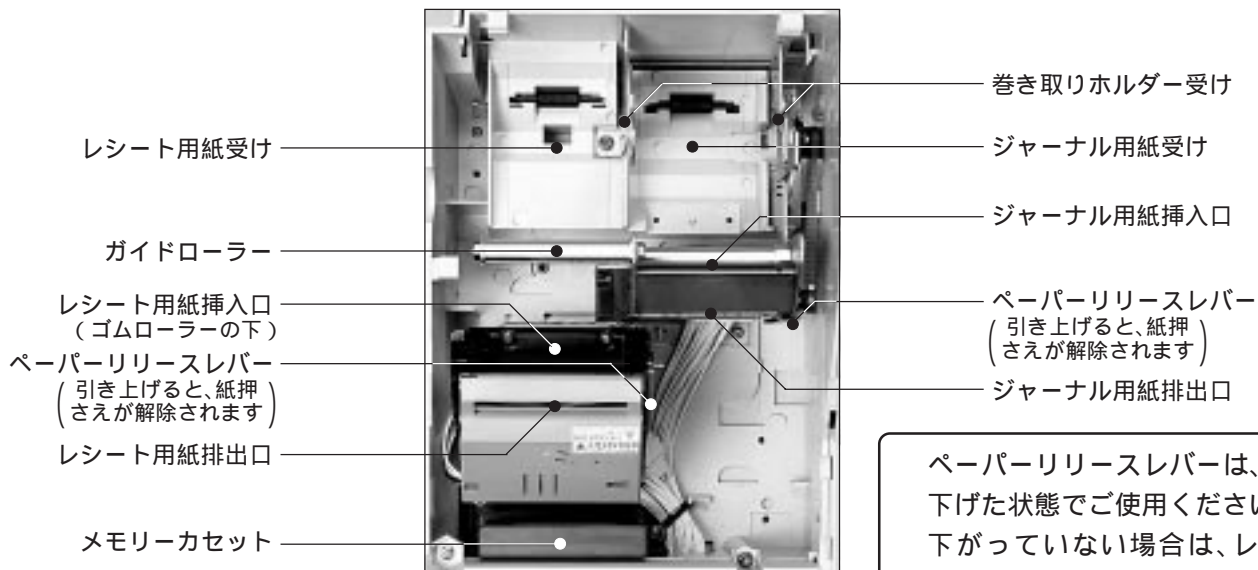
奉仕料が必要なお店は

奉仕料の設定の仕方 ⇒ 69ページ

1 はじめてお使いいただくために

はじめてお使い
いただくために

ロールペーパー(レシートおよびジャーナル用紙)の取り



ペーパーリリースレバーは、必ず下げた状態でご使用ください。下がっていない場合は、レジスターが使えません。なお、レバーが上がっている場合は「E010」のエラーになります。

レシート用紙の取り付け



① モードスイッチを「登録」の位置にします。



② プリンターカバーの「左側面手前の突起」に指をかけて、カバーの前部を持ち上げます。



③ ロールペーパーの先端をまっすぐに切ります。



④ ロールペーパーの先端が下から出るように持って「レシート用紙受け」の位置に置きます。



⑤ ロールペーパーの先端を、ガイドローラーの上から「レシート用紙挿入口」へ差し込みます。自動的にペーパーが引き込まれます。



⑥ 「レシート用紙排出口」からロールペーパーの先端が出てきます。その後、自動カットされますので、そのペーパーを取り去ります。



⑦ 用紙がズレているときは「レシート送り」キーをしばらく押してください。このときは、「#/替」キーを押して、余分なペーパー部分を取り去ります。

【注意】 レシート用紙排出口にレシートを残したままにしないでください。発行されたレシートは必ず取り去ってください。(残したままにすると、カッター故障の原因になります)

1 はじめてお使いいただくために

はじめてお使いに

付け方

ジャーナル用紙の取り付け

レシート用紙の取り付けに続いて行ないます



① 新しいロールペーパーの先端をまっすぐに切ります。



⑤ 付属品の「ジャーナル巻き取りホルダー」の溝に、ロールペーパーの先端を差し込み、2～3回巻き付けます。



② ロールペーパーの先端が下からでるように持って「ジャーナル用紙受け」の位置に置きます。



⑥ 巻き取りホルダーを「ホルダー受け」にセットします。



③ ロールペーパーの先端を「ジャーナル用紙挿入口」へ差し込みます。自動的にペーパーが引き込まれます。



⑦ ペーパーのたるみが無くなるまで「ジャーナル送り」キーを押します。なお、用紙がズレているときは「ジャーナル送り」キーをしばらく押してください。



④ 「ジャーナル用紙排出口」からロールペーパーの先端が出てきます。その後、ペーパーが20cm位出るまで「ジャーナル送り」キーを押します。



⑧ プリンターカバーを閉じて完了です。なお、このプリンターカバーは手前側を10cm位持ち上げた状態で手前へ引くと、カバーを取り外すことができます。

ご注意

レジスターは、必ずロールペーパー(レシート用紙およびジャーナル用紙)を取り付けてご使用ください。用紙を取り付けないと、レジスターが使用できず、プリンター故障の原因になります。

レシート用紙もジャーナル用紙も同じ規格(TRP-5880TWまたはTRP-5880HTW=紙幅 58mm × 外径 80mm)の感熱記録のロールペーパーです。

ロールペーパーは当社指定のものをご使用ください。指定品以外の用紙をご使用になりますと、印字ムラや故障の原因となることがあります。なお、ペーパーは保管中日光に当てないでください。ロールペーパーに赤い線が出てきたら、残りは約 1m です。キリの良いところでお早めに新しいロールペーパーに交換してください。⇒ 交換方法は 103 ページ

1 はじめてお使いいただくために

一日の仕事の流れと基本的な操作

開店前

差し込みプラグがコンセントに確実に差し込まれているか、確認します。

ロールペーパーが充分にあるか、確認します。

毎朝開店前に、日付と時刻の確認をします。
【時刻・日付の表示】... 41ページ

釣銭用の小銭をドロアーに用意します。
【入金の仕方】... 42ページ

営業中

商品の売上进行を登録します。

単品売り / 数点売り / リピート登録 /
乗算登録 / つり銭計算 / 両替 / 訂正 その他

【各種登録の仕方】... 17 ~ 26ページ

必要に応じて、売上の確認をします。
【点検の仕方】... 53ページ

閉店後

一日の売上进行を打ち出します。
【精算の仕方】... 27ページ

ドロアー内のお金を取り出します。

モードスイッチを「OFF」にします。

レシート / ジャ

レシートおよびジャーナルに印字
レシートが必要ない場合は、レシ
ジャーナルは、用紙を節約するた
できます。(⇒ 85ページ)また、

レシート

カシオ商店

渋谷区本町1-6-2
電話 1234-5678

	# / 替	12345
	1999年 1月12日(火)	9:23
部門番号	部門02	5,780
	部門01	360
	部門01	360
	部門01	360
	10点	@128
PLU番号	部門04	1,280
	PLU0027	880
	-	-100
	PLU0073	2,600内
	PLU0095	3,000非#
	小計	¥14,520
	%-	-5%
		-726*
	17点	
	小計	¥13,794
	外税対象	¥8,474
	消費税等	5.0% ¥423
	内税込額	¥2,470
	内税額	5.0% (¥118)
	非課税合計	¥2,850
	合計	¥14,217
	お預り	¥15,000
	お釣	¥783
レジ担当者	担当-A	0123-00008

印の項目は、ご購入時の標準状態で

1 はじめてお使いいただくために

はじめてお使いに

ジャーナル / 領収書の見方

される内容は、店名ロゴ部を除き、ほぼ同じ内容が印字されます。

ートスイッチを押して「レシート停止」にすることができます。(⇒ 10ページ)

めに「縦2分の1の縮小文字」で印字していますが、レシートと同じ大きさの標準文字で印字する設定も

「ジャーナルへの明細印字」を印字しない設定もできます。(⇒ 85ページ)

ご注意 

記載されている印字例は、印刷のため、行間、字間、書体が実物とは異なります。
(本書に記載されているほかの)
印字例も、すべて同様です)

ジャーナル

# / 替	12345
1999年 1月12日(火)	9:23
部門02	5,780
部門01	360
部門01	360
10点	@128
部門04	1,280
PLU027	880
	-100
PLU0073	2,600内
PLU0095	3,000非#
小計	¥14,520
-5%	-726*
17点	
小計	¥13,794
外税対象	¥8,474
消費税等	¥423
内税対象額	¥2,470
内税額	(¥118)
非課税合計	¥2,850
合計	¥14,217
金引	¥783
領収書	¥14,217
担当-A	0123-000008
1999年 1月12日(火)	9:25
連No000008	
領収No000002	
領収金額	¥14,217
レジ担当者/一連番号	0123-000009

店名ロゴ部
(住所、電話番号は別途設定)

ノンアド印字

日付/曜日/時刻

単品登録

リピート登録

乗算登録

PLU登録

値引き

内税商品

非課税商品

登録合計

割引

お買い上げ点数

税抜き小計額

外税対象額

外税額

内税対象額

内税額

非課税計

合計

預かり額

おつり

レジ番号 / 一連番号
(マシンNo.)

領収書部分

領収書発行日/時刻

レシート一連番号

領収書一連番号

領収金額

レジ担当者/一連番号

お客様名記入欄
但し書き記入欄

領収額中の税額
(外税+内税+特消費税)

領収書

1999年 1月12日

領 収 書 様

¥ 14,217 -

(但し として
正に領収致しました)

一連No000008
領収No000002

税抜き金額
¥13,676-
消費税等
¥541-

印

カシオ商店

印刷面を内側に折って保管してください

税抜き金額が¥30,000以上の場合は、収入印紙貼付欄が印字されます。(⇒ 21ページ)

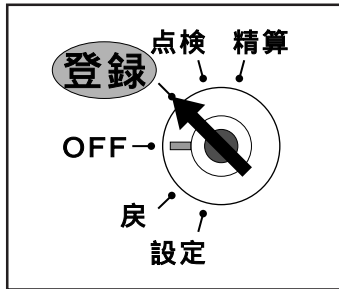
2 一日の操作

基本的なレジの操作

本書での説明は、「税率5%の外税方式」の消費税計算(円未満は「切捨て」)に基づいた操作方法、および、レシート印字例を記載しております。

内税方式や非課税方式およびそれらが混在している場合は、操作方法は変わりありませんが、印字される内容は異なりますのでご注意ください。

モードスイッチの位置



各種取引の登録は、モードスイッチを「登録」の位置に合わせて行ないます。
 なお、担当者スイッチは、いずれか一つを必ず押してください。
 (押さないと登録操作ができません)

1 品のお買い上げ

単品売り(単品登録)と釣銭計算

例	単価	数量	部門	預かり金
	¥1,200	1	部門 1	¥2,000

レシート印字例 2

キー操作

表示窓

1 2 0 0 1
 単価 部門

1点 計 ¥1,260
 部門01
 リピート 金額
 1,200
 設定 戻 登録 電卓 点検 精算 計 約
 モードスイッチ「登録」のシンボル

御計算書

1999年 1月12日(火) 9:33
 1 名

部門01 1,200

小計 ¥1,200
 消費税等 5.0% ¥60

合 計 ¥1,260
お 預 り ¥2,000
お 釣 ¥740

担当-D 0123-000010

小計

1点 計 ¥1,260
合計
 リピート 金額
 1,260
 設定 戻 登録 電卓 点検 精算 計 約
 合計表示のシンボル

2 0 0 0 現/預
 預かり金額

お預り ¥2,000
お 釣
 リピート 金額
 740
 設定 戻 登録 電卓 点検 精算 計 約
 お釣り表示のシンボル

ご注意

1 ご購入時の標準状態では、税込みの登録累計の行は表示されず、その下の登録部門名(キャラクターが設定されている場合はそのキャラクター)が縦倍文字で表示されます。

2 レシート印字例は、ご購入時の標準状態で、担当者スイッチは「D」を押したときの印字例です。なお、以後のレシート印字例では、店名ロゴ部分を省略します。

2 品以上のお買い上げ

数点売りと釣銭計算

例

単価	数量	部門またはタッチキー	預かり金
¥200	1	タッチキー 2	¥2,500
¥800	1	部門 2	
¥1,000	1	タッチキー 10	

200 2
 800 2
 1000 10
 小計
 2500 現/預

1999年 1月12日(火) 9:35
 1 名

PLU0002	200
部門02	800
PLU0010	1,000
小計	¥2,000
消費税等 5.0%	¥100
合計	¥2,100
お預り金	¥2,500
お釣	¥400
担当-D	0123-000014

同じ商品を数多くお買い上げ

乗算登録

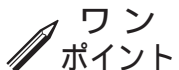
例

単価	数量	部門またはタッチキー	預かり金
¥200	12	タッチキー 7	¥10,000
¥340	4.6	部門 4	

12 ×/日時 200 7
 数量 × 単価 部門
 4.6 ×/日時 340 4
 数量 × 単価 部門
 小計
 万円 現/預

1999年 1月12日(火) 9:41
 1 名

12 点	@200
PLU0007	2,400
4.6 点	@340
部門04	1,564
小計	¥3,964
消費税等 5.0%	¥198
合計	¥4,162
お預り金	¥10,000
お釣	¥5,838
担当-D	0123-000017



ワンポイント

乗算登録の「数量」は「0.001 ~ 9999.999」です。
 乗算登録は「数量 × 単価」がご購入時の標準状態ですが、「単価 × 数量」とすることもできます。⇒ 33ページ

2 一日の操作

同じ商品を複数お買い上げ

リピート登録

例

単価	数量	部門またはタッチキー	預かり金
¥300	3	部門 2	¥2,000
¥500	2	タッチキー 14	

キー操作

表示窓

300

300

モードスイッチ「登録」のシンボル
リピート回数

2 300

3 300

500

500

2 500

小計

1995

2000

5

1999年 1月12日(火) 9:43
1 名

部門02 300
部門02 300
部門02 300
PLU0014 500
PLU0014 500

小計 ¥1,900
消費税等 5.0% ¥95

合計 ¥1,995
お預り ¥2,000
お釣 ¥5

担当-D 0123-000020

ご注意 

リピート回数は、10回以上のときは下1桁のみの表示となります。

両替を行なう(ドローを開ける)

両替

例

ドロー(引き出し)を開ける

ドローが開きます

1999年 1月12日(火) 9:51

/ 替

担当-D 0123-000023

 ワン
ポイント

両替は、登録操作が完了しているときに、数値を入れないで キーを押します。

領収書発行の操作

売上レシートが発行された後に^{領収書}発行キーを押すことにより、領収書を発行できます。
 なお、レシートスイッチが「停止」の場合でも領収書が発行できます。

一日の操作

領収書を要求された(3万円未満の例)

領収書発行 1

例

単価	数量	部門またはタッチキー	預かり金
¥500	10	部門 4	¥30,000
¥2,000	1	タッチキー 28	
¥15,000	1	部門 1	

レシート印字例

上記登録の後に領収書を発行する。

10 ^{X/日時} 5000 4
 2000 28
 15000 1
 小計
 3 万円 現/預
 領収書発行

領収書の発行

ご注意

領収書を発行する場合は、必ず自店専用の店名ロゴ用メモリーカセットを作成のうえ取り付けてください。
 店名ロゴ用メモリーカセットのお申し込み方法 ⇒ 3ページ

カシオ商店
 渋谷区本町1-6-2
 電話 1234-5678
 1999年 1月12日(火) 10:02
 1名
 10点 @500
 部門04 5,000
 PLU0028 2,000
 部門01 15,000
 小計 ¥22,000
 消費税等 5.0% ¥1,100
合計 ¥23,100
お預り金 ¥30,000
お釣 ¥6,900
 担当-D 0123-000025

レシート一連番号

領収書印字例

1999年 1月12日

領 収 書 様

¥ 2 3 , 1 0 0 -

(但し) として 正に領収致しました)

カシオ商店 渋谷区本町1-6-2
 電話 1234-5678

印刷面を内側に折って保管してください

一連No000025
 領収No000004
 税抜金額 ¥22,000-
 消費税等 ¥1,100-
 印

お客様名を書き込みます

但し書きを書き込みます

領収額中の税額
 領収書一連番号

2 一日の操作

領収書を要求された(3万円以上の例)

領収書発行 2

例

単価	数量	部門またはタッチキー	預かり金
¥5,550	2	部門 2	¥70,052
¥2,780	5	部門 3	
¥1,960	5	タッチキー 10	
¥11,450	1	タッチキー 8	
¥1,380	10	部門 1	

レシート印字例

上記登録の後に領収書を発行する。

5 5 5 0

5 2 7 8 0

5 1 9 6 0

1 1 4 5 0

1 0 1 3 8 0

7 万円 5 2

領収書の発行

カシオ商店

渋谷区本町1-6-2
電話 1234-5678

1999年 1月12日(火) 10:06
1 名

部門02	5,550
部門02	5,550
5 点	@2,780
部門03	13,900
5 点	@1,960
PLU0010	9,800
PLU0008	11,450
10 点	@1,380
部門01	13,800

小計 ¥60,050
消費税等 5.0% ¥3,002

合計 ¥63,052
お預り ¥70,052
お釣 ¥7,000

担当-D 0123-000026

領収書印字例

1999年 1月12日

領 収 書

一連No000026
領収No000005

¥ 6 3 , 0 5 2 -

税抜金額
¥60,050-
消費税等
¥3,002-

(但し として
正に領収致しました)

収入印紙

カシオ商店 渋谷区本町1-6-2
電話 1234-5678

印

印刷面を内側に折って保管してください

収入印紙貼付欄



ワン
ポイント

領収書に税額を印字する場合は、税抜き金額が30,000円を越えると(税額を印字しない場合は、領収金額が30,000円を越えると)自動的に「収入印紙貼付欄」が印字されます。

現在は30,000円ですが、これが変わったらその額に変更してください。⇒ 93ページ

金額を指定した領収書を発行する

金額指定の領収書発行

例

5,000円の領収書を発行する

5000


領収書
発行

金額指定の領収書の発行

領収書印字例

1999年 1月12日	領 収 書	一連No000027 領収No000006
	様	
¥ 5,000 -		
(但し	として 正に領収致しました)	印
カシオ商店		
	渋谷区本町1-6-2 電話 1234-5678	
印刷面を内側に折って保管してください		

ワン
ポイント

金額指定の領収書を発行する場合は、登録操作が完了しているときに、金額を入れて  キーを押します。この場合、税額は印字されません。

領収書発行時のレシート用紙のご注意

領収書を発行される場合および、ジャーナルを保存される場合は、高保存タイプのロールペーパーを使用することをお勧めします。

感熱紙(サーマル用紙)は、通常紙に比べて吸湿性が劣る傾向があります。このため、収入印紙貼付後や捺印後は、すぐに擦ったりしないでください。

感熱紙(サーマル用紙)は、強い光にさらすと、印字文字がうすくなり見えにくくなります。このため、ペーパーの保管・保存には注意が必要です。

お客様にお渡しするときは、「汚れ防止」と「光に遮断」のため、印字面を内側にして2つ折りにしてお渡しください。

2 一日の操作

キー操作をまちがえたとき(訂正の仕方)

「金額」や「数量」をレジスターに入れるために **1** ~ **9**、**0** および **00** の数字キーを押すことを《置数》と言います。

置数は、レジスターの表示窓に入っているだけで、内部の記憶(メモリー)にはまだ入っていません。また、乗算登録で $\times/\text{日時}$ キーを押したときの数量も記憶には入っていません。

置数のあとに、部門キーなどの命令キーを押すと、そのときの金額が記憶に入ります。

記憶に入る前の数値は C/AC **C** キーで、記憶に入ってしまった金額は $\text{訂正}/\text{中止}$ キーで消すことができます。

部門キーを押す前の訂正

置数訂正

部門キーを押す前は、すべて C/AC **C** キーで訂正できます。

例	単価	数量	部門またはタッチキー	預かり金
①	¥120	1	部門 1	④ ¥3,000
②	¥200	5	タッチキー 6	
③	¥105	10	部門 2	

上記登録の途中ででのまちがい。

① 単価を押しまちがえた

$\underbrace{1\ 2\ 00}_{\text{まちがい}}$
 $\underbrace{C/\text{AC}\ C}_{\text{クリアー}}$
 (正しく操作)
 $\underbrace{1\ 2\ 0}_{\text{単価}}$
 $\underbrace{1}_{\text{部門}}$

 ここが消えます

② 単価を入れて $\times/\text{日時}$ キーを押してしまった(数量をまちがえて $\times/\text{日時}$ キーを押してしまった)

$\underbrace{2\ 0\ 0}_{\text{まちがい}}$
 $\times/\text{日時}$
 $\underbrace{C/\text{AC}\ C}_{\text{クリアー}}$
 (正しく操作)
 $\underbrace{5}_{\text{数量}}$
 $\times/\text{日時}$
 $\underbrace{2\ 0\ 0}_{\text{単価}}$
 $\underbrace{6}_{\text{タッチキー}}$

 ここが消えます

③ 乗算で単価をまちがえた

$\underbrace{1\ 0}_{\text{まちがい}}$
 $\times/\text{日時}$
 $\underbrace{1\ 5\ 0}_{\text{まちがい}}$
 $\underbrace{C/\text{AC}\ C}_{\text{クリアー}}$
 (正しく操作)
 $\underbrace{1\ 0}_{\text{数量}}$
 $\times/\text{日時}$
 $\underbrace{1\ 0\ 5}_{\text{単価}}$
 $\underbrace{2}_{\text{部門}}$

 ここが消えます

④ 預かり金額をまちがえた

小計
 $\underbrace{5\ 0\ 0\ 0}_{\text{まちがい}}$
 $\underbrace{C/\text{AC}\ C}_{\text{クリアー}}$
 (正しく操作)
 小計
 $\underbrace{3\ 0\ 0\ 0}_{\text{預かり金額}}$
 $\text{現}/\text{預}$

 ここが消えます

部門キーを押したあとの訂正

直前訂正

部門キーを押した直後は、**訂正中止** キーで訂正できます。

例

	単価	数量	部門またはタッチキー	預かり金
①	¥505	1	タッチキー 9	¥2,000
②	¥230	3	部門 3	

上記登録の途中でのまちがい。

① 単価をまちがえて 部門キーを押してしまった

5 5 0 9 訂正中止 (正しく操作) 5 0 5 9
 まちがい 訂正 単価 タッチキー
 ここが消えます

② 乗算で単価をまちがえて 部門キーを押してしまった

3 ×/日時 2 2 0 3 訂正中止
 まちがい 訂正
 ここが消えます
 (正しく操作) 3 ×/日時 2 3 0 3
 数量 × 単価 部門
 小計
 2 0 0 0 現/預

1999年 1月12日(火) 10:35		1 名
PLU0009	3 点	505 @230
部門03		690
小計		¥1,195
消費税等	5.0%	¥59
合計		¥1,254
お預り金		¥2,000
お釣		¥746
担当D		0123-000037

直前訂正は、ジャーナルには印字されますがレシートには印字されません。

登録途中の商品すべてを取り消す

取引中止(一括取消)

そのレシートをはじめからやり直すときは、**小計** **訂正中止** で一括取消を行ないます。

例

単価	数量	部門またはタッチキー	預かり金
¥350	12	部門 4	-
¥1,280	1	タッチキー 10	

上記登録の途中で取引中止(一括取消)にする。

1 2 ×/日時 3 5 0 4
1 2 8 0 1 0 小計 訂正中止
 ここが消えます 取引中止

1999年 1月12日(火) 10:41		1 名
取引中止	
担当D		0123-000040

ご注意 

取引中止で**小計**キーを押さないと、最終行の訂正(取消)になります。

登録品目数が多くなると(部門登録で50品目前後、PLUおよび戻し登録では25品目前後)、この操作ができなくなります。

2 一日の操作

返品戻しとレシート発行後の訂正

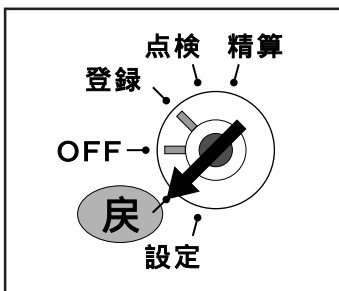
現/預キーを押して、レシートが発行されたあとでまちがいに気づいた場合や、商品の返品があった場合などには《返品戻し処理》を行ないます。

返品戻し処理には、《戻しモード返品》と、《戻しキー返品》の 2 種類があります。

前日以前に売り上げた商品の返品

戻しモード返品

モードスイッチの位置



前日以前に売り上げた商品の「返品戻し」は、モードスイッチを「戻」の位置に合わせて、売上登録と同じように操作する《戻しモード返品》を行ないます。

なお、モードスイッチを「戻」にすると、表示窓の「戻」の位置にシンボル (■) が表示されます。

例

2日前に売り上げた下記の商品の返品を処理する

単価	数量	部門またはタッチキー	預かり金
¥780	2	タッチキー 15	現金
¥1,280	1	部門 3	

モードスイッチ ⇒ 「戻」



1999年 1月12日(火) 10:50		
1 名		
PLU0015		780
PLU0015		780
部門03		1,280
小計		¥2,840
消費税等	5.0%	¥142
現金		¥2,982
担当-D	戻	0123-000045

戻しモードのしるし
(担当者名、一連番号の
行に印字されます)

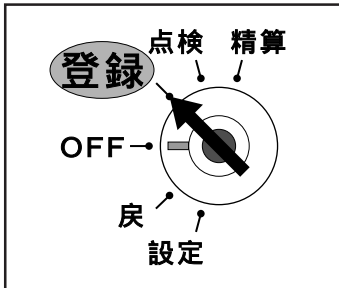
ご注意

戻しモードでの処理が終わったら、モードスイッチを「登録」の位置に戻します。

当日売り上げた商品の返品

戻しキー返品

モードスイッチの位置



その日に売り上げた商品の返品処理は、モードスイッチを「登録」のままで「戻」キーを使って《戻しキー返品》を行ないます。

また、「現/預」キーを押して登録を完了した後でその登録の誤りに気づいた場合も、《戻しキー返品》を行ないます。

例 当日売り上げた以下の商品の返品を処理する

単価	数量	部門またはタッチキー	預かり金
¥720	1	部門 4	現金
¥1,530	2	タッチキー 12	
¥140	5	部門 2	

モードスイッチ ⇒ 「登録」

戻 7 2 0 4
部門 4 への返品処理

戻 1 5 3 0 12
12

戻 5 \times /日時 1 4 0 2
小計
現/預

1999年 1月12日(火) 10:53		1名
戻		
部門04		-720
戻		
PLU0012		-1,530
戻		
PLU0012		-1,530
戻		
5点 @140		
部門02		-700
小計		-4,480
消費税等	5.0%	-224
現金		- 4,704
担当-D		0123-000048

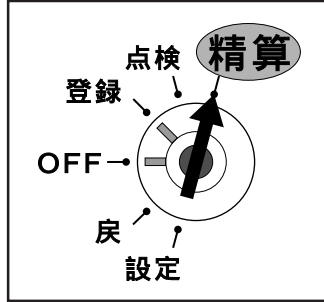
2 一日の操作

閉店後にしていただくこと(精算)

1日の売上の打ち出しとクリアーを行なう

一日の操作

モードスイッチの位置



閉店後には、精算・設定・オーナー用鍵 (PGM) でモードスイッチを「精算」にすると、表示窓の「精」なお、精算を行ないますと、時刻、日付、各種設定
精算に関しては、51ページ以降にも記載され

日計明細の精算は、モードスイッチを「精算」にして、「現/預」キーを押します。

日計明細精算の印字例

1999年 1月12日(火) 21:08		日付 / 曜日 / 時刻
固定合計器	精算レポート	レポート名
日計	種別:0011 Z 0003	種別コード/精算シンボル/ 固定合計器精算回数
総売上	1,059 点	総売上 { 個数
	¥524,966	{ 金額 * 1
純売上	179 件	純売上 { 件数(客数)
	¥560,830	{ 金額 * 2
現金在高	¥123,730	現金在高 * 3
商品券在高	¥66,360	商品券在高
クレジット在高	¥198,130	信用売りに高

戻モード	3 件	「戻」モード { 件数
	¥7,930	{ 金額
純客	272 名	純客数
客単価	¥2,061	客単価(純売÷純客数)
値引	¥6,966	値引き・割引・割増し合計
万円	17 枚	万円札登録枚数
サービス	¥719	5円 / 10円丸め合計
取引中止	2 件	取引中止 { 件数
	¥2,536	{ 金額
電卓	18 件	電卓モードでの計算回数

外税対象	¥498,747	外税対象額
消費税等	5.0% ¥24,852	外税税率/外税消費税額
内税込額	¥13,986	内税対象額(税込み)
内税額	5.0% ¥664	内税税率/内税消費税額
消費税合計	¥25,519	税額合計(外税+内税)
課税分	4.0% ¥20,415	消費税(国税分)
課税分	1.0% ¥5,104	消費税(地方税分)
非課税合計	¥5,267	非課税額合計
奉仕料	153 件	奉仕料 { 件数
	¥14,926	{ 金額
.....		

取引		精算レポート	レポート名
日計	種別:0012 Z 0003	種別コード/精算シンボル/ 取引合計器精算回数	
現金	167 件	現金売上 { 件数	
	¥296,340	{ 金額	
商品券	9 件	商品券売上 { 件数	
	¥66,360	{ 金額	
クレジット	8 件	信用売上 { 件数	
	¥198,130	{ 金額	
入金	3 件	入金 { 件数	
	¥27,390	{ 金額	
出金	2 件	出金 { 件数	
	¥200,000	{ 金額	
-	6 点	値引き { 件数	
	¥2,350	{ 金額	
%-	12 件	割引 { 件数	
	¥4,616	{ 金額	
戻	12 件	「戻」キー { 回数	
	¥9,586	{ 金額	
直前訂正	8 件	直前訂正 { 回数	
	¥6,251	{ 金額	
レポート	8 件	後レポート { 回数	
# / 替	12 件	両替 { 回数	
領収書発行	14 件	領収書発行 { 件数	
	¥82,750	{ 金額	
強制解除	2 件	強制解除 { 件数	
	¥3,590	{ 金額	
.....			

印の項目は、ご購入時の標準状態では印字されません。

日計明細の精算

モードスイッチを「精算」の位置に合わせて、その日の売上の精算を行ないます。
 算」の位置にシンボル(■)が表示されます。

内容および精算回数を除いて、印字内容が、印字し終わると同時にクリア(ゴハサン)されます。
 ています。

部門	精算レポート	レポート名
日計	種別:0015 Z 0003	種別コード/精算シンボル/ 部門合計器精算回数
部門01	客数 48名 個数 73点 金額 9.55% ¥43,919	部門 1 { 部門名称 取引客数 構成比 / 個数 構成比 / 金額
部門02	客数 56名 個数 119点 金額 12.38% 12.52% ¥57,568	部門 2
部門03	客数 54名 個数 204点 金額 19.98% 11.64% ¥50,467	部門 3
部門08	客数 57名 個数 83点 金額 8.63% 9.41% ¥43,254	部門 8
合計	個数 961点 金額 ¥459,486	部門合計 { 個数合計 金額合計

担当者	精算レポート	レポート名
日計	種別:0017 Z 0003	種別コード/精算シンボル/ 担当者合計器精算回数
担当-A	総売上 353点 ¥49,342	《担当者A》
	純売上 12件 ¥50,620	総売上 { 個数 金額 純売上 { 件数 金額
	現金在高 ¥35,620	現金在高
	商品券在高 ¥15,000	商品券在高
担当-C	総売上 16点 ¥7,416	《担当者C》
	純売上 3件 ¥7,470	総売上 { 個数 金額 純売上 { 件数 金額
	現金在高 ¥7,470	現金在高
担当-D	総売上 690点 ¥468,208	《担当者D》
	純売上 164件 ¥484,050	総売上 { 個数 金額 純売上 { 件数 金額
	現金在高 ¥61,950	現金在高
	商品券在高 ¥51,360	商品券在高
	クレジット在高 ¥198,130	クレジット在高
担当-D	精算 0123-000245	担当者/マシン番号/一連番号

集計数値が「0」の部門および担当者は、その部門および担当者の項目が印字されません。

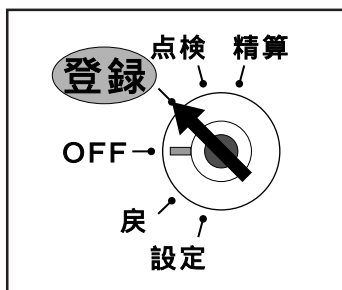
各項目間の関係式

- 「日計明細」の精算(または点検)をはじめ、本機の点検/精算(51ページ以降)で印字される各項目間には以下の関係式が成り立っています。
- *1 総売上 = 部門合計 + 部門リンクしていない PLU合計 : 個数、金額とも
(部門リンク ⇒ 80ページ)
 - *2 純売上 = 現金売上額 + 商品券売上 + 信用売上(+ 貸売上)
= 総売上 - 割引き + 割増し - 値引き + 外税消費税額 + 特消費税額 + 奉仕料 - 5円/10円丸め合計
(= お客様の支払い額の総合計)
 - *3 現金在高 = 現金売上 + 入金合計 - 出金合計 (券売り、信売りでお釣りがない場合)
総売上 - 割引き + 割増し - 値引き = 外税対象額 + 内税対象額 + 非課税額合計
= 特消費税課税対象 + 特消費税免税額 + 特消費税非課税額

3 電卓機能

電卓機能の使い方

モードスイッチの位置



本機は、モードスイッチが「登録」のときに《電卓スイッチ》を押すことにより、いつでも電卓として《計算》を行なうことができます。(印字はされません)

*本書ではこの状態を「電卓」スイッチ⇒オンまたは「電卓」中と記載します。

モードスイッチが「登録」の位置以外では、電卓スイッチを押しても電卓にはなりません。なお、「電卓」中になると、電卓スイッチのランプが点灯するとともに、表示窓の「電卓」の位置にシンボル(■)が表示されます。また、計算中は、何の計算中かを示すため、命令キーの位置のシンボルも点灯します。

電卓機能

通常の計算機(電卓)として

四則計算

例 1 $123 + 456 - 78 = 501$

「電卓」スイッチ ⇒ オン

キ ー 操 作

C/AC C	C/AC C	1 2 3	+ 1	4 5 6	- 2	7 8	現/預	表示窓
オールクリアー			+		-		=	501

レジスターが「電卓」中のシンボル

例 2 $12.3 \times 45.6 \times 20 = 1121.76$

C/AC C	C/AC C	1 2 . 3	× 3	4 . 5 6	× 3	2 0	現/預	表示窓
オールクリアー			×		×		=	1121.76

例 3 $789 \div 45.6 = 17.30263157...$

C/AC C	C/AC C	7 8 9	÷ 4	4 5 . 6	現/預	表示窓
オールクリアー			÷		=	17.30263157

例 4 $(23 - 56) \times 963 = -31779$

C/AC C	C/AC C	2 3	- 2	5 6	× 3	9 6 3	現/預	表示窓
オールクリアー			-		×		=	-31779

ご注意

計算途中や答の整数部が10桁(負数のときは9桁)を超えた場合、および、10桁を越えて数字キーを押した場合はエラーとなり、オールクリアーになります。

ワンポイント

「電卓」中の数字キーの押しまちが(置数訂正)は、C/AC Cキーを1回押してから正しく入れ直せば訂正できます。C/AC Cキーを2回続けて押すとオールクリアー(ゴハサン)になります。

計算命令キーは上記のほかに、- キーが減算に、%/日時キーが乗算に使用できます。

「電卓」中でも#/替キーを押すとドロアーが開きます。

割合や比率などのパーセントを使う計算 パーセント計算

「電卓」中は **[%]** キーで以下のような「パーセント計算」ができます。

- **割合** 1,500 円の 75 % (7.5 掛) は? 1,125 円 $1500 \times \frac{75}{100} = 1125$

「電卓」スイッチ \Rightarrow オン

C/AC C C/AC C **1** **5** **0** **0** x 3 **7** **5** %- %

オールクリアー x % 「電卓」中のシンボル

1125

- **割増し** 620 円の 15 % 増し は? 713 円 $620 + (620 \times \frac{15}{100}) = 713$

C/AC C C/AC C **6** **2** **0** x 3 **1** **5** %- + 1 %

オールクリアー x % +

713

- **割引き** 2,300 円の 18 % 引き は? 1,886 円 $2300 - (2300 \times \frac{18}{100}) = 1886$

C/AC C C/AC C **2** **3** **0** **0** x 3 **1** **8** %- - 2 %

オールクリアー x % -

1886

- **比率** 75 個 は 250 個 の何% か? 30 % $\frac{75}{250} \times 100 = 30$

C/AC C C/AC C **7** **5** ÷ 4 **2** **5** **0** %- %

オールクリアー ÷ %

30

- **増減比率①** 157 万円 は 125 万円の何%アップか? 25.6 % $\frac{157 - 125}{125} \times 100 = 25.6$

C/AC C C/AC C **1** **5** **7** - 2 **1** **2** **5** %- %

オールクリアー - %

25.6

- **増減比率②** 540 円 は 625 円の何%引きか? 13.6 % $\frac{540 - 625}{625} \times 100 = -13.6$

C/AC C C/AC C **5** **4** **0** - 2 **6** **2** **5** %- %

オールクリアー - %

-13.6

- **売価設定** 利益を「売価の 25 %」と見込んだとき、
原価(仕入価格)が 1,200 円の品物の
売価は? 1,600 円 利益は? 400 円

100 %	
売価 : (1,600 円)	
原価(仕入価格): 1,200 円	利益: (400 円)
(100 - 25) %	25 %

C/AC C C/AC C **1** **2** **0** **0** + 1 **2** **5** %- %

オールクリアー + % 「電卓」中のシンボル

1600 売価

- 2 %

(続けて) - %

400 利益

3 電卓機能

呼び出し機能について

「呼び出し機能」は《ワンタッチのキー操作》で、レジ「登録」時の合計金額を、「電卓」中に持って来たり、その逆ができる便利な機能です。

この機能を使用すれば、「連乗計算」や「セット単価商品のバラ売り」などもまちがいに計算することができます。

「呼び出し」のキーは **入金** キーです。

電卓時に呼び出せる数値は、最終登録時の合計金額（「小計」を押したときに表示される数値）です。

また、登録中に呼び出せる数値は、電卓時の最終の答（「イコール」で求められた数値）です。



小数点以下がある「電卓」時の答を「登録」中に持って来たときは、小数点以下が切捨てられます。また、マイナスや「0」の答を持って来た場合は、エラーになります。

電卓機能

登録途中での計算

登録中の計算

例	単価	数量	部門またはタッチキー	預かり金
	¥1,780	1	タッチキー 18	¥7,000
	¥580	1.6 × 5	部門 4	

モードスイッチ ⇒ 「登録」（「電卓」スイッチ ⇒ オフ）

1 7 8 0 **18** **=** **1780**

「電卓」スイッチ ⇒ オン

1 . 6 **×** **3** **5** **=** **8** 1.6 × 5 の答

「電卓」スイッチ ⇒ オフ

入金 **×** **日時** **5 8 0** **4** **=** **4640** 部門4 の登録金額

呼び出し

×

単価

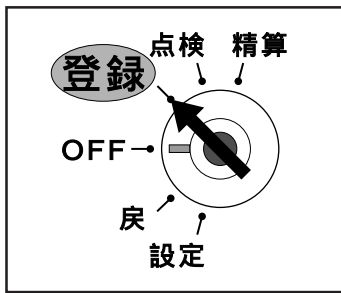
部門

小計 **=** **6741** 税込み合計金額

7 0 0 0 **現/預** **=** **259** お釣り

1999年 1月12日(火) 11:05		1 名
PLU0018	1,780	
8 点	@580	
部門04	4,640	
小計	¥6,420	
消費税等	5.0% ¥321	
合計	¥6,741	
お預り	¥7,000	
お釣	¥259	
担当-D	0123-000056	

モードスイッチの位置



本機には、便利な機能が豊富に備えられています。
ここでは、機能ごとにその使い方を説明します。

ご注意 機能によっては《あらかじめ設定》しなければならないものもありますので、その場合は設定ページをご覧ください。また、印字例も設定内容によっては記載の例と相異していることもあります。

部門キー・タッチキーの便利な使い方

ここでの説明項目	設定単価での登録	32
	「単価」×「数量」	33
	割り勘計算	34

部門キーおよびタッチキーに単価設定してある商品のお買い上げ 設定単価での登録

例

単価	数量	部門またはタッチキー	預かり金
¥800(部門キーに設定済み)	1	部門 2	¥5,000
¥1,200	1	部門 2	
¥600	1	タッチキー 15	
¥500(タッチキーに設定済み)	4	タッチキー 15	

モードスイッチ ⇒ 「登録」

2
 部門(単価設定済)

1200
2

600
15

4
×/日時
15

タッチキー(単価設定済)

小計

5000
現/預

1999年 1月12日(火) 11:08
1 名

部門02	800
部門02	1,200
PLU0015	600
4 点 @500	2,000
PLU0015	2,000
小計	¥4,600
消費税等 5.0%	¥230
合計	¥4,830
お預り	¥5,000
お釣	¥170

担当-D 0123-000059

ワンポイント

部門キーやタッチキーに単価が設定されていても、登録の際に新たな単価を入れれば、その単価で登録されます。
この場合、設定されている単価は消えません。

設定ページ

部門キーへの単価設定の仕方 ⇒ 62ページ
タッチキーへの単価設定の仕方 ⇒ 62ページ

便利な操作

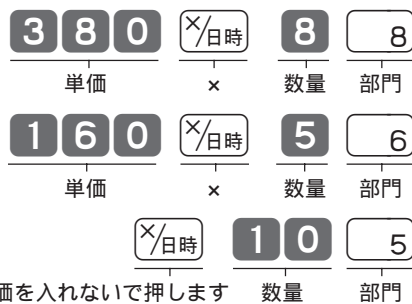
4 便利な操作

数量×単価でなく、単価×数量で登録する 「単価」×「数量」

ご購入状態(標準仕様)での乗算登録は「数量」×「単価」の計算順ですが、これを「単価」×「数量」の計算順にすることができます。

例

単価	数量	部門	預かり金
¥380	8	部門 8	¥10,000
¥160	5	部門 6	
¥500(部門キーに設定済み)	10	部門 5	



設定単価のときは単価を入れないで押します

小計

万円 現/預

1999年 1月12日(火) 11:09		1名
部門08	8点 @380	3,040
部門06	5点 @160	800
部門05	10点 @500	5,000
小計		¥8,840
消費税等	5.0%	¥442
合計		¥9,282
お預り		¥10,000
お釣		¥718
担当-D		0123-00060

ご注意

「単価」×「数量」での登録は、乗算の計算順序をこの方式に設定することにより使える機能で、部門キーを使った登録の場合に使用できます。(タッチキーではこの操作はできません) この設定を行なうと、「PLUの乗算登録」、「スキャニングPLUの乗算登録」と、「時刻・日付の表示」ができなくなります。

設定
ページ

乗算の計算順序の設定 ⇒ 91ページ

登録直後での割り勘計算

登録直後の割勘計算

例

単価	数量	部門またはタッチキー	預かり金
¥980	4	部門 2	¥10,000
¥1,580	1	タッチキー 17	

上記登録の直後に合計金額を 4人で割り勘にする

4 980

1580

小計

万円

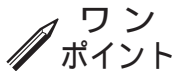
4

4人で割り勘

表示窓

割り勘 1名様

- 1444



ワン
ポイント

割り勘額に端数のある場合は、合計金額を人数で割って、小数第1位を切上げて表示します。

割り勘レシートは、小数点以下を切捨てた金額を、「人数 - 1」名様分とし、残りを1名様分にします。

1999年 1月12日(火) 11:15		1名
4点	@980	
部門02		3,920
PLU0017		1,580
小計		¥5,500
消費税等	5.0%	¥275
合計		¥5,775
お預り		¥10,000
お釣		¥4,225
担当-D		0123-000062

1999年 1月12日(火) 11:16		1名
..... 割勘レシート.....		
3名様		¥1,443
1名様		¥1,446
合計		¥5,775
担当-D		0123-000062

↑
割り勘レシート

便利な操作

締め前での割り勘計算

締め前の割勘計算

例

以下の商品の合計金額を 5人で割り勘にする

単価	数量	部門またはタッチキー	預かり金
¥1,230	5	タッチキー 11	¥20,014
¥2,780	3	タッチキー 24	

5 1230

3 2780

小計

5

5人で割り勘

表示窓

割り勘 1名様

- 3043

1999年 1月12日(火) 11:17		1名
5点	@1,230	
PLU0011		6,150
3点	@2,780	
PLU0024		8,340
小計		¥14,490
消費税等	5.0%	¥724
合計		¥15,214
お預り		¥20,014
お釣		¥4,800
担当-D		0123-000064

締め前では割り勘レシートは発行されません。

4 便利な操作

PLU の便利な使い方

ここでの説明項目

PLU と「タッチキー」	35	スキャニングPLU について	37
品番PLU 機能について	35	スキャニングPLU の学習機能	37
PLU 登録	36	スキャニングPLU新規登録	38
品番PLU 登録	36	設定済みスキャニングPLU登録 ...	38

PLU と「タッチキー」

PLU(プライス・ルック・アップ)は、あらかじめ決められた商品番号(PLU番号)ごとに「商品単価」と「商品名」を覚えさせておくことにより、その番号を指定するだけで商品登録を行なうことができる便利な機能です。

通常の商品の登録は、《商品単価を入れて部門キーを押す》か《商品単価を入れてタッチキーを押す》ですが、PLU登録は、《PLU番号を入れて[PLU]キーを押す》で登録できます。

PLU に登録されると、その金額と個数とその PLU に集計されていきますので、PLU ごとの売上状況をつかむことができます。

PLU は標準で324個あります。

なお、本機では、324個のPLUの内、番号 1～108をあらかじめ「タッチキー」に設定していますので、この番号のPLUは、部門キーと変わらない操作でPLU登録ができます。



ご注意

PLU登録では、事前に商品単価と商品名を各 PLU に設定しておく必要があります。

[PLU]キーは、標準ではキーボード上にありませんので、タッチキー以外のPLUを使用する場合は設定してください。



設定
ページ

PLU への単価設定の仕方 ⇒ 62ページ

PLU への商品名の設定の仕方 ⇒ 73ページ

[PLU]キーなど、お店に必要なキーの設定 ⇒ 95ページ

品番PLU 機能について

PLU のもう一つの便利な機能が「品番PLU」です。この機能は、同じ商品でありながら「違う単価」で販売しなければならないときに有効で、使用するキーとして、[PLU]キーのほかに[金額]キーが必要になります。

PLU 中の任意の PLU に「品番PLU」を設定しておくことができ、この設定がしてある PLU は、番号を入れて[PLU]キーを押しただけでは登録できず、その後に単価を入れて[金額]キーを押してはじめて登録が行なわれます。(単価を入れずに直接[金額]キーを押せば、設定されている単価で登録できます)



ご注意

タッチキー以外のPLUで、品番PLU 機能が必要な場合は、事前に PLU に設定してください。

[金額]キーは、標準ではキーボード上にありませんので、品番PLUが必要な場合は設定してください。



設定
ページ

PLU への品番PLU の設定 ⇒ 81ページ

[金額]キーなど、お店に必要なキーの設定 ⇒ 95ページ

PLU に単価設定してある商品のお買い上げ

PLU 登録

例

単価	数量	PLU番号	預かり金
¥2,000	1	PLU No. 200	¥10,000
¥150	12	PLU No. 150	
¥1,200	2	PLU No. 109	

200 PLU 登録モードのシンボル 2,000

PLU番号

12 x/日時 150 PLU 登録モードのシンボル 1,800

数量 x PLU番号

109 PLU 登録モードのシンボル 1,200

PLU番号

PLU 2 登録モードのシンボル 1,200

リピート登録

小計 6,510 税込み合計金額

万円 現/預 3,490 お釣り

1999年 1月12日(火) 11:25
1名

PLU0200 2,000
12点 @150
PLU0150 1,800
PLU0109 1,200
PLU0109 1,200

小計 ¥6,200
消費税等 5.0% ¥310

合計 ¥6,510
お預り ¥10,000
お釣 ¥3,490

担当-D 0123-000067

便利な操作

品番PLU を使って登録する

品番PLU 登録

例

単価	数量	PLU番号	預かり金
¥850	2	No. 303(品番PLU 設定済み)	¥4,000
¥98	9	No. 28(品番PLU 設定済み)	
¥480(単価設定済み)	1	No. 232(品番PLU 設定済み)	

303 PLU 登録モードのシンボル 850

PLU番号 単価

金額 2 登録モードのシンボル 850

金額 リピート登録

9 x/日時 28 PLU 登録モードのシンボル 882

数量 x PLU番号 単価

232 PLU 登録モードのシンボル 480

PLU番号 設定単価使用

小計 3,215 税込み合計金額

4000 現/預 785 お釣り

1999年 1月12日(火) 11:27
1名

PLU0303 850
PLU0303 850
9点 @98
PLU0028 882
PLU0232 480

小計 ¥3,062
消費税等 5.0% ¥153

合計 ¥3,215
お預り ¥4,000
お釣 ¥785

担当-D 0123-000069

4 便利な操作

スキャンングPLU について


本機には通常のPLUの他に、バーコードを覚えさせられるスキャンングPLUも用意されています。

このスキャンングPLUは、別売のスキャナーでバーコードを読み取るか、キーボードからバーコードの数字を入れて **[OBR]** キーを押すことで登録できます。(**[OBR]** キーをキーボード上に設定する必要があります)

扱うことのできるバーコードの種類は、JAN-13/EAN-13 PLUタイプ、JAN-8/EAN-8 PLUタイプ、UPC-A/UPC-E PLUタイプ、JAN-13/JAN-8 Non PLUタイプ、雑誌コード、書籍コード等のバーコードを扱うことができます。

スキャンングPLUの容量は、商品名(キャラクター)を入れられる / 入れられないで以下のようになります。

	お買上時 (標準状態)	設定変更して
商品名入力 可 (キャラクター有り)	2,000個	
商品名入力 不可 (キャラクター無し)		4,000個


 **ワンポイント** スキャンングPLUのバーコード数値は、登録中はジャーナルにのみ印字し、レシートには印字しません。なお、点検・精算では、レシート、ジャーナルともバーコード数値を印字します。


スキャンングPLU の自動学習機能

スキャンングPLUは、あらかじめ設定する必要はなく、商品を登録すればそのバーコードの数値と単価が自動的に設定される《自動学習》の機能を備えています。

登録中にスキャンングPLUを登録した場合、そのバーコード数値が以前に自動学習等で設定されていればそのまま登録されますが、新しい数値であった場合は、単価を入れてその商品の部門キーを押せば売上登録がされるとともに、自動学習が行なわれて新規にそのバーコード数値と単価が設定されます。

なお、スキャンングPLUは、その容量を有効に活用するために、一定期間(設定によって決まります)売上登録や設定変更がないPLUを、「スキャンングPLU未稼働」の「精算」を行なうことで、削除することができます。

 **設定ページ** **[OBR]** キーなど、お店に必要なキーの設定 ⇒ 95ページ
スキャンングPLU の削除期間の設定の仕方 ⇒ 81ページ

 **ワンポイント** 設定されているスキャンングPLUの単価、または、部門を変更することもできます。
スキャンングPLUの単価と部門の変更 ⇒ 82ページ

スキャンングPLU商品のお買い上げ(新規登録) スキャンングPLU新規登録

例

単価	数量	登録商品および部門番号	預かり金
¥570	1	商品A(未設定、部門07)	¥5,000
¥760	4	商品B(未設定、部門03)	

商品 A のバーコードをスキャンングします

(ガイドが表示されます)

新規商品です

交互に表示

単価を入れて部門キーを押して下さい

5 7 0 7
単価 部門

4 $\frac{\times}{\text{日時}}$ 商品 B のバーコードをスキャンング
数量 ×

(ガイドが表示されますので、それに従って) 7 6 0 3
単価 部門

小計

5 0 0 0 現/預

1999年 1月12日(火) 11:32

部門07 4点 570 @760
部門03 3,040

小計 ¥3,610
消費税等 5.0% ¥180

合計 ¥3,790
お預り ¥5,000
お金 ¥1,210

担当-D 0123-000071

便利な操作

スキャンングPLU商品のお買い上げ(設定済み) 設定済みスキャンングPLU登録

例

単価	数量	登録商品および部門番号	預かり金
¥760	2	商品B(設定済み、部門03)	¥4,000
¥850	2	商品C(設定済み、部門06) コード番号 4905360102547	

2 $\frac{\times}{\text{日時}}$ 商品 B のバーコードをスキャンング
数量 ×

4 9 0 5 3 6 0 1 0 2 5 4 7 OBR
商品 C のバーコード数値

OBR

リピート

小計

4 0 0 0 現/預

1999年 1月12日(火) 11:34

2点 @760
部門03 1,520
部門06 850
部門06 850

小計 ¥3,220
消費税等 5.0% ¥161

合計 ¥3,381
お預り ¥4,000
お金 ¥619

担当-D 0123-000072

4 便利な操作

各キーの便利な使い方

ここでの説明項目

#/替 ノンアド印字 39	出金 出金 42
万円 万円キー 40	— 値引き(通常の値引き、課税後値引き) 43
レシート発行 後レシート発行 40	%— 割引き(個々の割引き、合計からの割引き) ... 44
X/日時 時刻・日付表示 41	戻 さかのぼり訂正 45
入金 入金 42	

伝票番号や商品コードを印字する

ノンアド印字

集計に関係ない数値(伝票番号、商品コード、お客様番号、クレジット番号など)を印字する場合は、その数値(最大16桁)を入れたあとで**#/替**キーを押します。これを《ノンアド印字》と言います。

例 お客様番号 1001 に、下記の商品売る

単価	数量	部門またはタッチキー	預かり金
¥1,230	1	部門 3	¥20,000
¥3,500	1	タッチキー 14	
¥8,800(商品コード 53344830)	1	部門 2	

1 0 0 1 **#/替**
 お客様番号のノンアド印字
1 2 3 0 **3**
3 5 0 0 **14**
5 3 3 4 4 8 3 0 **#/替**
 商品コードのノンアド印字
8 8 0 0 **2**
2 **万円** **現/預**

ノンアド印字 → **# / 替** 1001
 1999年 1月12日(火) 11:40
 1 名
 部門03 1,230
 PLU0014 3,500
 ノンアド印字 → **# / 替** 53344830
 部門02 8,800
 小計 ¥13,530
 消費税等 5.0% ¥676
合計 ¥14,206
お預り ¥20,000
お釣 ¥5,794
 担当-D 0123-000074

便利な操作

万円キーの使い方

万円 キー

万円キーは、預かり金だけでなく、金額登録時にも使用できます。

例

単価	数量	部門またはタッチキー	預かり金
¥10,000	1	部門 3	¥40,077
¥20,550	1	タッチキー 18	

万円 3
 2 万円 550 18
 小計
 4 万円 77 現/預



ワンポイント 預かり金処理で万円キーを使うと、点検・精算のときに、「一万円札」の枚数が印字されます。
 (商品登録時の使用はカウントされません)

1999年 1月12日(火) 11:44		1 名
部門03	10,000	
PLU0018	20,550	
小計		¥30,550
消費税等	5.0%	¥1,527
合計		¥32,077
お預り金		¥40,077
お釣		¥8,000
担当-D		0123-000076

必要なときだけレシートを発行する

後レシート発行

レシートスイッチを「停止」で使用している場合でも、レシート発行キーを押せばレシートを発行することができます。

例

レシートスイッチ「停止」で、下記の登録後にレシートを発行する

単価	数量	部門またはタッチキー	預かり金
¥150	5	部門 2	¥1,500
¥550	1	タッチキー 19	

5 ×/日時 150 2
 550 19
 小計
 1500 現/預
 レシート発行

後レシート印字例

1999年 1月12日(火) 11:47		1 名
5 点	@150	
部門02	750	
PLU0019	550	
小計		¥1,300
消費税等	5.0%	¥65
合計		¥1,365
お預り金		¥1,500
お釣		¥135
担当-D		0123-000078



ご注意 後レシートは、日付の行を含めて 60行以上の場合、合計だけの印字になります。
 レシートスイッチが「発行」のときは、後レシート発行はできません。

4 便利な操作

時刻および日付を表示する

時刻・日付表示

モードスイッチが「登録」または「戻」の位置で、 $\times/\text{日時}$ キーを押すと時刻 / 日付を表示することができます。(登録の途中では表示できません)

キャラクター(文字)表示部に「日付」と「時刻」を表示します。

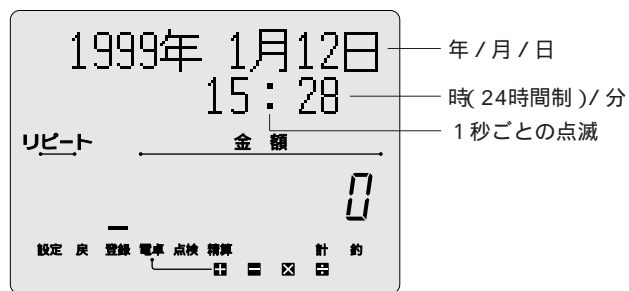
時刻または日付を表示後、他の操作を行なう場合は、 C/AC C キーを押してからはじめます。(「時刻 / 日付」表示のままでは、他の操作が何もできません)

例 「日付」と「時刻」を確認する

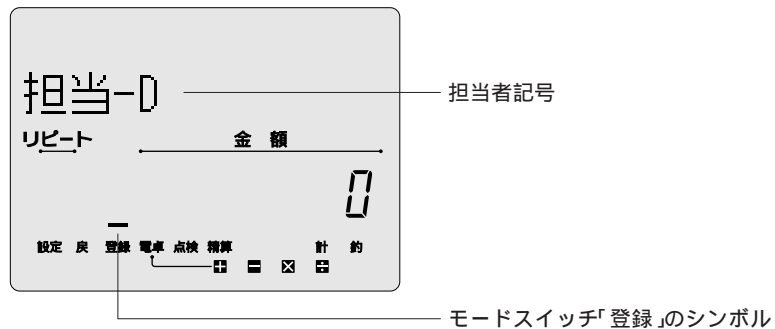
キー操作

表示窓

$\times/\text{日時}$
日付・時刻表示



C/AC C
日付・時刻の表示を消す



➡ 設定 ページ 時刻・日付の修正 ⇒ 61ページ

売上とは関係ない現金をドロアーに入れる

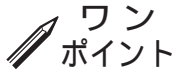
入金

例 「釣銭用」として、8,000 円を補充する。

8 0 0 0 入金

入金レシート印字例

1999年 1月12日(火) 11:52	
入金	¥ 8, 000
担当-D	0123-000081

ワン
ポイント

貸し売り代金の受取や、釣銭用小銭の補充など、売上ではない入金で「現金をドロアーに入れるとき」には、その金額を「入金」として処理します。

これにより、「点検・精算」時に、ドロアー内の現金の在高を正確に把握することができます。

売上とは関係ない現金をドロアーから出す

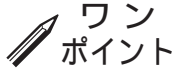
出金

例 「一万円札」15 枚を金庫に移す。

1 5 万円 出金

出金レシート印字例

1999年 1月12日(火) 12:04	
出金	¥ 150, 000
担当-D	0123-000088

ワン
ポイント

集金や、ドロアーが一杯になったときなど、売上（お釣りや両替）とは関係なく「現金をドロアーから出すとき」には、その金額を「出金」として処理します。

これにより、「点検・精算」時に、ドロアー内の現金の在高を正確に把握することができます。

4 便利な操作

値引きを行なう

値 引 き

単価	数量	部門またはタッチキー	値引き金額	預かり金
¥1,000	1	タッチキー 15	¥500 (設定済)	¥5,000
¥2,500	1	部門 3		

1 0 0 0 15
 2 5 0 0 3
 -
 500 円(設定済)の値引き
 小計
 5 0 0 0 現/預

1999年 1月12日(火) 12:18

PLU0015	1,000
部門03	2,500
-	-500
小計	¥3,000
消費税等 5.0%	¥150
合計	¥3,150
お預り	¥5,000
お釣	¥1,850
担当-D	0123-000093

ワンポイント
 設定ページ

[-]キーには、あらかじめ「値引き金額」を設定しておくことができます。なお、違う値引き金額を入れれば、その金額が値引きされます。
 [-]キーへの値引き金額の設定 ⇒ 63ページ

税込み合計から端数值引きを行なう

課税後値引き

課税後値引き(端数值引き)では、値引き額の税金をなくするために「非課税」で値引きを行ないます。

例) 下記の登録後に、100円未満の端数を値引きする

単価	数量	部門またはタッチキー	値引き金額	預かり金
¥12,300	1	タッチキー 19	(¥ 83)	¥35,000
¥20,160	1	部門 4		

1 2 3 0 0 19 12,300
 2 万円 1 6 0 4 20,160
 小計 34,083 税込み合計金額
 税込み合計を見る
 非課税 8 3 - -83 値引き金額
 端数金額 値引き
 小計 34,000 値引き後合計金額
 3 万円 5 0 0 0 現/預 1,000 お釣り

1999年 1月12日(火) 12:19

PLU0019	12,300
部門04	20,160
-	-83非
小計	¥32,377
消費税等 5.0%	¥1,623
非課税合計	-83
合計	¥34,000
お預り	¥35,000
お釣	1,000
担当-D	0123-000094

それぞれの商品金額から割引きをする

個々の割引き

例

単価	数量	部門またはタッチキー	割引き率	預かり金
¥1,000	1	タッチキー 15	5%(設定済み)	¥5,000
¥2,500	1	部門 3	7.5%	

1 0 0 0 15
 % -
 5%(設定済) 割引き
 2 5 0 0 3
 7.5% 割引き
 小計
 5 0 0 0 現/預

1999年 1月12日(火) 12:20		
PLU0015		1,100
%-	-5%	-50
部門03		2,500
%-	-7.5%	-188
小計		¥3,262
消費税等	5.0%	¥163
合計		¥3,425
お預り金		¥5,000
お釣		¥1,575
担当-D		0123-000095

ワンポイント

%-キーには、あらかじめ「割引き率」を設定しておくことができます。また、割引き計算の円未満の端数は標準では「四捨五入」ですが、「切上げ」または「切捨て」にすることもできます。

設定ページ

%-キーへの割引き率の設定 ⇒ 63ページ
 %-キーの端数処理の設定 ⇒ 92ページ

便利な操作

合計金額から割引きをする

合計からの割引き

例

単価	数量	部門またはタッチキー	割引き率	預かり金
¥1,000	1	タッチキー 15	10%	¥5,000
¥2,500	1	部門 3		

1 0 0 0 15
 2 5 0 0 3
 小計
 合計からの割引きのときは必ず押します
 1 0 % -
 小計
 5 0 0 0 現/預

1999年 1月12日(火) 12:22		
PLU0015		1,000
部門03		2,500
小計		¥3,500
%-	-10%	-350*
小計		¥3,150
消費税等	5.0%	¥157
合計		¥3,307
お預り金		¥5,000
お釣		¥1,693
担当-D		0123-000096

4 便利な操作

登録中に何行か前のまちがいを訂正する さかのぼり訂正

〔戻〕キーは「当日返品」(26ページ参照)に使用しますが、登録途中で何行か前の登録を訂正したい場合(これを「さかのぼり訂正」と言います)にも使用できます。

例

単価	数量	部門またはタッチキー	預かり金
¥960	1	部門 4	¥4,000
¥2,800	1	タッチキー 19	

990 4

まちがい

2800 19

(まちがいに気づいた)

〔戻〕 990 4

部門 4 への戻し処理

(正しく操作) 960 4

小計

4000 現/預

1999年 1月12日(火) 12:26		1 名
部門04	990	
PLU0019	2,800	
戻.....		
部門04	-990	
部門04	960	
小計	3,760	
消費税等	5.0%	188
合計	¥3,948	
お預り	¥4,000	
お釣	¥52	
担当-D	0123-000099	

訂正分の印字

 **ワンポイント**

さかのぼり訂正は、〔戻〕キーを押したあとに、まちがえた登録内容をそのまま操作し、改めて正しく入れ直します。

便利な操作

いろいろな締め操作

ここでの説明項目

5円丸め / 10円丸め	46	通貨変換	49
券売り処理	47	ドルの両替	49
信用売り処理	47	奉仕料計算	50
分割処理	48		

端数の10円未満を自動値引きする

5円丸め / 10円丸め

消費税を含んだ合計金額を、「5円単位」または「10円単位」に丸めて《自動値引き》することができます。

例

10円未満の端数值引き で、下記の商品を売る

単価	数量	部門またはタッチキー	預かり金
¥1,280	1	部門 4	¥10,500
¥1,500	1	タッチキー 16	
¥2,380	1	部門 2	

1 2 8 0 4
 1 5 0 0 16
 2 3 8 0 2
 小計
 万円 5 0 0 現/預

丸め前の金額

丸め値引き額

丸め後の金額

1999年 1月12日(火) 12:30
1名

部門04 1,280
 PLU0016 1,500
 部門02 2,380

小計 ¥5,160
 消費税等 5.0% ¥258
 小計 ¥5,418
 サービス -8

合計 ¥5,410
 お預り ¥10,500
 お釣 ¥5,090

担当-D 0123-000103

ワンポイント

「5円丸め」は、1円の位が「1～4 0円」に、「5～9 5円」に丸められます。

「10円丸め」は「1～9 0円」に丸められます。

どちらの場合も、丸められた差額が「自動値引き」されて、印字されると同時に「丸め合計」に集計されます。なお、差額がないときは印字は行なわれません。

設定ページ

5円丸めまたは10円丸めの設定 ⇒ 63ページ

日計明細で丸め合計の印字の設定 ⇒ 83ページ

便利な操作

4 便利な操作

商品券で売上をする

券売り処理

商品券(券売り)で売上を行なう場合は、**券**キーを押します。

例 下記の商品を 5,000円(500円 × 10枚)の **商品券** で売る

単価	数量	部門	預かり金
¥2,380	2	部門 2	¥500 × 10枚 の商品券

(**券**キーには ¥500 が設定済)

2 3 8 0 **2**

2

小計

1 0 **X/日時**

券

券売り

《券売り》の預かり額

1999年 1月12日(火) 12:37		1名
部門02	2,380	
部門02	2,380	
小計		¥4,760
消費税等	5.0%	¥238
合計		¥4,998
商品券		¥5,000
お釣		¥2
担当-D		0123-000108

ワンポイント

お店でよく使用される商品券の金額を、あらかじめ

券キーに設定しておけば、上例のような便利な操作ができます。

なお、金額を入れてから **券**キーを押せば、その金額が預かり商品券の金額になります。

設定ページ

券キーへよく使われる商品券の金額の設定 ⇒ 63ページ

クレジットカード(信用売り)で売上をする

信用売り処理

クレジットカードで売上を行なう場合は、**信**キーを押します。

下記の商品を クレジットカード で売る

単価	数量	部門	預かり金
¥35,000	1	部門 1	なし(クレジット)

3 **万円** **5 0 0 0 0** **1**

小計

信

信用売り

信用売り

1999年 1月12日(火) 12:40		1名
部門01	35,000	
小計		¥35,000
消費税等	5.0%	¥1,750
クレジット		¥36,750
担当-D		0123-000110

現金と商品券などを組み合わせて売上をする

分割処理

登録を終了するとき(「締め」と言います)に、「現/預」、「券」、「信」キーのどれかを押しますが、1つのキーだけでの終了でなく、一部現金売り、一部信用売りなどのように「合計金額を別種の預かり金で分割して」処理を行なうことができます。

例 下記の商品を「預かり金」の欄のように 分割処理 で売る

単価	数量	部門またはタッチキー	預かり金
¥2,350	1	タッチキー 17	商品券 ¥5,000 現金 ¥1,500
¥3,820	1	部門 1	

表示窓

2 3 5 0	17	-	2,350	
3 8 2 0	1	-	3,820	
	小計	-	6,478	税込み合計
5 0 0 0	券	-	1,478	商品券分を引いた残額
《商品券》での売上分				
1 5 0 0	現/預	-	22	おつり
《現金》の預かり額				

1999年 1月12日(火) 12:43
1 名

PLU0017	2,350
部門01	3,820
小計	¥6,170
消費税等 5.0%	¥308
合計	¥6,478
商品券	¥5,000
お預り額	¥1,500
お釣	¥22
担当-D	0123-000112

おつり
現金預かり額
商品券分

ワンポイント 分割処理を「不可」に設定(90ページ)することにより、小計額よりも少ない預かり金を入れた場合に警告音(エラーブザー)を鳴らすことができます。

4 便利な操作

米ドルで支払いがあった場合

通貨変換

米ドルでの支払を受付けるお店は、キーボード上に【\$】キーを設定してそれを使います。
登録の小計金額を表示させてから【\$】キーを押すと、米ドルへ通貨変換されて、小計額のドル金額を表示します。
米ドルで支払があった場合には、その「ドル金額」を入れて【\$】キーを押せば、日本円に通貨変換できます。

例 下記の商品を 米ドル で売る

単価	数量	部門またはタッチキー	預かり金
¥480	7	タッチキー 18	50ドル
¥2,380	1	部門 2	

(【\$】キーには通貨変換レート 132.54 が設定済)

7

税込み合計

合計のドル換算額

合計を《ドル》へ変換

預かりドルの円換算額

《預かりドル》を《円》へ変換

おつり

《換算額》での締め

1999年 1月12日(火) 12:50		1名
7点	@480	3,360
PLU0018		2,380
部門02		
小計		¥5,740
消費税等	5.0%	¥287
合計		¥6,027
\$	¥	\$50.00
現金		¥6,627
お釣		¥600
担当-D		0123-000115

➡ **設定ページ** キーなどお店に必要なキーの設定 ⇒ 95ページ
 キーへ通貨変換レートの設定 ⇒ 63ページ

米ドルを円へ両替する

ドルの両替

例 100ドルを日本円に両替する
 (【\$】キーには通貨変換レート 132.54 が設定済)

《ドル》を《円》へ変換

ドロアーが開きます

1999年 1月12日(火) 12:53		
\$	¥	\$100.00
現金		¥13,254
お釣		¥13,254
担当-D		0123-000118

便利な操作

奉仕料の計算

奉仕料計算

ご購入の標準状態では、奉仕料は計算しません。

この計算が必要なお店は、「奉仕料を計算する」に設定します。なお、この設定で、奉仕料の料率や端数処理方法なども設定します。

例

以下の商品を奉仕料を計算して登録する【客数: 2人】

単価	数量	部門またはタッチキー	奉仕料	預かり金
¥5,500	2	タッチキー 15	10 %	¥20,000
¥3,500	1	タッチキー 19		

(奉仕料 10%に設定済)

2 客数
客数を入れます

5 5 0 0 15

15

3 5 0 0 19

小計

2 万円 現/預

1999年 1月12日(火) 14:32 → 2名

PLU0015	5,500
PLU0015	5,500
PLU0019	3,500
小計	¥14,500
奉仕料	¥1,450
消費税等 5.0%	¥797
合計	¥16,747
お預り	¥20,000
お釣	¥3,253
担当-D	0123-000179

奉仕料額
人数(客数)

便利な操作

設定
ページ

奉仕料の計算の設定 ⇒ 69ページ

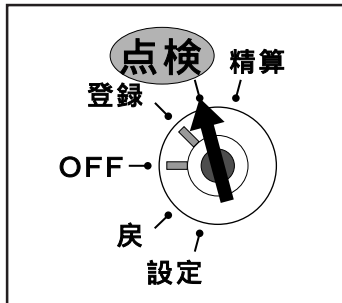
客数キーの機能の設定 ⇒ 91ページ

客数の入力を忘れないために、客数入力の強制の設定 ⇒ 89ページ

4 便利な操作

点検(売上内容の確認)の仕方と精算(集計データの

点検の場合の
モードスイッチの位置



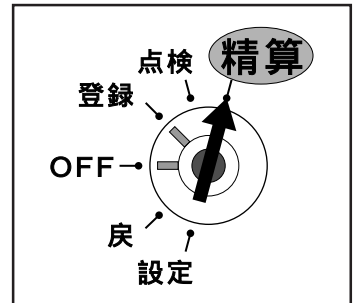
モードスイッチを「点検」にすると、表示窓の“点検”の位置にシンボル(■)が表示されます。

点検は、売上合計や現金在高、時間帯別合計などを「確認したい」ときに行なう操作です。

(点検では今までの合計は消えません)

なお、点検の印字シンボルは“X”です。

精算の場合の
モードスイッチの位置



操作コードとレポート名について

点検または精算は、モードスイッチを「点検」または「精算」にした後で、以下の「操作コード」を入れて[現/預]キーを押す。また、印字される点検・精算の内容は「レポート」と言い、このレポートには「レポート名」と「前回精算日付」が印字(日計の場合の前回精算日付は印字/非印字があらかじめの設定で決まります。なお、日計明細では、固定合計器、取引キー

集計名称	日計の 操作コード	キー操作の方法	期間集計1の 操作コード(操作キー)	期間集計 操作コード(操
日計明細	なし	(直接) [現/預]	100 [現/預]	200
タッチキー(PLU)	1	1 [現/預]	101 [現/預]	201
時間帯別	2	2 [現/預]	102 [現/預]	202
曜日別	8	8 [現/預]	108 [現/預]	208
月間日別	3	3 [現/預]	103 [現/預]	203
グループ別	6	6 [現/預]	106 [現/預]	206
価格帯別	23	23 [現/預]	123 [現/預]	223
スキャンングPLU	26	26 [現/預] 開始部門番号 [現/預] 終了部門番号 [現/預]	—	—
売上/在高	なし	(直接) [X/日時]	—	—
部門個別	なし	[部門]、[部門]、[部門]、..... [小計]	—	—
タッチキー(PLU)個別	なし	[タッチキー]、[タッチキー] (またはPLU番号 [PLU]、PLU番号 [PLU])、..... [小計]	—	—
スキャンングPLU個別	なし	コードスキャン、コードスキャン、..... [小計]	—	—
グループ別PLU	66	66 [現/預] グループ番号 [現/預]、グループ番号 [現/預]、... [小計]	—	—
担当者個別	67	67 [現/預] 担当者番号 [現/預]、担当者番号 [現/預]、... [小計]	—	—
スキャンングPLUベスト	68	68 [現/預] 開始部門番号 [現/預] 終了部門番号 [現/預]	—	—
スキャンングPLU未稼働	69	69 [現/預] 開始部門番号 [現/預] 終了部門番号 [現/預]	—	—
タッチキー(PLU)【金額順】	77	77 [現/預]	177 [現/預]	277
タッチキー(PLU)【個数順】	78	78 [現/預]	178 [現/預]	278
部門【金額順】	87	87 [現/預]	187 [現/預]	287
部門【個数順】	88	88 [現/預]	188 [現/預]	288

印字とクリアー)の仕方

精算は、期間満了日の営業終了後に、精算・設定用鍵(PGM)でモードスイッチを「精算」の位置に合わせて行ないます。なお、モードスイッチを「精算」にすると、表示窓の“精算”の位置にシンボル(■)が表示されます。精算の印字シンボルは“Z”です。

すことを原則とします。

されます。

別、部門別、担当者別が順に印字されます)

2の作キー)	備考	印字例のページ
現/預		27~28
現/預		55
現/預	グラフ印字も可	56
現/預	グラフ印字も可	56
現/預		57
現/預		57
現/預	グラフ印字も可	58
		58
	点検のみ可	53
	点検のみ可	53
	点検のみ可	54
	点検のみ可	53に操作方法
	点検のみ可	54
	日計明細の精算前	59
		59
		60
現/預		60
現/預		類似例 60
現/預		類似例 60
現/預		類似例 60

集計名称とその内容(目的)

日計明細

1日の最後に必ず精算します。

売上総額やドロアー内の現金在高、税額総計等、取引別の内容(現金、掛け、商品券、クレジット等や割引、値引き、入出金)部門別の売上状況、レジ担当者別の扱い金額などが求められます。

タッチキー(PLU)/スキャニングPLU

個々の商品別の売上金額と売上数量が求められます。

時間帯別

どの時間帯に売上が集中しているかを知ることができます。

曜日別

1週間の内の何曜日に売上が多いかを知ることができます。

月間日別

1ヶ月の内のどの日に売上が多いかを知ることができます。

グループ

数個の部門またはタッチキー(PLU)をグループにまとめてその合計を求めます。

価格帯別

どの価格帯の商品の売上が多いかを知ることができます。

期間集計1

ある期間分(週単位や月単位など)の売上状況がそれぞれ求められます。

期間集計2

期間集計1とは異なる期間(キャンペーン期間中または、半期単位や年単位など)の売上状況がそれぞれ求められます。



ワンポイント

グループ集計は「部門」または「タッチキー(PLU)」にあらかじめグループ番号を設定する必要があります。

価格帯別集計は、あらかじめ価格帯を設定する必要があります。

各項目の「構成比」を求める場合は、「売上構成比の印字」を「印字する」に設定します。

時間帯別、曜日別、価格帯別の各集計は、見やすい「グラフ印字」で出力することができます。



設定ページ

部門のグループ設定 ⇒ 79ページ

タッチキー(PLU)のグループ設定 ⇒ 80ページ

価格帯の設定 ⇒ 94ページ

売上構成比の印字の設定 ⇒ 85ページ

グラフ印字の設定 ⇒ 85ページ

4 便利な操作

点検だけが可能なレポートの操作と印字例

売上/在高の点検

モードスイッチ ⇒ 「点検」

キー操作 ⇒  キーを押します。

売上/在高の点検の印字例

1999年 1月12日(火) 13:45	日付 / 曜日 / 時刻
在売点検	点検レポート
日計 種別:0071 X	種別コード/点検シンボル
総売上	576 点
	¥297,836
純売上	95 件
	¥311,570
現金在高	¥162,830
商品券在高	¥28,740
外シット在高	¥120,000
担当-D	点検 0123-000151

部門個別の点検

例 部門 1、3、4 の売上金額を確認する

モードスイッチ ⇒ 「点検」

知りたい部門のキーを押します 最後に必ず押します

部門個別の点検の印字例


1999年 1月12日(火) 13:47	日付 / 曜日 / 時刻
個別点検	点検レポート
日計	X
部門01	客数 29 名
	個数 38 点
	金額 ¥25,753
部門03	客数 17 名
	個数 23.6 点
	金額 ¥22,957
部門07	客数 34 名
	個数 50 点
	金額 ¥23,523
合計	個数 111.6 点
	金額 ¥72,233
担当-D	点検 0123-000152

点検のみ





「部門別客数」は、設定により印字します。
「構成比」は、それぞれの総合計に占める個々の割合で、小数第3位以下は切捨てです。

長いレポートを途中で
止めたい場合は.....

 キーを2回続けて押します。
(止まるまで数秒かかるときもあります)

スキヤニングPLU個別の点検

モードスイッチ ⇒ 「点検」

知りたいスキヤニングPLUのバーコードを順にスキャンし(またはコード番号を置数して  キーを押し)最後に  キーを押します。

売上 / 在高 部門個別 タッチキー(PLU)個別 グループ個別 各Xのみ

タッチキー(PLU)個別の点検

例 タッチキー 2、6、8、10 および
PLU番号 111、112、200 の売上金額を確認する
モードスイッチ ⇒ 「点検」

2 6 8 10
知りたいタッチキー

1 1 1 PLU
知りたいPLU番号

PLU

PLU番号が続いている場合

2 0 0 PLU

小計

最後に必ず押します

タッチキー(PLU)個別の点検の印字例

1999年 1月12日(火) 13:50		日付 / 曜日 / 時刻
個別点検	点検レポート	レポート名
日計	X	点検シンボル

PLU0002	#0002	キャラクター/PLU No. { 個数 金額 }
個数	20点	
金額	¥3,360	タッチキー 2
PLU0006	#0006	{ 個数 金額 }
個数	14点	
金額	¥1,932	タッチキー 6
PLU0008	#0008	{ 個数 金額 }
個数	15点	
金額	¥2,970	タッチキー 8
PLU0010	#0010	{ 個数 金額 }
個数	8点	
金額	¥880	タッチキー 10
PLU0111	#0111	{ 個数 金額 }
個数	10点	
金額	¥1,200	PLU番号 111
PLU0112	#0112	{ 個数 金額 }
個数	4点	
金額	¥520	PLU番号 112
PLU0200	#0200	{ 個数 金額 }
個数	17点	
金額	¥1,700	PLU番号 200

合計	88点	点検分の合計 { 個数 金額 }
金額	¥12,562	
担当-D	点検 0123-000153	担当者/マシン番号/一連番号

PLU No.は、設定により印字します。

グループ別 PLU の点検

例 グループ番号 01、27 の売上金額を確認する
モードスイッチ ⇒ 「点検」

6 6 現/預 0 1 現/預

グループ別PLU点検の操作コード グループ番号

2 7 現/預

小計

最後に必ず押します

グループ別 PLU の点検の印字例

1999年 1月12日(火) 13:52		日付 / 曜日 / 時刻
グループ	点検レポート	レポート名
日計	種別:0066 X	種別コード/点検シンボル
.....グループ01	{ グループ01に属するPLU }
PLU0003	#0003	{ 個数 金額 }
個数	0.94%	
金額	2.64%	¥8,540
PLU0007	#0007	{ 個数 金額 }
個数	0.64%	
金額	1.86%	¥6,042

グループ合計	47点	グループ 01の合計 { 個数 金額 }
金額	¥14,582	
.....グループ27	{ グループ27に属するPLU }
PLU0033	#0033	{ 個数 金額 }
個数	0.27%	
金額	0.51%	¥1,664
PLU0034	#0034	{ 個数 金額 }
個数	0.37%	
金額	1.01%	¥3,278
PLU0035	#0035	{ 個数 金額 }
個数	0.3%	
金額	0.88%	¥2,852
PLU0041	#0041	{ 個数 金額 }
個数	0.57%	
金額	1.46%	¥4,726
PLU0045	#0045	{ 個数 金額 }
個数	0.27%	
金額	0.96%	¥3,104

グループ合計	53点	グループ 27の合計 { 個数 金額 }
金額	¥15,624	
担当-D	点検 0123-000155	担当者/マシン番号/一連番号

点検のみ

4 便利な操作

点検・精算の操作とレポートの印字例 1

日計明細の点検・精算

モードスイッチ ⇒ 「点検」または「精算」

キー操作 ⇒ 日計は (直接) 現/預

期間集計 1 は 100 現/預

期間集計 2 は 200 現/預

日計明細の印字例は 27ページをご覧ください。

期間集計1 および期間集計2 の印字では、精算シンボル部(点検シンボル部)と、前回精算日付が以下のように印字されます。(そのほかの部分は変わりありません)

なお、日計明細以外のレポートでも「期間集計」の場合は、すべてこのように「ZZ」または「XX」と「前回精算日付」を印字します。

日計明細の期間集計1 の精算印字例
(始めの部分のみ)

1999年 2月28日(日) 20:07	日付 / 曜日 / 時刻
固定合計器 精算レポート	レポート名
期間1 種別:0111 ZZ 0002	種別コード/精算シンボル /精算回数
1999年 1月31日 ~	前回精算日付
総売上 37,924 点	総売上 { 個数 金額 }
¥18,068,776	
純売上 6,134 件	純売上 { 件数(客数) 金額 }
¥18,561,870	
現金在高 ¥3,781,440	現金在高
商品券在高 ¥2,032,920	商品券在高
クレジット在高 ¥7,132,680	信用売り在高
戻モード 108 件	「戻」モード { 件数 金額 }
¥285,480	

グループの順に印字されます。
構成比は、タッチキーとPLUの総合計に対する個々の比率です。
集計数値のないタッチキー(PLU)は印字をスキップします。

タッチキー(PLU)の点検・精算

モードスイッチ ⇒ 「点検」または「精算」

キー操作 ⇒ 日計は 1 現/預

期間集計 1 は 101 現/預

期間集計 2 は 201 現/預

タッチキー(PLU)の期間集計1 の点検印字例

1999年 2月25日(木) 20:15	日付 / 曜日 / 時刻
PLU 点検レポート	レポート名
期間1 種別:0114 XX	種別コード/点検シンボル
1999年 1月31日 ~	前回精算日付
..... グループ01	《グループ01に属するPLU》
PLU0003 #0003	タッチキー-3 { 構成比/個数 構成比/金額 }
個数 1.81% 126 点	
金額 1.23% ¥38,430	タッチキー-7
PLU0007 #0007	
個数 1.35% 94 点	グループ合計 { 個数 金額 }
金額 0.95% ¥29,892	
グループ合計	グループ01の合計 { 個数 金額 }
個数 228 点	グループ02に属するPLU》
金額 ¥78,266	
..... グループ02	《グループ02に属するPLU》
PLU0001 #0001	タッチキー-1
個数 2.33% 162 点	
金額 1.13% ¥35,324	タッチキー-16
PLU0016 #0016	
個数 2.03% 141 点	グループ合計 { 個数 金額 }
金額 1.83% ¥57,246	
グループ合計	グループ02の合計 { 個数 金額 }
個数 303 点	《どのグループにも属さないPLU》
金額 ¥92,570	
金額 0.44% ¥29,760	PLU番号 198
PLU0198 #0198	
個数 0.17% 12 点	PLU番号 200
金額 0.95% ¥29,760	
PLU0200 #0200	どのグループにも属さないPLUの合計 { 個数 金額 }
個数 0.1% 7 点	
金額 0.34% ¥10,850	合計 { 個数 金額 }
グループ合計	
個数 1,384 点	点検分の合計 { 個数 金額 }
金額 ¥627,509	
合計	担当者/マシン番号/一連番号
個数 4,163 点	
金額 ¥1,872,484	
担当-B 点検 0123-009543	

PLU No.は、設定により印字します。

日計明細 タッチキー(PLU) 時間帯別 曜日別

時間帯別集計の点検・精算

モードスイッチ ⇒ 「点検」または「精算」

キー操作 ⇒ 日計は **2** 現 預

期間集計 1 は **1 0 2** 現 預

期間集計 2 は **2 0 2** 現 預

時間帯別集計の期間集計1の精算印字例

1999年 3月31日(水) 21:26	日付 / 曜日 / 時刻
時間帯 精算レポート	レポート名
期間 1 種別:0119 ZZ 0004	種別コード/精算シンボル / 精算回数
1999年 2月28日 ~	前回精算日付
07:00 ~ 08:00	時間帯 07:00 ~ 08:00
客数 0.22% 13名	構成比/売上件数(客数) 構成比/売上個数 構成比/純売上金額
個数 0.17% 67点	
金額 0.17% ¥30,230	
08:00 ~ 09:00	時間帯 08:00 ~ 09:00
客数 0.6% 35名	構成比/売上件数(客数) 構成比/売上個数 構成比/純売上金額
個数 0.67% 257点	
金額 0.62% ¥107,380	
09:00 ~ 10:00	時間帯 09:00 ~ 10:00
客数 2.13% 123名	構成比/売上件数(客数) 構成比/売上個数 構成比/純売上金額
個数 1.94% 742点	
金額 1.99% ¥339,940	
10:00 ~ 11:00	時間帯 10:00 ~ 11:00
客数 5.31% 307名	構成比/売上件数(客数) 構成比/売上個数 構成比/純売上金額
個数 5.34% 2,035点	
金額 5.38% ¥918,350	
11:00 ~ 12:00	時間帯 11:00 ~ 12:00
客数 5.99% 346名	構成比/売上件数(客数) 構成比/売上個数 構成比/純売上金額
個数 5.96% 2,271点	
金額 5.85% ¥998,030	
20:00 ~ 21:00	時間帯 20:00 ~ 21:00
客数 3.22% 186名	構成比/売上件数(客数) 構成比/売上個数 構成比/純売上金額
個数 3.11% 1,187点	
金額 3.11% ¥532,040	
21:00 ~ 22:00	時間帯 21:00 ~ 22:00
客数 0.41% 24名	構成比/売上件数(客数) 構成比/売上個数 構成比/純売上金額
個数 0.41% 159点	
金額 0.42% ¥73,340	
22:00 ~ 23:00	時間帯 22:00 ~ 23:00
客数 0.03% 2名	構成比/売上件数(客数) 構成比/売上個数 構成比/純売上金額
個数 0.02% 10点	
金額 0.03% ¥5,340	
合計	時間帯総合計
客数 5,773名	件数合計(客数合計) 売上個数合計 純売上金額合計
個数 38,072点	
金額 ¥17,058,650	
担当-G 精算 0123-017251	担当者/マシン番号/一連番号

集計数値のない時間帯は印字をスキップします。

曜日別集計の点検・精算

モードスイッチ ⇒ 「点検」または「精算」

キー操作 ⇒ 日計は **8** 現 預

期間集計 1 は **1 0 8** 現 預

期間集計 2 は **2 0 8** 現 預

曜日別集計の日計の精算印字例

1999年 1月30日(土) 20:08	日付 / 曜日 / 時刻
曜日別合計 精算レポート	レポート名
日計 種別:0018 Z 0003	種別コード/精算シンボル / 精算回数
1999年 1月23日 ~	前回精算日付
日曜日	日曜日
客数 19.80% 415名	構成比/売上件数(客数) 構成比/売上個数 構成比/純売上金額
個数 19.51% 2,456点	
金額 19.98% ¥1,248,380	
月曜日	月曜日
客数 15.36% 322名	構成比/売上件数(客数) 構成比/売上個数 構成比/純売上金額
個数 15.62% 1,967点	
金額 15.69% ¥980,310	
火曜日	火曜日
客数 16.56% 347名	構成比/売上件数(客数) 構成比/売上個数 構成比/純売上金額
個数 16.62% 2,092点	
金額 15.93% ¥995,530	
水曜日	水曜日
客数 0% 0名	構成比/売上件数(客数) 構成比/売上個数 構成比/純売上金額
個数 0% 0点	
金額 0% ¥0	
木曜日	木曜日
客数 16.13% 338名	構成比/売上件数(客数) 構成比/売上個数 構成比/純売上金額
個数 15.92% 2,004点	
金額 15.88% ¥992,720	
金曜日	金曜日
客数 15.03% 315名	構成比/売上件数(客数) 構成比/売上個数 構成比/純売上金額
個数 15.74% 1,982点	
金額 15.83% ¥989,370	
土曜日	土曜日
客数 17.08% 358名	構成比/売上件数(客数) 構成比/売上個数 構成比/純売上金額
個数 16.56% 2,085点	
金額 16.66% ¥1,041,230	
合計	曜日別総合計
客数 2,095名	件数合計(客数合計) 売上個数合計 純売上金額合計
個数 12,586点	
金額 ¥6,247,540	
担当-E 精算 0123-003918	担当者/マシン番号/一連番号

曜日別集計は、日計でも「前回精算日付」を常に印字します。

点検・精算

4 便利な操作

点検・精算の操作とレポートの印字例 2

月間日別集計の点検・精算

モードスイッチ ⇒ 「点検」または「精算」
 キー操作 ⇒ 日計は **3** 現/預
 期間集計 1 は **103** 現/預
 期間集計 2 は **203** 現/預

月間日別集計の日計の精算印字例

1999年 4月30日(金) 20:46		日付 / 曜日 / 時刻
月間日別	精算レポート	レポート名
日計	種別:0020 Z 0003	種別コード/精算シンボル /精算回数
1999年 3月31日 ~		前回精算日付
1日		1日
総売上	2,065 点	売上個数 総売上金額 売上件数(客数) 純売上金額
	¥548,393	
純売上	191 件	
	¥564,360	
2日		2日
総売上	1,950 点	売上個数 総売上金額 売上件数(客数) 純売上金額
	¥517,976	
純売上	179 件	
	¥532,250	
3日		3日
総売上	2,632 点	売上個数 総売上金額 売上件数(客数) 純売上金額
	¥692,371	
純売上	236 件	
	¥712,560	
4日		
総売上	2,904 点	売上個数 総売上金額 売上件数(客数) 純売上金額
	¥764,156	
	261 件	
29日		29日
総売上	3,311 点	売上個数 総売上金額 売上件数(客数) 純売上金額
	¥877,416	
純売上	305 件	
	¥903,260	
30日		30日
総売上	2,249 点	売上個数 総売上金額 売上件数(客数) 純売上金額
	¥612,117	
純売上	215 件	
	¥641,070	
合計		月間日別総合計
総売上	62,756 点	個数合計 総売上合計 平均単価(総売÷個数) 件数合計(客数) 純売上合計 客単価(純売÷件数)
	¥16,572,684	
平均	¥264	
純売上	5,773 件	
	¥17,058,650	
平均	¥2,954	
担当-D	精算 0123-023652	担当者/マシン番号/一連番号

集計数値のない日付は印字をスキップします。
 月間日別集計は、日計でも「前回精算日付」を常に印字します。

グループ別集計の点検・精算

モードスイッチ ⇒ 「点検」または「精算」
 キー操作 ⇒ 日計は **6** 現/預
 期間集計 1 は **106** 現/預
 期間集計 2 は **206** 現/預

グループ別集計の日計の点検印字例

1999年 1月12日(火) 13:56		日付 / 曜日 / 時刻
グループ	点検レポート	レポート名
日計	種別:0016 X	種別コード/点検シンボル
グループ01		グループ01
個数	8.15% 47 点	
金額	4.89% ¥14,582	
グループ02		グループ02
個数	6.59% 38 点	
金額	5.24% ¥15,624	
グループ03		グループ03
個数	9.37% 54 点	
金額	5.39% ¥16,062	
グループ05		グループ05
個数	15.45% 89 点	
金額	14.61% ¥43,528	
グループ06		グループ06
個数	1.21% 7 点	
金額	1.18% ¥3,527	
グループ08		グループ08
個数	1.9% 11 点	
金額	2.03% ¥6,073	
グループ09		グループ09
個数	1.56% 9 点	
金額	1.61% ¥4,813	
グループ10		グループ10
個数	1.21% 7 点	
金額	1.32% ¥3,955	
グループ11		グループ11
個数	1.04% 6 点	
金額	1.14% ¥3,397	
グループ25		グループ25
個数	3.47% 20 点	
金額	3.98% ¥11,883	
グループ27		グループ27
個数	9.2% 53 点	
金額	5.24% ¥15,624	
グループ30		グループ30
個数	2.25% 13 点	
金額	2.18% ¥6,512	
合計		点検分の合計
個数	576 点	個数 金額
金額	¥297,836	
担当-D	点検 0123-000156	担当者/マシン番号/一連番号

集計数値のないグループは印字をスキップします。

点検・精算

月間日別 グループ別 価格帯別 スキャニングPLU

価格帯別集計の点検・精算

モードスイッチ ⇒ 「点検」または「精算」
 キー操作 ⇒ 日計は **2 3** 現/預
 期間集計 1 は **1 2 3** 現/預
 期間集計 2 は **2 2 3** 現/預

価格帯別集計の日計の精算印字例
 グラフ印字を「印字する」に設定

1999年 2月 6日(土) 20:15	日付/曜日/時刻
価格帯 精算レポート	レポート名
日計 種別:0023 Z 0004	種別コード/精算シンボル /精算回数
----- 1999年 1月30日 ~	前回精算日付
0 50 100%	
¥1 ~ ¥199	グラフ印字部分 価格帯のグラフは「個数」の構成比をグラフにします。
20% ¥200 ~ ¥499	
30% ¥500 ~ ¥999	
26% ¥1,000 ~ ¥99,999,999	
22% 0 50 100%	
¥1 ~ ¥199	¥1 ~ ¥199 の価格帯
客数 18.51% 1,063 名	
個数 20.73% 2,429 点	
金額 2.67% ¥165,817	¥200 ~ ¥499 の価格帯
客数 33.45% 1,921 名	
個数 30.88% 3,617 点	
金額 15.65% ¥970,103	¥500 ~ ¥999 の価格帯
客数 25.63% 1,472 名	
個数 26.32% 3,083 点	
金額 31.51% ¥1,952,937	¥1,000 以上の価格帯
客数 22.39% 1,286 名	
個数 22.06% 2,584 点	
金額 50.15% ¥3,108,632	価格帯別総合計
合計 客数 5,742 名	
個数 11,713 点	
金額 ¥6,197,489	担当者/マシン番号/一連番号
担当-H 精算 0123-005535	

集計数値のない価格帯は印字をスキップします。

スキャニングPLUの点検・精算

モードスイッチ ⇒ 「点検」または「精算」
 キー操作 ⇒ **2 6** 現/預 **1** 現/預
 スキャニング PLU の点検・精算の操作コード 開始部門番号
3 現/預 終了部門番号

スキャニングPLUの点検の印字例

1999年 2月28日(日) 20:10	日付/曜日/時刻
スキャニング PLU 点検レポート	レポート名
日計 種別:0026 X	種別コード/点検シンボル
----- 1999年 2月15日 ~	前回精算日付
..... 部門01	部門01(設定キャラクター)
シャン -A #4902778370100	スキャニング PLU { 個数 金額
個数 95 点	
金額 ¥64,410	
..... 部門02	部門02(設定キャラクター)
歯磨きB #4902778073038	スキャニング PLU
個数 78 点	
金額 ¥52,884	
金額 #4902778125366	部門01 の合計 { 個数 金額
部門合計 1,384 点	
金額 ¥837,523	
..... 部門02	部門02(設定キャラクター)
..... 部門02	スキャニング PLU
個数 114 点	
金額 ¥48,792	
..... 部門02	スキャニング PLU
歯磨きB #4903330450225	
個数 46 点	
金額 ¥16,008	部門02 の合計 { 個数 金額
金額 #4903330450374	
部門合計 962 点	
金額 ¥460,629	スキャニング PLU
金額 ¥29,700	
紙おむつC #4901480430102	
個数 21 点	スキャニング PLU
金額 ¥26,880	
部門合計 1,427 点	
金額 ¥734,647	部門03 の合計 { 個数 金額
合計 3,773 点	
金額 ¥2,032,799	
担当-G 点検 0123-010346	担当者/マシン番号/一連番号

キャラクターを設定してない場合は印字しません。

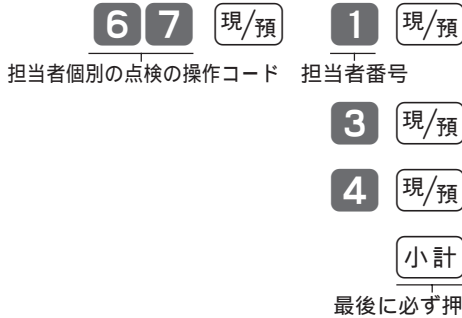
点検・精算

4 便利な操作

点検・精算の操作とレポートの印字例 3

担当者個別の点検・精算

例 担当者記号 A、C、D の売上金額を確認する
 モードスイッチ ⇒ 「点検」または「精算」



担当者個別の点検の印字例

1999年 1月12日(火) 13:54	日付 / 曜日 / 時刻
担当者 点検レポート	レポート名
日計 種別:0067 X	種別コード/点検シンボル

担当-A	《担当者A》
総売上 113点	総売上 { 個数
¥25,087	{ 金額
純売上 7件	純売上 { 件数
¥25,670	{ 金額
現金在高 ¥10,670	現金在高
商品券在高 ¥15,000	商品券在高
担当-C	《担当者C》
総売上 16点	総売上 { 個数
¥7,416	{ 金額
純売上 3件	純売上 { 件数
¥7,470	{ 金額
現金在高 ¥7,470	現金在高
担当-D	《担当者D》
総売上 127点	総売上 { 個数
¥8,084	{ 金額
純売上 31件	純売上 { 件数
¥8,160	{ 金額
現金在高 ¥8,160	現金在高
担当-D 点検 0123-000155	担当者/マシン番号/一連番号



「担当者番号」は、「担当者記号」の A、B、C が、1、2、3 に該当します。



「担当者個別の点検・精算」は、「日計明細の精算」を行なう前にしてください。

スキャニングPLUベストの点検・精算

モードスイッチ ⇒ 「点検」または「精算」

キー操作 ⇒ **68** (現/預) **2** (現/預)

スキャニング PLU ベストの点検・精算の操作コード 開始部門番号

3 (現/預)

終了部門番号

スキャニングPLUベストの点検印字例

1999年 2月28日(日) 20:12	日付 / 曜日 / 時刻
スキャニング: BEST50 点検レポート	レポート名
日計 種別:0068 X	種別コード/点検シンボル

.....部門02 部門02(設定キャラクター)
1 #4903330750472	部門02内で
薬用歯磨きB	1位の
65点	キャラクター
¥50,700	コード No.
2 #4903331274408	1位の
114点	スキャニング
¥48,792	PLU
3 #4903330891733	2位の
94点	スキャニング PLU
¥30,832	
4 #4903332937041	50位の
78点	スキャニング PLU
50 #4903330507085	50位の
5点	スキャニング PLU
¥990	

部門合計	部門02
962点	の合計 { 個数
¥460,629	{ 金額
.....部門03 部門03(設定キャラクター)
1 #4901480561722	部門03内で
122点	1位の
¥46,116	スキャニング PLU
50 #4901481911626	50位の
11点	スキャニング PLU
¥2,178	

部門合計	部門03
個数	の合計 { 個数
金額	{ 金額
1,427点	
¥734,647	

合計	点検分の合計 { 個数
個数	{ 金額
金額	
2,389点	
¥1,195,276	
担当-G 点検 0123-010347	担当者/マシン番号/一連番号

キャラクターを設定してない場合はその行をスキップします。
 各部門ごとに50位までが印字されます。

担当者個別 スキャンング PLU ベスト スキャンング PLU 未稼働 金額順/個数順

スキャンング PLU 未稼働の点検・精算

モードスイッチ ⇒ 「点検」または「精算」

キー操作 ⇒ **69** 現/預 **4** 現/預

スキャンング PLU 未稼働の点検・精算の操作コード 開始部門番号

5 現/預

終了部門番号

スキャンング PLU 未稼働の点検の印字例

1999年 4月30日(金) 20:48	日付 / 曜日 / 時刻
スキャンング PLU 未稼働 点検レポート	レポート名
日計 種別:0069 X	種別コード/点検シンボル
.....部門04	部門04(設定キャラクター)
ABCDEFG #490411222333	スキャンング PLU { 順位/キャラクター/PLU No. }
個数 7点	個数
金額 ¥4,186	金額
1011111 #4904222333444	スキャンング PLU
個数 0点	
金額 ¥0	
#4904333444555	
個数 0点	
金額 ¥0	
#4904999888777	スキャンング PLU
個数 0点	
金額 ¥0	
部門合計	部門04 の合計 { 個数 金額 }
個数 35点	
金額 ¥30,593	
.....部門05	部門05(設定キャラクター)
#4905112233445	スキャンング PLU
個数 0点	
金額 ¥0	
#4905223344556	
個数 0点	
金額 ¥0	
#4905998877665	スキャンング PLU
個数 0点	
金額 ¥0	
部門合計	部門05 の合計 { 個数 金額 }
個数 0点	
金額 ¥0	
合計	精算分の合計 { 個数 金額 }
個数 35点	
金額 ¥30,593	
担当-D 点検 0123-023653	担当者/マシン番号/一連番号

キャラクターを設定していない場合は印字しません。
 ご購入時のままの「精算」では、レポートは印字されずに、
 スキャンング PLU の削除のみが行なわれます。

金額順の点検・精算(PLU の例)

モードスイッチ ⇒ 「点検」または「精算」

キー操作 ⇒ 日計は **77** 現/預

期間集計 1 は **177** 現/預

期間集計 2 は **277** 現/預

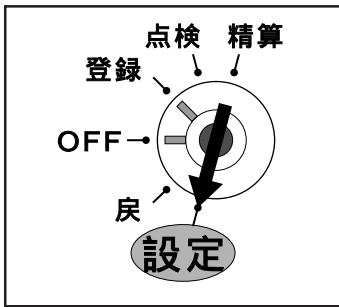
PLU 期間集計 1 の金額順の精算印字例

1999年 3月31日(水) 21:29	日付 / 曜日 / 時刻
PLU : 金額順 精算レポート	レポート名
期間 1 種別:0177 ZZ 0004	種別コード/精算シンボル / 精算回数
1999年 2月28日 ~	前回精算日付
1 PLU0005 #0005	1位の PLU { 順位/キャラクター/PLU No. 構成比/個数 構成比/金額 }
個数 3.78% 41点	
金額 3.22% ¥16,646	
2 PLU0088 #0088	《2位のPLU》
個数 4.89% 53点	
金額 2.95% ¥15,264	
3 PLU0213 #0213	《3位のPLU》
個数 4.43% 48点	
金額 2.76% ¥14,304	
4 PLU0151 #0151	《4位のPLU》
個数 4.33% 47点	
金額 2.71% ¥14,006	
5 PLU0080 #0080	《5位のPLU》
個数 0.64% 7点	
金額 2.54% ¥13,160	
6 PLU0002 #0002	《6位のPLU》
個数 5.54% 60点	
金額 2.53% ¥13,080	
7 PLU0003 #0003	《7位のPLU》
個数 3.87% 42点	
金額 2.48% ¥12,810	
8 PLU0037 #0037	《8位のPLU》
個数 0.36% 4点	
金額 2.46% ¥12,720	
9 PLU0001 #0001	《9位のPLU》
個数 5.17% 56点	
金額 2.36% ¥12,208	
10 PLU0020 #0020	《10位のPLU》
個数 4.98% 54点	
金額 2.27% ¥11,772	
11 PLU0006 #0006	《11位のPLU》
個数 3.97% 43点	
金額 2.23% ¥11,524	
262 PLU0048 #0048	《262位のPLU》
個数 0.09% 1点	
金額 0.03% ¥198	
合計	精算分の合計 { 個数 金額 }
個数 1,083点	
金額 ¥516,472	
担当-G 精算 0123-017252	担当者/マシン番号/一連番号

点検・精算

5 良く使う設定の仕方

モードスイッチの位置



各種の設定は、精算・設定・オーナー用鍵 (PGM) で、モードスイッチを「設定」に合わせて操作します。

モードスイッチを「設定」にすると、表示窓の「設定」の位置にシンボル(■)が表示されます。

時刻・日付の修正

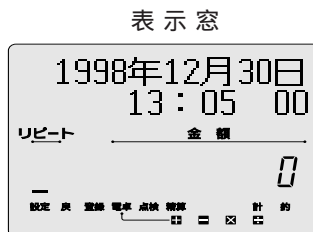
時刻を直す

時刻の修正

例 午後 1 時 05 分に合わせる場合

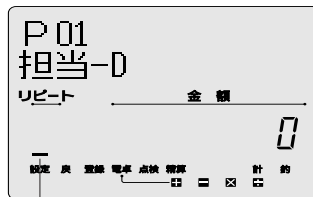
モードスイッチ ⇒ 「設定」

1 3 0 5 X/日時
時 分 時刻の設定



(秒を刻みはじめます)

C/AC C
設定終了



モードスイッチ「設定」のシンボル

ご注意

時刻は 24 時間制で入れます。
(00 ~ 23)
時と分は必ず 2 桁ずつ入れます。
(0 ~ 9 00 ~ 09)

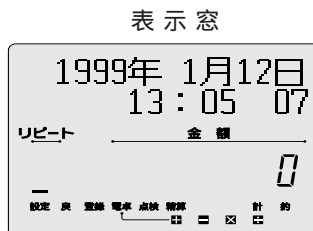
日付を直す

日付の修正

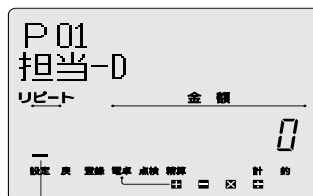
例 1999 年 1 月 12 日に合わせる場合

モードスイッチ ⇒ 「設定」

9 9 0 1 1 2 X/日時
年 月 日 日付の設定



C/AC C
設定終了



モードスイッチ「設定」のシンボル

ご注意

年は「西暦年」の下 2 桁を入れます。
(1999 99、2000 00)
和暦のときは、和暦年を入れます。
月と日は必ず 2 桁ずつ入れます。
(1 ~ 9 01 ~ 09)

部門単価、タッチキー(PLU)単価の設定

商品単価を部門キーに設定する 部門単価設定

例 部門キーに下記の単価をそれぞれ設定する

部門	単価
部門 1	¥100
部門 2	¥220
部門 4	¥1,100

モードスイッチ ⇒ 「設定」

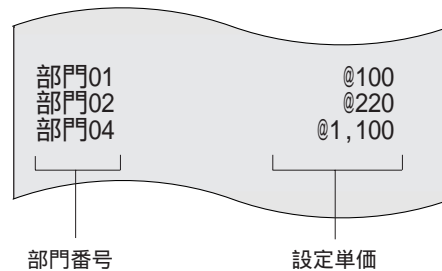
100 1
設定単価 部門

220 2

1100 4

小計
設定終了

部門単価設定の印字例



単価は最大6桁(999,999円)まで設定できます。
(単価設定した場合の登録の操作例は32ページ)
部門にキャラクターを設定した場合(P.73)は、その文字になります。

商品単価をタッチキー(PLU)に設定する タッチキー(PLU)単価設定

例 タッチキー(PLU)に下記の単価をそれぞれ設定する

タッチキー(PLU)番号	単価
タッチキー番号 1	¥210
タッチキー番号 2	¥220
PLU 番号 111	¥780
PLU 番号 112	¥880
PLU 番号 200	¥550

モードスイッチ ⇒ 「設定」

210 1
単 価 タッチキー

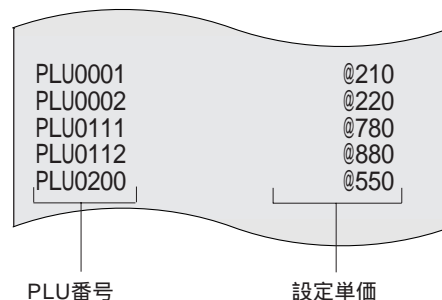
220 2

111 PLU 780 現/預
PLU 番号指定 単価設定

880 現/預

200 PLU 550 現/預 小計
設定終了

PLU単価設定の印字例



PLU番号が続いているときは、いちいち番号を入れる必要はありません。
単価は最大6桁(999,999円)まで設定できます。
(PLUキーを使用した登録の操作例は36ページ)
PLUにキャラクターを設定した場合(P.73)は、その文字になります。

5 良く使う設定の仕方

割引率、値引き金額、ドルレートなどの設定

割引率、ドルレート等をそれぞれのキーに設定する 割引率、ドルレート等設定

例 割引率と値引き金額、**券**キーの金額、通貨変換**(\$)**キーのレートをそれぞれ設定する

設定キー	率
%- キー	割引率 5%
- キー	値引き金額 ¥50
券 キー	商品券の金額 ¥500
\$ キー	1ドルの金額 ¥132.54

モードスイッチ ⇒ 「設定」

5 **%-**
割引率の設定

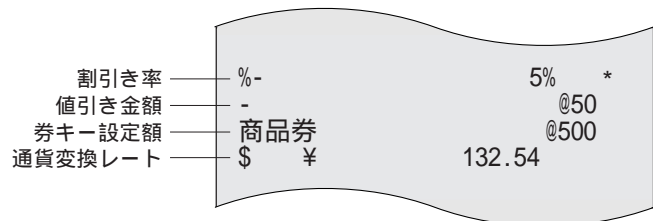
50 **-**
値引き金額の設定

500 **券**
券キーの金額の設定

132.54 **\$**
ドルレートの設定

小計
設定終了

割引率、値引き金額等設定の印字例



ワンポイント

率は 0.01% ~ 99.99%まで設定できます。小数点の位置では **●** キーを押します。(割引率や値引き金額を設定した操作例は 43, 44ページ)

券キーには、お店で一番多く使用される「商品券」の金額を設定しておきます。登録の締め時に、直接 **券** を押せば、設定金額での商品券処理ができ、金額を入れてから **券** を押せばその額での処理になります。

(**券**キーに金額を設定した操作例は 47ページ)

(**\$**キーに金額を設定した操作例は 49ページ)

5円丸め、10円丸めの設定

5円丸めまたは10円丸めを設定する 5円丸め、10円丸め設定

例 「10円丸め」を設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」

10 **レシート発行**
丸め金額 丸め設定

小計
設定終了

10円丸め設定の印字例



ワンポイント

丸め金額を“ 10 ”にすると「10円丸め」になり、“ 5 ”を入れると「5円丸め」になります。丸め金額を“ 0 ”にすると丸めは行なわれません。ご購入時は“ 0 ”になっています。(5円丸め / 10円丸めの操作例は 46ページ)

領収書の但し書き、登録時の表示の設定

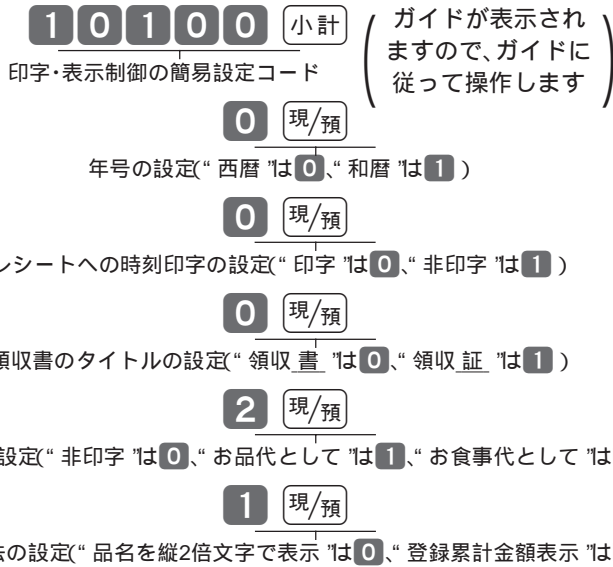
領収書の但し書き、登録時の表示を設定する

但し書き、登録時表示設定

例 領収書の但し書き部に「お品代」を常に印字し、登録時の本体表示に「登録累計」を表示させる

モードスイッチ ⇒ 「設定」

印字・表示制御の簡易設定の印字例



10100	00010
年号指定	西暦
レシート時刻印字	印字
領収書キャラクター	領収書
領収書但し書き	お食事代
登録表示	2行表示

ワンポイント

本体表示方法の設定数値を“0”にすると9ページの本体表示のように登録商品の部門名や商品名を縦倍文字で表示します。
設定数値を“1”にすると17ページの表示窓のように登録累計金額も表示します。
ご購入時は“0”になっています。

レシート、領収書の背景印字の設定

レシートおよび領収書の背景印字を設定する

レシート、領収書の背景印字設定

お買上レシートおよび領収書の用紙に、薄い文字や模様を背景として印字することができます。

レシートの背景印字の設定の仕方

モードスイッチ ⇒ 「設定」

10200 小計
レシートの背景印字の設定コード

(上記操作で背景印字の見本を印字しますので、見本の中からどれかを選んで) 2 現/預
選んだ背景の数値

領収書の背景印字の設定の仕方

モードスイッチ ⇒ 「設定」

10300 小計
領収書の背景印字の設定コード

(上記操作で背景印字の見本を印字しますので、見本の中からどれかを選んで) 0 現/預
選んだ背景の数値

ワンポイント

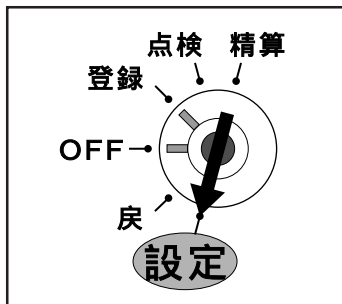
レシートの背景印字は5種類(背景0~4)、領収書の背景印字は2種類(背景0~1)の中から背景番号を指定します。(メモリーカセットなしの場合は、レシート用は0と1、領収書用は0のみです) どちらの場合も“0”を指定すると背景印字は行なわれません。ご購入時は“0”になっています。

6 消費税の設定

消費税の課税方式の設定

モードスイッチを「設定」にすると「出金」キーが「外税指定」キーに、「入金」キーが「内税指定」キーに、「#/替」キーが「非課税指定」キーになり、これらのキーと部門キーやタッチキーを押すか、必要な PLU番号を指定するだけで、簡単に課税方式の設定ができます。

モードスイッチの位置



精算・設定・オーナー用鍵 (PGM) でモードスイッチを「設定」に合わせます。
 モードスイッチを「設定」にすると、表示窓の「設定」の位置にシンボル (■) が表示されます。
 その後、それぞれ次のように操作を行います。

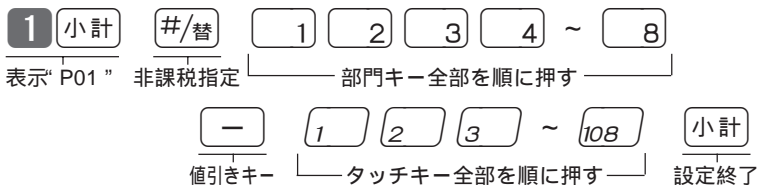
非課税のみの設定の仕方

非課税設定

すべての商品を「非課税扱い」とするお店は
 部門キーおよびタッチキー (PLU) に「非課税」を設定します

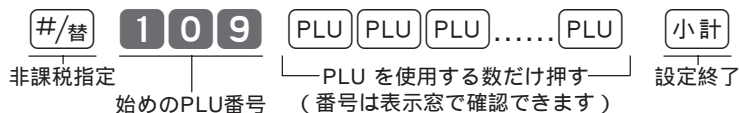
非課税設定の印字例

モードスイッチ ⇒ 「設定」



部門01	非#
部門02	非#
部門03	非#
部門04	非#
部門05	非#
部門06	非#
部門07	非#
部門08	非#
— キー	非#
PLU0001	非#
PLU0002	非#
PLU0003	非#
PLU0106	非#
PLU0107	非#
PLU0108	非#
PLU0109	非#
PLU0110	非#
PLU0111	非#
PLU0199	非#
PLU0200	非#

タッチキー以外の PLU をご使用の場合は、
 続けて次の操作も行ないます。



設定の仕方

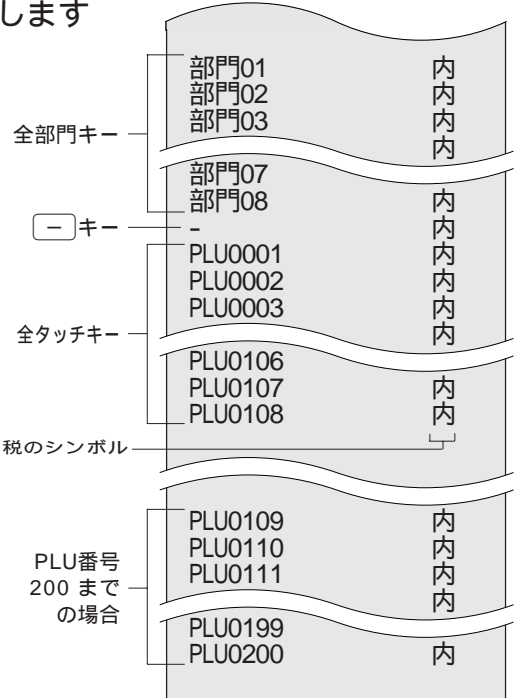
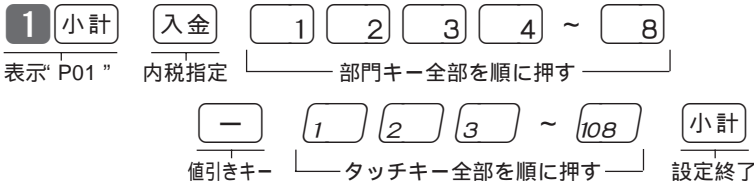
内税のみの設定の仕方

内税設定

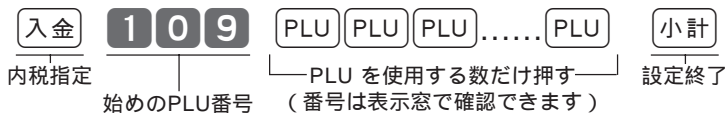
すべての商品を「内税扱い」とするお店は
部門キーおよびタッチキー(PLU)に「内税」を設定します

内税設定の印字例

モードスイッチ ⇒ 「設定」



タッチキー以外の PLU をご使用の場合は、
続けて次の操作も行ないます。



外税のみの設定の仕方

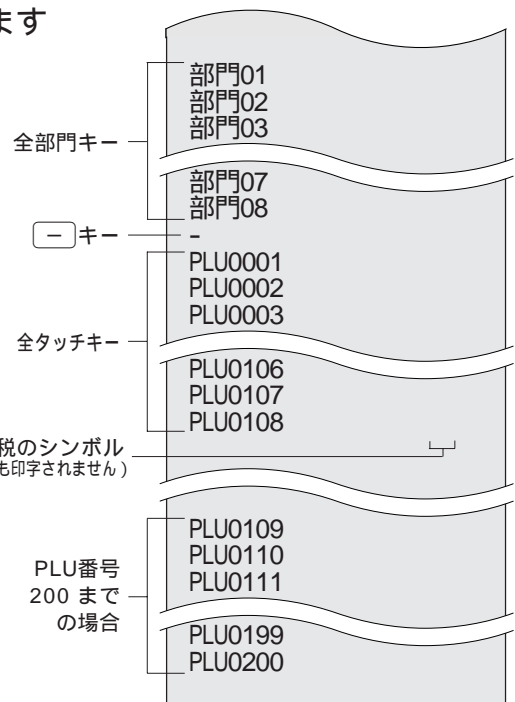
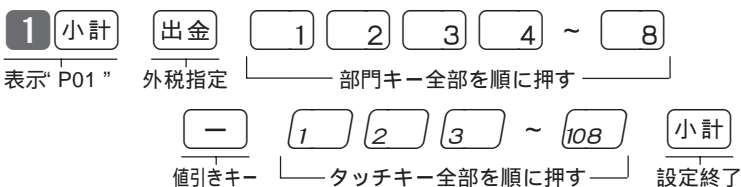
外税設定

すべての商品を「外税扱い」とするお店は
部門キーおよびタッチキー(PLU)に「外税」を設定します

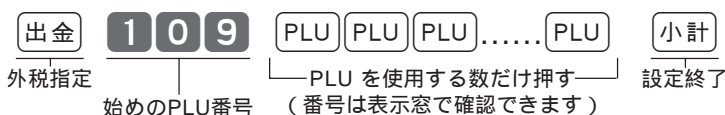
外税設定の印字例

お買い上げの時はこの設定を行なう必要はありません
(オール外税の設定になっています)が、他の方式から
「外税のみの設定」にする場合に操作してください。

モードスイッチ ⇒ 「設定」



タッチキー以外の PLU をご使用の場合は、
続けて次の操作も行ないます。



6 消費税の設定

外税/内税/非課税が混在の場合の設定の仕方 混在の設定

取り扱い商品が「外税」「内税」「非課税」と、混在しているお店は 各キーにそれぞれを設定します

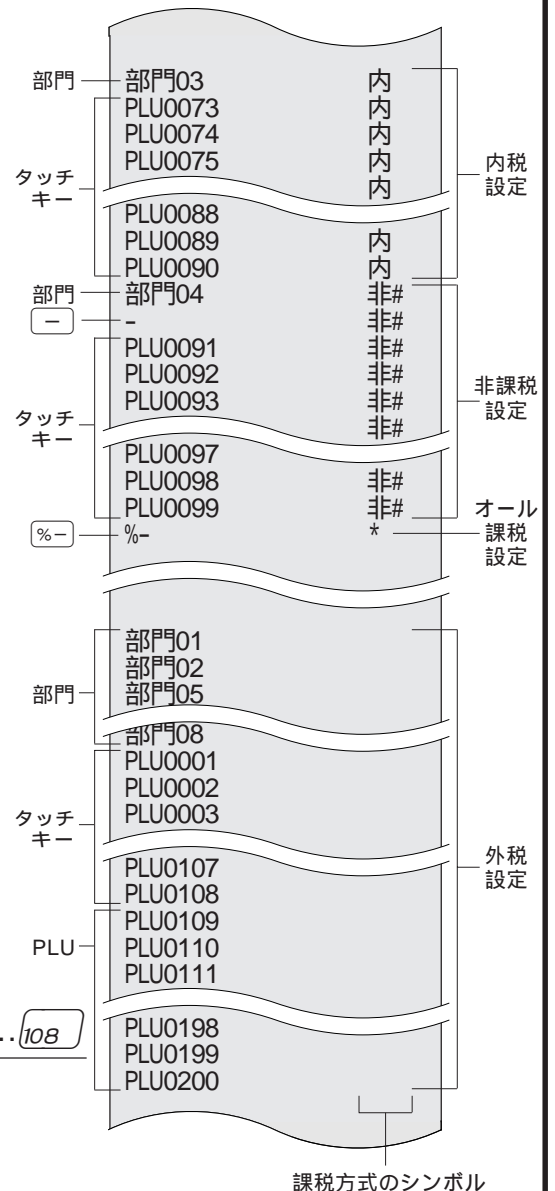
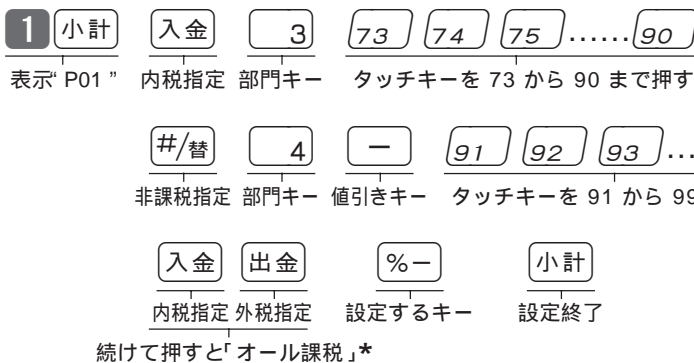
準備 それぞれのキー(部門キー、タッチキー、値引き、割引)および PLU を「外税」、「内税」、「非課税」のどれにするかを決めます。

例 ご購入時の状態から、外税、内税、非課税を下記のように設定する

課税方式(使用するキー)	設定するキーおよび PLU
内税 (入金)	3キー、タッチキー 73 ~ 90
非課税 (#/替)	4キー、-キー、タッチキー 91 ~ 99
外税 (出金)	上記以外の部門キーとタッチキー、PLU
オール課税* (入金/出金)	%-キー

モードスイッチ ⇒ 「設定」

各種課税方式設定の印字例



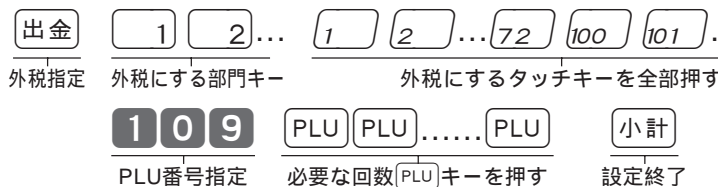
設定の仕方

ワンポイント *オール課税について
 外税、内税、非課税が混在している場合には、
 [%-]には、外税・内税の両方を設定します。
 該当金額が按分計算されます。
 税額を含んだ合計金額の端数を[-]キーで値引き
 したい場合(これを「課税後値引き」と言います)
 は、[-]キーを非課税に設定します。
 (課税後値引きの操作例は 43ページ)

ご注意 ご購入時の状態からでないときは、続けて外税の設定を以下のように行ないます。

外税の設定の仕方

モードスイッチ ⇒ 「設定」

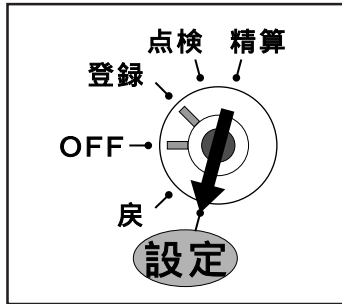


消費税の内容に変更が生じた場合

本機は、消費税の変更が行なわれた場合の混乱を軽減するように、変更される税率と変更日をあらかじめ設定しておくことができます。

この設定をしておく、変更日から自動的に新しい税率で計算されます。

モードスイッチの位置



精算・設定・オーナー用鍵 (PGM) でモードスイッチを「設定」に合わせます。モードスイッチを「設定」にすると、表示窓の「設定」の位置にシンボル(■)が表示されます。

その後、「変更日」と「税率」を以下のように設定します。

消費税率の変更日と税率を設定する

消費税変更日と税率の設定

例 変更日が《 19YY(または20YY)年 MM 月 DD 日 》で、税率が《 A% 》の場合

モードスイッチ ⇒ 「設定」

変更日と税率設定の印字例

3 小計	4 2 7 小計	Y Y	M M	D D	現/預	小計
表示 P03"	変更日の設定コード	年	月	日	変更日設定	設定終了
	1 2 7 小計	A	現/預	小計		
	変更税率の設定コード	税率	税率設定	設定終了		

20YY年MM月DD日()00:00		
	↑	曜日の文字が入ります
消費税 1	A%	外税
消費税 2	A%	切り捨て
		内税
		四捨五入

ご注意 年は「西暦年」の下2桁を入れます。(2000 00)
和暦の場合は、和暦年を2桁入れます。
月と日は必ず2桁ずつ入れます。(1 ~ 9 01 ~ 09)
レジスター本体の日付は必ず設定しておいてください。

ワンポイント *万一上記の設定を行わずに、消費税の変更当日を迎えてしまった場合は、以下の設定を行いません。

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3 小計	1 2 6 小計	A 現/預	B 現/預	0 現/預	0 現/預	0 現/預	小計
表示 P03"	現行税率の設定コード	外税税率設定	内税税率設定				設定終了

このあと、モードスイッチを「登録」にすれば、すべての登録が新しい税率で計算されます。

6 消費税の設定

税額の端数処理の設定

一般消費税の他に「サービス料」「奉仕料」等の割増し計算が常に必要な場合は、次の設定をします。
また、奉仕料の「料率」や課税方法、「円未満の端数処理方法」も設定します。

必要に応じてその設定を行なってください。

奉仕料の要/不要を設定する

奉仕料の設定

例 奉仕料を下記のように設定する

桁	項目	設定内容
A	奉仕料の端数処理	切捨て
B	奉仕料の課税方法	消費税の外税として課税する
C	奉仕料の計算	計算をする
D	奉仕料の料率(%)	10%

奉仕料設定の印字例

0007-22 0001021000

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3 小計 7 2 2 小計 **A B C D E** 現/預 小計
表示“P03” 奉仕料の設定コード 1 0 2 1 0 0 0 設定 設定終了

奉仕料の端数処理

A	円未満 四捨五入	0
	円未満 切捨て	1
	円未満 切上げ	2

奉仕料の消費税への課税方法

B	外税対象に	0
	内税対象に	1
	非課税に	5

奉仕料の計算

C	計算をする	2
	計算をしない	0

奉仕料の料率(%)

D	整数部 2桁	1 0
---	--------	-----

常に“00”を設定します 0 0

ワンポイント

ご購入時は「1000000」（奉仕料の端数は切捨てで、消費税の外税の課税対象とするが、奉仕料は計算しない）になっています。

税額の円未満の端数処理方法を設定する 税額の端数処理の設定

例 一般消費税額の円未満の端数は、外税 / 内税とも「切捨て」とする

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3 小計	2 2 6 小計	A	B	C	D	E	現/預	小計
表示 'P03'	端数処理の設定コード	1	1	1	0	0	設定	設定終了

外税の端数処理		
A	円未満 四捨五入	0
	円未満 切捨て	1
	円未満 切上げ	2

内税の端数処理		
B	円未満 四捨五入	0
	円未満 切捨て	1
	円未満 切上げ	2

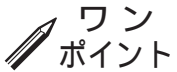
常に「1」を設定します **1**

常に「0」を設定します **0**

常に「0」を設定します **0**

端数処理設定の印字例

消費税 1	5%	外税
消費税 2	5%	切り捨て 内税
消費税 3	0%	切り捨て 外税
消費税 4	0%	切り捨て 内税 四捨五入

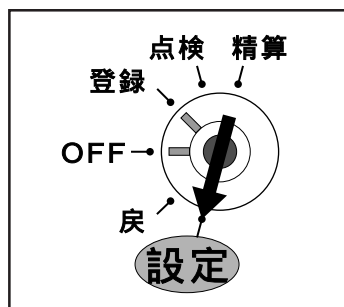


ご購入時は「10100」（外税は切捨て、内税は四捨五入）になっています。

7 キャラクター(文字)の設定

本機は高速サーマルプリンターにより、数字や記号だけでなく、漢字やカナを含めた文字(キャラクター)をきれいな活字で印字することができます。あらかじめ、部門キーや PLU に個々の商品名等を設定しておくことにより、レシートなどの印字内容をよりわかり易くすることができます。また、担当者名やストアメッセージなどもきれいな文字で印字することができます。 **必要に応じて設定をしてください。**

モードスイッチの位置



精算・設定・オーナー用鍵(PGM)でモードスイッチを「設定」に合わせます。モードスイッチを「設定」にすると、表示窓の「設定」の位置にシンボル(■)が表示されます。

文字(キャラクター)を設定する場合は、その後 **2** **小計** と押しで「P02」の表示で、別冊の「漢字コード表」の1ページ(半角文字コード)の2~3桁の数値、または、2~26ページ(区点文字コード)の4桁の数値を入れます。

半角文字、全角文字、倍文字について

レシートに印字する文字の大きさには3種類あり、通常登録の金額部の《数字の大きさ》を基本とした場合、これが「半角文字」の大きさです。《外税対象》等の漢字が「全角文字(数字2文字分)」の大きさです。また、その下の《合計》等の文字が全角の「倍文字(数字4文字分)」の大きさです。

半角文字は、「漢字コード表」の1ページの記号、数字、アルファベット、カタカナだけが使用できます。

文字(キャラクター)の設定の仕方・訂正の仕方

設定したい文字などを1文字ずつ、《半角文字コード》では2桁または3桁の数値に、《区点文字コード》では4桁の数値に置き換え、各文字の「区切り」は小数点キー(●)で行ないます。

数値を何も入れないで直接●キーを押すと、1文字戻っての「訂正」になり、続けて●キーを押せば、更に1文字前の訂正ができます。なお、以前に設定されているキャラクターが表示されていて、それが不要なときは●キーを文字数だけ続けて押します。(消さない場合は、以前の文字への「挿入」になります)

例1:『カシオ』を半角文字で設定する場合は? 1ページの《半角文字コード》を使用します

『カ』は “182” 『シ』は “188” 『オ』は “181”

従って、**182● 188● 181●** で **カシオ** が設定できます。

例2:『カシオ』を全角文字で設定する場合は? 2ページ以降の《区点文字コード》を使用します

『カ』は “0511” 『シ』は “0523” 『オ』は “0510”

従って、**0511● 0523● 0510●** で **カシオ** が設定できます。

例3:『カシオ』を倍文字で設定する場合は? 1ページ右下の「倍文字指定」を各文字の前に指定します

従って、**255● 0511● 255● 0523●**

255● 0510● で **カシオ** が設定できます。



キャラクター設定中は、ゼロが続いていても必ず**0**キーを使用します。

00キーを使用するとエラーになり、表示は消えますが、続けて●または、次の文字コードを入れると、それまでの文字が表示されます。

7 キャラクター(文字)の設定

タッチキーボード用キャラクターシート

本機は、モードスイッチを「設定」にして **2** 小計 と押すと、タッチキーボード面が、下図のような「キャラクター入力用キーボード」に切り替わります。(このシートはリバーシブルタッチキーのB面に入っています)

このキーボードは「カナ・英字面」と「漢字面」の2面があり、どちらかを指定して、入力したい文字・記号等のタッチキーを押すことにより、そのキャラクターが設定できます。

タッチキーによるキャラクター入力と、区点文字コード、半角文字コードによるキャラクター入力は組み合わせて使用することができます。



ワン

ポイント

「カナ・英字面」の“ ”と「漢字面」の漢字および“ ”、“I”、“II”、“III”の文字が《全角》で、そのほかの英文字、カタカナ、数字や記号は《半角》です。

「倍文字」指定キーは、指定後の1文字を横方向へ2倍に拡大します。

「スペース」は、《半角》分のアキができます。

訂正は キーで、使用方法は「区点文字コード」、「半角文字コード」の場合と同様です。

ヤ 火 009	ア 水 018	ワ 木 027	ラ 土 036	ヤ 現 045	マ 貸 054	ハ 信 063	ナ 計 072	タ 入 081	サ 出 090	カ 金 099	ア 売 108
ユ 責 008	イ 担 017	ヲ 非 026	リ 回 035	ユ 部 044	ミ 門 053	ヒ 免 062	ニ 課 071	チ 税 080	シ 替 089	キ 客 098	イ 個 107
ヨ 庫 007	ウ 扱 016	ン 返 025	ル 割 034	ヨ 件 043	ム 掛 052	フ 品 061	ヌ 番 070	ツ 訂 079	ス 正 088	ク 戻 097	ウ 奉 106
ツ 伝 006	エ 票 015	¥ 額 024	レ 仕 033	> < 042	メ 料 051	へ 中 060	ネ 他 069	テ 認 078	セ 証 087	ケ 在 096	工 高 105
+ I 005	オ II 014	@ III 023	□ , 032	! 預 041	モ 円 050	ホ 釣 059	ノ 上 068	ト 受 077	ソ 前 086	コ 総 095	オ 純 104
A (004	B) 013	C c 022	D & 031	E 小 040	F 残 049	G g 058	° 費 067	° 点 076	7 検 085	8 精 094	9 算 103
H \$ 003	I : 012	J . 021	K k 030	L l 039	M m 048	N 明 057	/ 細 066	- 取 075	4 引 084	5 時 093	6 刻 102
O , 002	P 外 011	Q 内 020	R 非 029	S 単 038	T 別 047	U 予 056	# 約 065	* 日 074	1 年 083	2 月 092	3 消 101
カナ 英字 001	漢字 010	V 019	W 028	X 利 037	Y 益 046	Z 抜 055	% 064	スペース 073	0 082	· 091	倍文字 100

シートが汚れたらコピーしてご利用ください。

7 キャラクター(文字)の設定

部門キーへ商品名等を設定する

部門キーへキャラクターの設定

例 部門 に全角で『ドリンク剤』、部門 に全角で『かぜ薬』と設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キャラクター設定の印字例

表示 "P02"

2 小計

0541・ 0574・ 0583・

ド リ シ

0515・ 2662・

ク 剤 設定

0411・ 0428・ 4484・ 小計

か ぜ 薬 設定 設定終了

ドリンク剤	0003-05 028-051
かぜ薬	0007-05 018-051



ワンポイント 部門キーへは、半角で最大 16 文字(全角では8文字)のキャラクターが設定できます。

タッチキー(PLU)へ商品名等を設定する

タッチキー(PLU)へキャラクターの設定

例 タッチキー15 に半角で『DXセーター』、タッチキー24 に半角で『Eジーンズ』、
PLU番号121 に半角で『カラーYシャツ』、PLU番号122 に半角で『CAブラウス』と設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キャラクター設定の印字例

表示 "P02" カナ・英字指定

2 小計

タッチキー指定 設定

タッチキー指定 設定

を7回

PLU 番号指定 設定済み文字を消す

設定

(を7回)

PLU 番号指定 設定済み文字を消す 設定 設定終了

DXセーター	0015-04
Eジーンズ	0024-04
CAブラウス	0121-04
カラーYシャツ	0122-04



ワンポイント タッチキーへキャラクターを設定する場合は、文字入力後に、必ず00キーを押してから、該当のタッチキーを押します。(00キーでキャラクター部分とタッチキーを区別します)
タッチキー(PLU)へは、半角で最大16文字(全角では8文字)のキャラクターが設定できます。
PLU番号が続いているときは、カッコ内を省略できます。

商品名入力可(キャラクター有り)のスキニングPLUへのキャラクター設定は、
“P02”ではなく、“P03”の「スキニングPLUのダイレクトメンテナンス」で行ないます。
(82ページをご覧ください)

7 キャラクター(文字)の設定

レジ担当者 の 名前 を 設定 する 担当者の名前の設定

例 担当者スイッチの「A」を『鈴木一郎』に、「B」を『山本弘子』、「E」を『原 優』にする

モードスイッチ ⇒ 「設定」

2 小計 0107 小計 ●を4回 4675● 4458●
表示「P02」 担当者番号+担当者キャラ設定コード 設定済文字を消す 鈴 木

1676● 4726● 現/預 設定
— 郎

担当者名設定の印字例

鈴木一郎	0001-07
山本弘子	0002-07
原 優	0005-07

(0207 小計 ●を4回) 2719●
担当者番号+担当者キャラ設定コード 設定済文字を消す 山

4360● 2516● 2750● 現/預 設定
本 弘 子

0507 小計 ●を4回 2422● 0101● 4505● 現/預 小計
担当者番号+担当者キャラ設定コード 設定済文字を消す 原 全角スペース 優 設定 設定終了



ワン
ポイント

担当者名は、半角で最大 12文字(全角では6文字)のキャラクターが設定できます。
担当者スイッチ「A」、「B」、「C」を担当者番号「01」、「02」、「03」に置き換え、
その番号の後に「07」を付けた数値が、担当者名キャラクターの設定コードとなります。
担当者番号が続く場合はカッコ内を省略できます。

グループ の 名前 を 設定 する グループ名の設定

例 グループ番号の「1」を『化粧品』に、「4」を『ヘアケア用品』、「5」を『食品』にする

モードスイッチ ⇒ 「設定」

グループ名設定の印字例

2 小計 0106 小計 ●を6回 1829●
表示「P02」 グループ番号+グループキャラ設定コード 設定済文字を消す 化

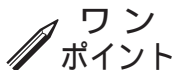
3049● 4142● 現/預 設定
粧 品

化粧品	0001-06
ヘアケア用品	0004-06
食品	0005-06

0406 小計 ●を6回 0556● 0502●
グループ番号+グループキャラ設定コード 設定済文字を消す へ ア

0517● 0502● 4549● 4142● 現/預 設定
ケ ア 用 品

(0506 小計 ●を6回) 3109● 4142● 現/預 小計
グループ番号+グループキャラ設定コード 設定済文字を消す 食 品 設定 設定終了



ワン
ポイント

グループ名は、半角で最大 12文字(全角では6文字)のキャラクターが設定できます。
グループ番号「01」、「02」、「03」の番号の後に「06」を付けた数値が、グループ名キャラクター
の設定コードとなります。
グループ番号が続く場合はカッコ内を省略できます。

7 キャラクター(文字)の設定

レシートメッセージを設定する

レシートメッセージの設定

レシートには以下の3種類のメッセージを印字することができます。

1. 店名ロゴ代わり に印字する「**ロゴメッセージ**」 最大5行
2. 店名ロゴの下部 に印字する「**コマーシャルメッセージ**」 最大6行
3. レシートの最後 に印字する「**ボトムメッセージ**」 最大6行

各メッセージは 1行最大 31文字(半角の場合、全角では15文字)のキャラクターを設定できます

“ 32 ”がレシートメッセージのキャラクター設定番号で、ロゴメッセージは“ 0132 ”~が、コマーシャルメッセージは“ 0632 ”~が、ボトムメッセージは“ 1232 ”~がそれぞれのメッセージの設定コードです。

例

ロゴメッセージに右記の内容を、また、コマーシャルメッセージに『毎週水曜日が定休日です』のメッセージを設定する

毎度ありがとうございます
カシオ商店

モードスイッチ ⇒ 「設定」

2 小計 0 1 3 2 小計 4 3 7 2 3 7 5 7

表示“ P02 ” ログメッセージの設定コード 毎 度

0 4 0 2 0 4 7 4 0 4 1 2

あ り が

以下 『とうござい』を順に設定します

0 4 6 2 0 4 2 5 現/預

ま す 1行目設定

2行目は設定コードの入力を省略して、

0 1 0 1 2 5 5 0 5 1 1

全角スペース 倍文字指定 か

以下 倍文字を使用して 『シオ』を順に設定します

2 5 5 3 0 0 6 2 5 5 3 7 2 5 現/預

倍文字指定 商 倍文字指定 店 2行目設定

コマーシャルメッセージは

0 6 3 2 小計 4 3 7 2 2 9 2 1 3 1 6 9

コマーシャルメッセージの設定コード 毎 週 水

4 5 4 3 3 8 9 2 0 4 1 2 3 6 7 4

曜 日 が 定



2 1 5 7 3 8 9 2 0 4 3 9 0 4 2 5 現/預 小計

休 日 で す 設定 設定終了

レシートメッセージの印字例

0001-32
毎度ありがとうございます
0002-32
カシオ商店
0006-32
毎週水曜日が定休日です

設定の仕方

-  **ワンポイント** 各メッセージはそれぞれ独立して、印字 / 非印字の設定ができます。ロゴメッセージは、専用の「店名ロゴ用メモリーカセット」を取り付けるまでの間に使用します。
-  **設定ページ** レシートメッセージの印字 / 非印字の設定 ⇒ 86ページ

7 キャラクター(文字)の設定

店名部印字用住所、電話番号を設定する 住所・電話番号等の設定

レシートや領収書に印字する住所または電話番号が変更になった場合に、フラッシュパックを作り替える代わりに、これらのキャラクターを設定します。

1. レシート用住所・電話番号として印字する行 最大3行
2. 領収書用住所・電話番号として印字する行 最大3行
3. 領収書用の店名(会社名)として印字する行 1行(領収書の店名部分に縦倍文字で印字されます)

各行は 1行最大 31文字(半角の場合、全角では15文字)のキャラクターを設定できます

住所・電話番号用のキャラクター設定コードは、レシート用が“0180”、“0280”、“0380”、領収書用が“0480”、“0580”、“0680”、領収書の店名用は“0181”です。

例 レシート用と領収書用の電話番号を『電話：03-1212-3434』に、
領収書用店名を倍文字の『(株) 榎尾商事』に変更する

モードスイッチ ⇒ 「設定」

2 小計 0280 小計 3737. 4735.
表示 P02” レシート用電話の設定コード 電 話

0107. 48. 51. 176.
: 0 3 -
49. 50. 49. 50. 176.
1 2 1 2 -
51. 52. 51. 52. 現/預
3 4 3 4 設定

住所・電話番号設定の印字例

0002-80
電話：03-1212-3434
0005-80
電話：03-1212-3434
0001-81
(株) 榎尾商事

領収書用電話番号は、設定コード“0580”に上記と同じように設定します

領収書用店名は、設定コード“0181”に 倍文字で設定します

0181 小計 255. 40.
領収書用電話の設定コード 倍文字指定 ()
255. 1984. 255. 41.
倍文字指定 株 倍文字指定)
255. 1963. 255. 4088.
倍文字指定 榎 倍文字指定 尾
255. 3006. 255. 2786. 現/預
倍文字指定 商 倍文字指定 事 設定



ワンポイント 店名ロゴ用メモリーカセットのデザイン部分内に住所および電話番号を入れてない場合は、住所または電話番号が変更になったときに、《行単位で》それぞれ単独に変更が可能です。上記の設定を行なった場合は、メモリーカセット内の該当行に代わって、設定された内容がレシートおよび領収書に印字されます。



ご注意 上記の設定は、メモリーカセット内の住所 / 電話番号に優先しますので、新しいメモリーカセットを作成した場合は、「カセット挿入時の操作 (カセットに同梱)を行なってください。

設定の仕方

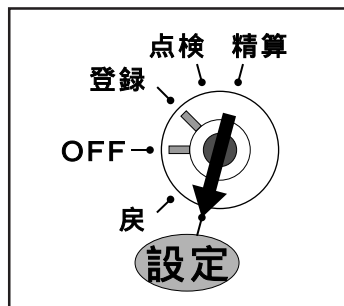
8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

本機には、便利な機能が豊富に備えられています。**必要に応じて設定をしてください。**

ここでの説明項目

部門・タッチキーのグループリンクの設定 79	強制操作・演算の設定 89
部門・タッチキーの 0 単価、負単価の設定 79	締めキーの機能の設定 90
PLUの部門リンク・グループリンクの設定 80	乗算の計算順序等の設定 91
品番PLU の設定 81	客数キーの機能の設定 91
-----	%計算の端数処理の設定 92
スキャンングPLUのダイレクトメンテナンス...82	レジ番号の設定 77
削除対象月数の設定 81	-----
-----	一連番号クリアーの設定 78
固定合計器の印字制御 1 の設定 83	強制解除キーの機能の設定 78
固定合計器の印字制御 2 の設定 84	領収書関連の設定 93
印字制御の設定 85	価格帯の設定 94
レシートの印字制御の設定 86	-----
前回精算日付の印字の設定 87	キー配列の変更(必要なキーを設定する)... 95
印字濃度などの設定 88	設定点検(設定内容の確認)..... 97

モードスイッチの位置



すべての設定は、精算・設定・オーナー用鍵 (PGM) でモードスイッチを「設定」に合わせて操作します。

モードスイッチを「設定」にすると、表示窓の「設定」の位置にシンボル(■)が表示されます。

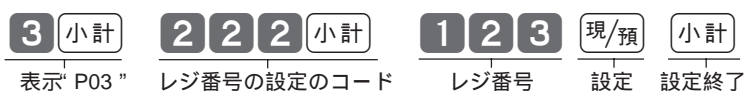
設定の仕方

レシート等に印字するレジ番号(マシン No.)を設定する レジ番号の設定

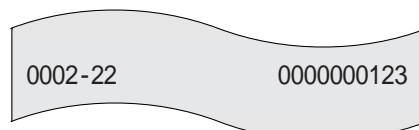
お店に 2 台以上のレジスターがある場合に、区別のためにお使いください。

例 レジ番号“ 123 ”を設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」



レジ番号設定の印字例



ワンポイント レジ番号は 0 ~ 9999 まで設定できます。
ご購入時は「 0 」(レジ番号は印字しない)が設定されています。
レジ番号の印字例(印字位置)は 15 ~ 16 ページをご覧ください。

8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

一連番号のリセット/ノンリセットなどを設定する 一連番号クリアーの設定

レシート等に印字する一連番号を、毎日ある一定数値から始める(日計明細の精算後にリセットする)か、連続番号にする(日計明細の精算後にリセットしない)のかを設定します。

例 「一連番号」を毎日「000234」から始める

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3	小計	3 2 2	小計	A	B	0 0 0 2 3 3	現/預	小計
表示「P03」		一連番号の設定コード		1	0	一連番号の始めの数値 (一定数値 - 1)	設定	設定終了
日計明細の精算後の一連番号						一連番号設定の印字例		
A	リセットする		1					
A	リセットしない		0					
常に「0」を設定します				0	0003-22 0010000233			



ご購入時は一連番号等の設定は「0000000」になっています。

強制解除キーの機能を設定する

強制解除の機能の設定

どうしても解除できない「エラー」が発生した場合、**強制解除**キーを続けて2回押せば解除できますが、登録中の《強制解除》を「現金での売上」とするか「取引中止」とするかを設定で決めます。

例 登録中の強制解除を「取引中止」にする

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3	小計	2 5 2 2	小計	A	B	0 0 0 0 0 0 0 0	現/預	小計	
表示「P03」		強制解除機能の設定コード		4	0 0 0 0 0 0 0 0			設定	設定終了
登録中の強制解除を				強制解除機能設定の印字例					
A	「現金での売上」とする		0						
A	「取引中止」とする		4						
常に「0000000」を設定します				0 0 0 0 0 0 0 0	0025-22 0040000000				



ご購入時の強制解除機能の設定は「0000000 (現金での売上)」になっています。

8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

部門キー・タッチキーにグループ番号を設定する グループリンク設定

部門キーおよびタッチキーのそれぞれに《グループ番号》を設定することにより、「グループ別集計」を求めることができます。(この指定を「グループリンク」と言います)

グループリンク設定の印字例

例 部門キー・タッチキーを以下のようなグループに分ける

グループ番号	部門キー・タッチキー
01	1、13、14
02	2、4、11、21
03	3、12

部門01	0001-05
01 (0%)	000000000000
PLU0013	0013-04
0001 (0%)	000000000000
0点	
PLU0014	0014-04
0001 (0%)	000000000000
0点	
部門02	0002-05
02 (0%)	000000000000
部門04	0004-05
02 (0%)	000000000000
PLU0011	0011-04
0002 (0%)	000000000000
0点	
PLU0021	0021-04
0002 (0%)	000000000000
0点	
部門03	0003-05
03 (0%)	000000000000
PLU0012	0012-04
0003 (0%)	000000000000
0点	

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3 小計 1166 小計 01 1 13 14
 表示「P03」 グループの設定コード グループ番号 設定する部門キーおよびタッチキー

02 2 4 11 21
 グループ番号 設定する部門キーおよびタッチキー

03 3 12 小計
 グループ番号 設定するキー 設定終了

ワンポイント グループ番号は01～30まで設定することができます。
 ご購入時は、すべての部門キー・タッチキーはどのグループにも集計されません。

部門キー・タッチキーに0単価とマイナス単価を設定する 0単価と負単価の設定

登録するときに、数量だけの集計をしたい場合は「0単価」を、金額を負(マイナス)で集計したい場合は「負単価」を、それぞれ部門キーまたはタッチキーに設定します。

例 タッチキー 70、71 に0単価を、部門キー 3 に負単価を設定する

0単価と負単価設定の印字例

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3 小計 566 小計 1 70 71 2 3 小計
 表示「P03」 0単価、負単価の設定コード 指定 設定キー 指定 設定キー 設定終了

0単価および負単価
 ☆ 通常のキー : 0
 ☆ 0単価にする : 1
 ☆ 負単価にする : 2

PLU0070	0070-04
0013 (0%)	000000100000
0点	
PLU0071	0071-04
0013 (0%)	000000100000
0点	
部門03	0003-05
02 (0%)	000000200000

0単価、負単価

ワンポイント ご購入時は、全ての部門キー・タッチキーが“0(通常のキー)”になっています。

8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

PLU に部門リンク・グループリンクを設定する PLUの部門リンク・グループリンク設定

PLU に集計される金額と数量を、同時に「部門」にも集計したいときに、その部門を指定することを「部門リンク」と言います。なお、部門でなく「グループ」へ直接リンクさせることもできます。

例 PLU を以下のように部門またはグループにリンクさせる

タッチキー/PLU番号	リンク先
<u>21</u> 、 <u>22</u>	部門 <u>2</u> (部門番号02)
<u>31</u>	部門 <u>3</u> (部門番号03)
PLU No.110	部門 <u>2</u> (部門番号02)
PLU No.111	部門 <u>2</u> (部門番号02)
PLU No.112	部門 <u>3</u> (部門番号03)
PLU No.113	グループ 03
PLU No.120	グループ 03

部門リンク・グループリンク設定の印字例

PLU0021	0021-04
0200 (0%)	000000000000
0点	
PLU0022	0022-04
0200 (0%)	000000000000
0点	
PLU0031	0031-04
0300 (0%)	000000000000
0点	
PLU0110	0110-04
0200 (0%)	000000000000
0点	
PLU0111	0111-04
0200 (0%)	000000000000
0点	
PLU0112	0112-04
0300 (0%)	000000000000
0点	
PLU0113	0113-04
0003 (0%)	000000000000
0点	
PLU0120	0120-04
0003 (0%)	000000000000
0点	

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3 小計 **1166** 小計 **200** 21 22
表示「P03」 部門・グループリンクの設定コード リンク部門指定 タッチキー

300 31
リンク部門指定タッチキー

設定する PLU の数だけ繰り返される部分

110 PLU **200** 現/預
PLU番号指定 部門リンク指定

(**200**) 現/預 (PLU番号が続くときは
PLU番号指定は不要)

直前と同じリンク先のときは省略可 部門リンク指定

300 現/預 (PLU番号が続くときは
PLU番号指定は不要)

部門リンク指定

3 現/預 (PLU番号が続くときは
PLU番号指定は不要)

グループリンク指定

120 PLU **3** 現/預
PLU番号指定 グループリンク指定

小計

設定終了



ワンポイント

リンクできる部門番号は 01 ~ 50 で、グループ番号は 01 ~ 30 です。
部門リンクのみの場合は、部門番号の数字の後に「00」を付けて、部門リンク先を指定します。
ご購入時は、すべての PLU はどこへもリンクされていません。



ご注意

PLUのリンク先を「部門」と「グループ」の両方に設定した場合は、PLU登録時に同じ金額、数量が部門とグループの両方に加算されます。

設定の仕方

8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

PLU に品番PLU を設定する

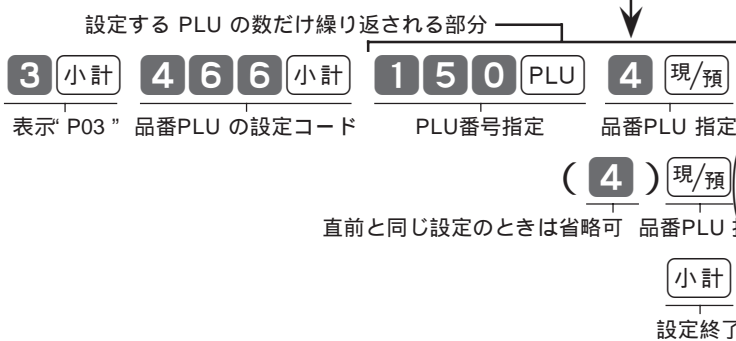
品番PLU の設定

PLU は通常、設定された単価で登録されますが、設定単価以外の単価で登録したい場合は、《品番PLU》を設定します。(品番PLU の解説と操作例 ⇒ 35、36ページ)



PLU番号150 と 151 に品番PLU を設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」



PLU0150	0150-04
0000 (0%)	000004000000
0 点	
PLU0151	0151-04
0000 (0%)	000004000000
0 点	



ご購入時は、すべての PLU は品番PLU でなく、PLU 指定になっています。

品番PLU 指定

スキャンングPLUの削除対象月数を設定する

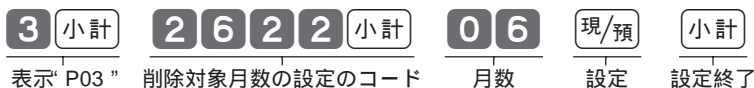
削除対象月数の設定

スキャンングPLUを有効に活用するために、一定期間《登録》や《設定》が行なわれないアイテムを削除対象とします。この期間をあらかじめ設定しておきます。



削除対象月数を半年(6カ月)に設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」



削除対象月数設定の印字例

0026-22	0000000006
---------	------------



削除対象月数は「01 (1カ月)~「99 (99カ月)まで設定できます。

『スキャンングPLU未稼働』のレポートを「精算」で発行(P.60に「点検」の操作例と「精算」時の解説)すると、削除対象月数を越えているスキャンングPLUがすべて削除されます。

ご購入時は削除対象月数には「01 (1カ月)が設定されています。



削除対象月数に「00」を設定した場合は、スキャンングPLU未稼働のレポートで「未稼働データなし」になります。従って、スキャンングPLUの削除を行なうことができなくなります。

8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

スキャンングPLUの商品名(キャラクター)を設定する スキャンングPLUのダイレクトメンテナンス

スキャンングPLUの単価は登録中に「自動学習」で設定でき、そのときにはキャラクターとして部門名(部門にキャラクターが設定されている場合はそのキャラクター)が設定されます。

スキャンングPLUをあらかじめ設定(「自動学習」ではなく)する場合も、「自動学習」後の単価変更、部門変更、キャラクター設定は《スキャンングPLUのダイレクトメンテナンス》で行ないます。

スキャンングPLUのダイレクト
メンテナンスの印字例

例 スキャンングPLUの商品名、単価等を以下のように設定する

バーコード番号	商品名(キャラクター)	単価	部門
バーコードA	歯ブラシ01	¥350	1
バーコードB	三種封筒セット	変更なし	変更なし
4901480430102	育毛剤ABC	変更なし	8
バーコードC	祝儀袋(A12)	¥580	変更なし

```

歯ブラシ01 #4901234567894
           @350
           部門01
三種封筒セット #4902345678905
           @480
           部門04
育毛剤ABC #4901480430102
           @2,500
           部門08
祝儀袋(A12) #4903456789016
           @580
           部門04
           00
    
```

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3 小計 **0001** 小計 **バーコードA** をスキャンング **350** 現/預 **1** 現/預
表示「P03」ダイレクトメンテナンスの操作コード 商品のバーコードをスキャンします 単価 部門

2785 **0554** **0573** **0523**
歯 ブ ラ シ

178 **219** **202** 現/預 現/預
イ 0 1 設定 行-夕

バーコードB をスキャンング 現/預 現/預 **2716** **2879** **4185**
商品のバーコードをスキャンします 単価 部門 三 種 封

3791 **0527** **0535** **0540** 現/預 現/預
筒 セ ッ ト 設定 行-夕

4901480430102 OBR 現/預 **8** 現/預 **1673**
商品のバーコード数値 単価 部門 育

4451 **2662** **65** **66** **67** 現/預 現/預
毛 剤 A B C 設定 行-夕

バーコードC をスキャンング 現/預 現/預 **2943** **2123**
商品のバーコードをスキャンします 単価 部門 祝 儀

3462 **40** **65** **49** **50** **41** 現/預 現/預 小計
袋 (A 1 2) 設定 行-夕 設定終了



ワン
ポイント

「単価」および「部門」を変更しない場合は、何も入れないで「現/預」キーを押します。
スキャンングPLUのメンテナンスには上記の他に、「P01」で「単価」と「部門」の変更のみを行なう「ダイレクトメンテナンス」と、「P03」で大量のデータをメンテナンスする「バッチメンテナンス」がありますが、これらに関しては販売店にご相談ください。

設定の仕方

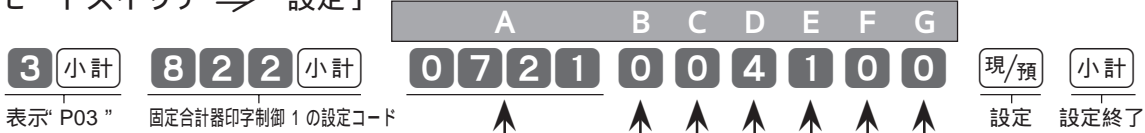
8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

固定合計器の印字方法を設定する 1 固定合計器の印字制御 1 の設定

点検または精算で打ち出される固定合計器の印字制御の 1 として、下記の内容があります。必要に応じて設定してください。

例 値引き合計と戻しキー合計を「印字する」に、丸め合計も「印字する」に設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」



常に「0721」を設定します

「戻」モード合計の印字 / 非印字		
B	印字する	0
	印字しない	4

純客数、客単価の印字 / 非印字			
C	純客数	客単価	
		印字する	0
	印字しない	印字する	2
		印字しない	3

常に「4」を設定します

他国通貨在高、値引き・割引合計、戻し合計の印字 / 非印字

E	他国通貨1~4の在高	- %- 合計	戻 合計	
			印字する	印字する
	印字しない	4		
	印字しない	印字する		2
		印字しない		6
	印字しない	印字する	印字する	1
			印字しない	5
		印字しない	印字する	3
印字しない			7	

万券枚数、丸め合計、取引中止合計の印字 / 非印字

F	万券枚数	丸め合計	取引中止合計	
			印字する	印字する
	印字しない	4		
	印字しない	印字する		2
		印字しない		6
	印字しない	印字する	印字する	1
			印字しない	5
		印字しない	印字する	3
印字しない			7	

「電卓」モードでの計算回数

G	印字する	0
	印字しない	1

現/預 小計
設定 設定終了

固定合計器の印字制御 1
設定の印字例

0008-22 0721004100



ご購入時の固定合計器の印字制御 1 の設定は「0721004720」になっています。

設定の仕方

8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

固定合計器の印字方法を設定する 2 固定合計器の印字制御 2 の設定

点検または精算で打ち出される固定合計器の印字制御の 2 として、下記の内容があります。必要に応じて設定してください。

例 消費税、および奉仕料を「印字しない」に設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3 小計 922 小計 **A** **B** **C** **D** **E** **F** **G** **H** 現/預 小計
 表示「P03」 固定合計器印字制御 2 の設定コード ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ 設定 設定終了

外税対象額と外税額、内税対象額と内税額の印字/非印字			
A	外税対象額と外税額	印字する	2
		印字しない	6
印字しない	内税対象額と内税額	印字する	3
		印字しない	7

常に「7」を設定します 7

消費税額合計の印字/非印字		
C	印字する	3
	印字しない	7

消費税非課税合計の印字/非印字		
D	印字する	6
	印字しない	7

常に「7」を設定します 7

奉仕料合計の印字/非印字		
F	印字する	0
	印字しない	1

常に「770」を設定します 770

月間日別の合計で平均単価と客単価の印字/非印字		
H	印字する	0
	印字しない	1

固定合計器の印字制御 2 設定の印字例

0009-22 2736717700



ご購入時の固定合計器の印字制御 2 の設定は「2736707700」になっています。

設定の仕方

8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

レシートやジャーナルの印字方法を設定する 印字制御の設定

印字制御には、下記の内容があります。必要に応じて設定してください。

例 レシートのお買い上げ点数と課税対象額を「印字する」に、点検・精算時の売上構成比とグラフ印字を「印字する」に、消費税を「国税分と地方税分に再計算する」に設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」

A B C D E F G H I

3 小計 5 2 2 小計 0 1 0 0 0 5 1 0 4 0 現/預 小計
表示「P03」 印字制御の設定コード ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ 設定 設定終了

常に「0」を設定します

0

課税対象額と税率の印字 / 非印字

B	消費税の課税対象額 印字	税率の印字	
	印字する	印字する	1
		印字しない	3
	印字しない	印字する	0
		印字しない	2

ジャーナルへの明細印字

C	明細印字をする	0
	明細を印字しない	1

常に「00」を設定します

00

X/Z売上構成比の印字 / 非印字、日計精算書の出力枚数、税の再計算

E	印字する	X/Zで部門、PLUの売上構成比を	日計明細の精算での出力枚数	X/Zで消費税を国と地方に再計算	
			1枚	再計算する	5
		再計算しない	1		
	印字しない	2枚(ダブルレポート)	再計算する	7	
			再計算しない	3	
		1枚	再計算する	4	
再計算しない	0				
2枚(ダブルレポート)	再計算する	6			
再計算しない	2				

買い上げ点数、税シンボルの印字 / 非印字、ジャーナル圧縮印字

F	印字する	買い上げ点数	税シンボル	ジャーナルへの縮小印字	
				圧縮印字する	1
		通常印字	5		
		印字しない	圧縮印字する	3	
	通常印字			7	
	印字しない	印字する	圧縮印字する	0	
				通常印字	4
		印字しない	圧縮印字する	2	
通常印字				6	

常に「0」を設定します

0

X/Zでのグラフ印字

H	グラフ印字をしない	0	0
	グラフ印字をする	4	2

レシートの頭に客数を

I	印字する	
	印字しない	

印字制御設定の印字例

0005-22

0100051040



ワンポイント

ご購入時の印字制御の設定は「000000000000」になっています。

8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

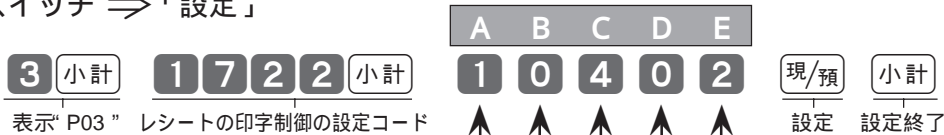
レシートの印字方法を設定する

レシートの印字制御の設定

レシートに日付・時刻やメッセージなどを印字する制御として、下記の内容があります。必要に応じて設定してください。

例 点検・精算時の部門別客数と部門値引き金額を「印字する」に、
レシートのコマースシャルメッセージを「印字する」に設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」



X/Zで部門別客数、部門値引き金額の印字/非印字

A	部門別客数	部門値引き金額	
	印字する	印字する	1
		印字しない	5
	印字しない	印字する	0
印字しない		4	

日付・曜日および一連番号の印字/非印字

B	レシートの 日付・曜日印字	ジャーナルの 日付・曜日印字	一連番号の 印字	
			印字する	0
	印字する	印字する	印字しない	4
			印字する	2
	印字しない	印字しない	印字する	6
			印字しない	1
印字しない	印字しない	印字する	5	
		印字しない	3	

時刻の印字/非印字

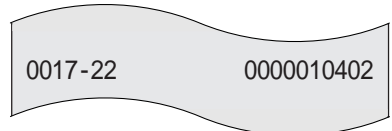
C	レシートの 時刻印字	ジャーナルの 時刻印字	
	印字する	印字する	4
		印字しない	6
	印字しない	印字する	5
印字しない		7	

常に“0”を設定します **0**

ロゴメッセージ・コマースシャルメッセージ・ボトムメッセージの印字/非印字

E	ロゴメッセージ	コマースシャルメッセージ	ボトムメッセージ	
			印字する	7
	印字する	印字する	印字しない	3
			印字する	5
	印字しない	印字しない	印字しない	1
			印字する	6
印字しない (メモリーカセット内の “店名ロゴ”または “御計算書”を印字する)	印字する	印字する	2	
		印字しない	4	
	印字しない	印字しない	0	

レシートの印字制御の印字例



ワンポイント

ご購入時のレシートの印字制御の設定は“40400”になっています。

ご注意

レシートへの時刻の非印字を“P01”の簡易設定(P.64)で行なった場合は、この設定の項目“C”では“5”または“7”を設定してください。

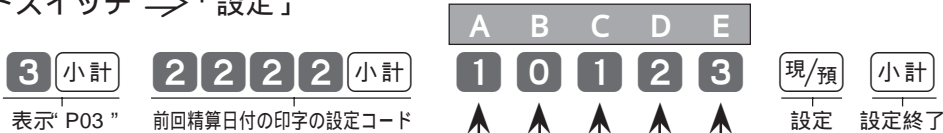
8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

点検・精算レポートの前回精算日付の印字を設定する 前回精算日付の印字の設定

日計の点検・精算レポートでは、前回精算日付の印字・非印字をあらかじめ設定することができます。必要に応じて設定してください。(期間集計1および期間集計2では前回精算日付が常に印字されます)

例 スキャニングPLUの精算では、前回精算日付の印字を「印字しない」に設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」



スキャニングPLU、時間帯別PLUの
前回精算日付の印字/非印字

A	スキャニングPLU	時間帯別PLU	
	印字する	印字する	0
		印字しない	2
	印字しない	印字する	1
印字しない		3	

価格帯の日計精算で前回精算日付の印字/非印字

B		
	印字する	0
印字しない	1	

担当者、時間帯の日計精算で前回精算日付の印字/非印字

C	担当者	時間帯	
	印字する	印字する	0
		印字しない	2
	印字しない	印字する	1
印字しない		3	

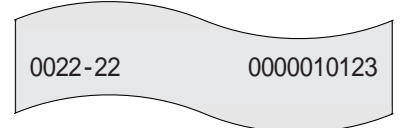
PLU、部門、グループの日計精算で前回精算日付の印字/非印字

D	PLU	部門	グループ	
	印字する	印字する	印字する	0
			印字しない	4
		印字しない	印字する	2
			印字しない	6
	印字しない	印字する	印字する	1
印字しない			5	
印字しない		印字する	3	
		印字しない	7	

固定合計器、取引キーの日計精算で前回精算日付の印字/非印字

E	固定合計器	取引キー	
	印字する	印字する	0
		印字しない	2
	印字しない	印字する	1
印字しない		3	

前回精算日付の印字制御の印字例



ワンポイント

ご購入時の前回精算日付印字の設定は“00123”(日計明細 = 固定合計器、取引キー、部門別、担当者別の日計精算では、前回精算日付は印字しない)になっています。

8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

プリントの印字濃度と背景印字を設定する 印字濃度などの設定

プリント用紙(ロールペーパー)の特性などで印字濃度を変更したいときに設定を替えます。また、レシートや領収書の背景印字の簡易設定もここに設定されます。

例 印字濃度を“薄く”に設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3 小計

表示“P03”

2 9 2 2 小計

印字濃度等の設定のコード

A B C

0 2 0

現/預

設定

小計

設定終了

プリントの印字濃度

A		
	“薄く”	0
	“普通”	1
	“濃く”	2

レシートの背景印字

B		
	“非印字”	0
	“パターン1”	1
	“パターン2”	2
	“パターン3”	3
	“パターン4”	4

領収書の背景印字

C		
	“非印字”	0
	“印字”	1

印字濃度等設定の印字例

0029-22

0000000020

ワン
ポイント
ご注意

ご購入時の印字濃度は“1(普通)”に設定されています。

レシートおよび領収書の背景印字の設定を“P01”の簡易設定(P.64)でこの設定よりも前に行なった場合は、この設定の項目“B”および“C”の設定数値をそれらと同じにしてください。

設定の仕方

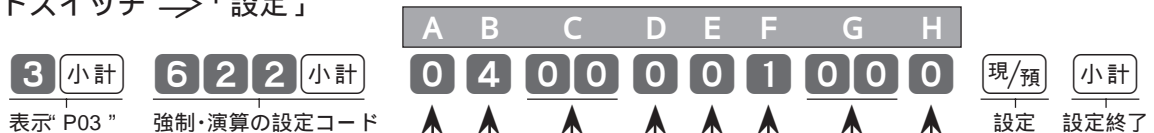
8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

強制操作や演算方法を設定する

強制操作・演算の設定

操作ミスを防ぎ、確認をうながすために、「強制操作」の設定ができます。
また、件数や個数、金額などの入力や集計方法も変更できます。
これらの設定には、下記の内容があります。必要に応じて設定してください。

例 「戻」モードの登録回数を「1回のみ」に、「戻」モードの件数を「レジマイナス」に設定する
モードスイッチ ⇒ 「設定」



客数入力の強制

A	強制しない	0
	強制する	1

締め時の小計キー強制やマイナス締め不可等

B	締め操作時に <small>小計</small> 押し強制	小計額マイナスの締め可/不可	「戻」モードの登録回数	
	強制しない	可	可	何回でも可
1回のみ				4
不可		可	何回でも可	2
			1回のみ	6
強制する	可	可	何回でも可	1
			1回のみ	5
	不可	可	何回でも可	3
			1回のみ	7

常に「00」を設定します **00**

キーバッファクリアー、操作確認音

D	レシート発行時のキーバッファクリアー	キー操作時の確認音 有/無	
	クリアーする	クリアーする	確認音 有
確認音 無			3
クリアーしない	クリアーしない	確認音 有	0
		確認音 無	2

券、信での締めで、ドロアーを開ける/開けない

E	開ける	0
	開けない(スリットドロアーの為)	4

「戻」モードでの件数は 加算/減算

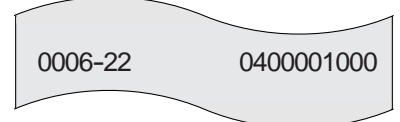
F	加算する	0
	減算する(レジマイナス)	1

常に「00」を設定します **00**

メニューシートの裏面を

H	キャラクターシートとする	0
	拡張メニューシートとする	2

強制操作・演算設定の印字例



ワンポイント

項目「H」の「拡張メニューシート」は、リバーシブルタッチキーのB面(裏面)にPLU番号109~216を自動設定し、シートを裏返すだけでA面と同じようにすべて登録に使用できます。ご購入時の強制操作・演算の設定は“0000000000”になっています。

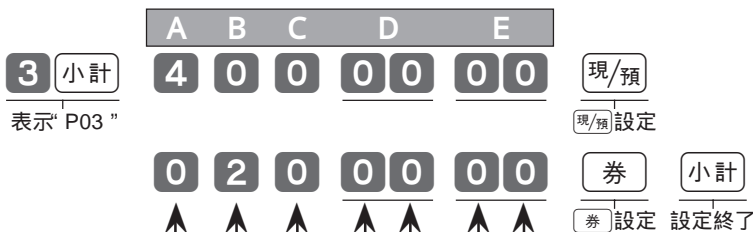
設定の仕方

8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

締めキーに一部入金可/不可などを設定する 締めキーの機能の設定

〔現/預〕キーや〔券〕キーなどの「締めキー」に《分割処理》(48ページ参照)を受け付けるか/受け付けないか、また釣銭の最大金額や預かり金入力の強制などを設定します。

例 〔現/預〕での預かり入力を「強制する」に、〔券〕でのお釣りを「エラー」にする
モードスイッチ ⇒ 「設定」



分割処理および預かり入力の可/不可、預かり入力強制

A	分割処理	預かり入力	預かり入力の強制	
	分割処理可能	入力可能	入力可能	強制しない
強制する				4
入力「不可」		入力「不可」	強制しない	2
			強制する	6
分割処理「不可」	入力可能	入力可能	強制しない	1
			強制する	5
	入力「不可」	入力「不可」	強制しない	3
			強制する	7

内税金額の印字/非印字、お釣りのある預かり

B	内税対象額と内税額	お釣りのある預かり	
	印字する	印字する	預かり「可」
「エラー」とする			3
印字しない	印字しない	預かり「可」	0
		「エラー」とする	2

常に「0」を設定します 0

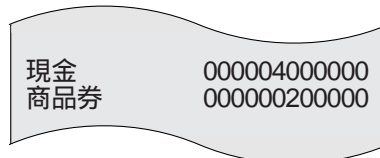
預かり金額の制限

D	金額の左端の数値	
	金額の「0」の個数	0 ~ 6

釣銭金額の制限

E	金額の左端の数値	
	金額の「0」の個数	0 ~ 4

締めキーの機能設定の印字例



左記D、Eの「金額の制限」の設定数値は次のようになります。

設定数値例：
 金額制限 10,000円 数値“14”
 金額制限 7,000円 数値“73”
 金額制限 2,500円 設定できません
 金額制限 なし 数値“00”



ご購入時は〔現/預〕、〔券〕キーに“000000”が、
〔信〕キーに“200000”（預かり金額の入力不可）が設定されています。

設定の仕方

8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

乗算の操作順と円未満の端数処理方法を設定する 乗算の計算順等の設定

乗算登録の場合の操作順序(数量×単価 or 単価×数量)および円未満の端数処理方法を設定します。

例 乗算登録の計算順を「単価×数量」にする

モードスイッチ ⇒ 「設定」

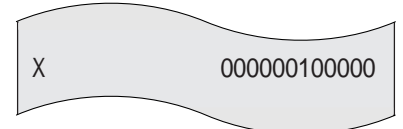
Calculator display: 3 小計 (表示 "P03"), A: 1, B: 0, C: 000000. Buttons: ×/日時 (設定), 小計 (設定終了).

A	数量 × 単価	0
	単価 × 数量	1

B	円未満 四捨五入	0
	円未満 切捨て	1
	円未満 切上げ	2

常に "0000" を設定します 0000

乗算の計算順等設定の印字例



ワンポイント

ご購入時の設定は“ 0 0 0000 ”(乗算の計算順序は「数量×単価」、端数処理は「四捨五入」)になっています。

ご注意

乗算の計算順を「単価×数量」にした場合は、「タッチキーの乗算登録」、「PLUの乗算登録」、「スキャンPLUの乗算登録」と「時刻・日付の表示」ができなくなります。(33ページ参照)

客数を加算するか入れ替えするかを設定する 客数キーの機能の設定

2回目以降に「客数」キーで入れた客数を「加算」とするか「入れ替え」とするかを設定します。

例 2回目以降の客数入力を「加算」にする

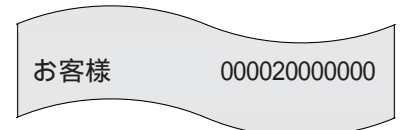
モードスイッチ ⇒ 「設定」

Calculator display: 3 小計 (表示 "P03"), A: 2, B: 00000000. Buttons: 客数 (設定), 小計 (設定終了).

A	前の客数と入れ替える	0
	入力を受け付けない	1
	前の客数に加算する	2

常に "0000000" を設定します 00000000

客数キーの機能設定の印字例



ワンポイント

ご購入時の設定は“ 0 0000000 ”(2回目以降の客数の入力は「入れ替え」)になっています。

8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

%計算の円未満の端数処理方法を設定する %計算の端数処理の設定

%-を使って%計算をしたときに、円未満をどうするのかを設定します。

例 **%-**の円未満を「切上げ」にする

モードスイッチ ⇒ 「設定」

	A	B	C	D	E	
	3	4	0	0	2	0000
	小計					小計
	表示 "P03"					%-設定 設定終了

A	消費税の課税方式	
	外税指定(テーブル1)	0
	内税指定(テーブル2)	1
	オール課税指定	4
	非課税指定	5

B	特別地方消費税の課税/非課税	
	課税	0
	非課税	1

C	新たな%率を置数しての%計算	
	可能	0
	禁止	2

D	%計算の端数処理	
	円未満 四捨五入	0
	円未満 切捨て	1
	円未満 切上げ	2

常に "0000" を設定します **0000**

端数処理設定の印字例

%- 000040020000



ワン
ポイント

ご購入時は“40000000”（オール課税指定、四捨五入）が設定されています。
上記Aの「課税方式」の設定は、P.65～P.67（消費税の課税方式の設定）で設定されます。

8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

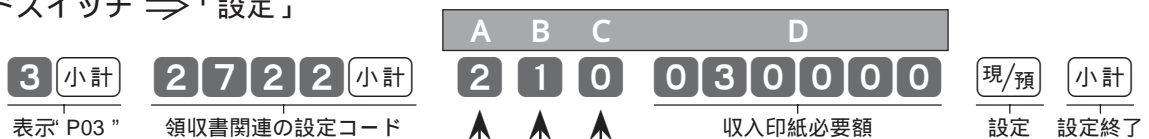
領収書の収入印紙必要額や税額印字など

領収書関連の設定

領収書の収入印紙必要額は現在 30,000円です。この金額が変更された場合、その額を設定してください。また、領収書への税額印字の要/不要や領収書用一連番号のリセット/ノンリセットなども同時に設定します。

例 領収書の但し書き部へ「お食事代として」を印字し、
領収書用一連番号は、日計明細の精算でも“0”にしない

モードスイッチ ⇒ 「設定」



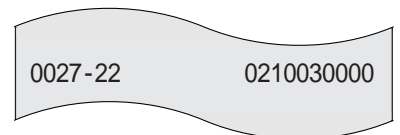
但し書き 部への印字

A	“非印字”	0
	“お品代”を印字する	1
	“お食事代”を印字する	2

日計明細の精算後の領収書用一連番号

B	“0”にする(リセット)	0
	“0”にしない(ノンリセット)	1

領収書関連設定の印字例



領収書名、レシート一連番号と税額の印字/非印字

C	領収書 / 領収証	レシート一連番号	税額の印字	
	領 収 書	印字する		印字する
印字しない				1
印字しない		印字する		2
		印字しない		3
領 収 証	印字する		印字する	4
			印字しない	5
	印字しない		印字する	6
			印字しない	7



ワンポイント

収入印紙必要額は、必ず6桁で設定します。

ご購入時の領収書関連の設定は“000030000”が設定されています。

領収書への税額印字で、金額を指定した領収書発行(22ページ参照)の場合は「印字する」になっても印字はしません。



ご注意

領収書の但し書き部の印字および領収書タイトル文字の設定を“P01”の簡易設定(P.64)でこの設定よりも前に行なった場合は、この設定の項目“A”および“C”の設定数値をそれらと同じにしてください。

8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

価格帯別集計用の価格帯を設定する

価格帯の設定

お店の売上を「価格帯別」にそれぞれ客数、個数、金額を集計し、売上分析を行なうことができます。価格帯は最大10に分けることができ、それぞれの最大金額を設定します。

例 価格帯を以下のように設定する

価格帯メモリー	設定値 (価格帯金額)
01	499 (¥1 ~ ¥499)
02	799 (¥500 ~ ¥799)
03	999 (¥800 ~ ¥999)
04	1,299 (¥1,000 ~ ¥1,299)
05	1,599 (¥1,300 ~ ¥1,599)
06	1,999 (¥1,600 ~ ¥1,999)
07	(¥2,000 ~)

価格帯設定の印字例

0001-13	¥1 ~	¥499
0002-13	¥500 ~	¥799
0003-13	¥800 ~	¥999
0004-13	¥1,000 ~	¥1,299
0005-13	¥1,300 ~	¥1,599
0006-13	¥1,600 ~	¥1,999

モードスイッチ ⇒ 「設定」

3 小計 0113 小計 499 現/預
 表示「P03」 メモリー番号+価格帯設定コード 設定値

(0213 小計) 799 現/預
 999 現/預
 1299 現/預
 1599 現/預
 1999 現/預 小計
 メモリー6の設定値 設定終了



ワン
ポイント

価格帯設定の最終(上例ではメモリー07)は設定する必要はありません。
直前の「最大金額+1~」が自動設定されます。

メモリー番号が続く場合はカッコ内を省略できます。

8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

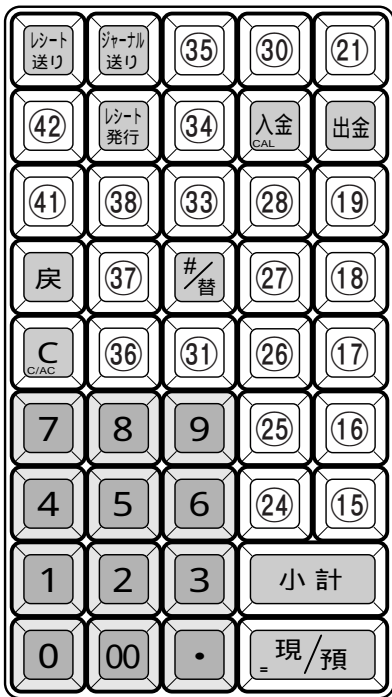
お店に必要なキーを設定する

本機は、ご購入時のキー配列を含めて、お店に必要なキーを任意の位置に配列することができます。

キーを配列できる位置とキー番号

キーを設定できる位置は、以下のイラストで、番号(丸数字=「キー番号」)が付いている位置です。

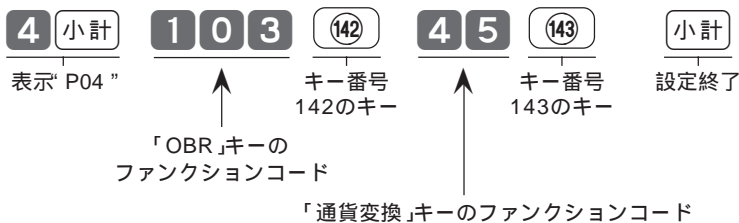
キー番号図



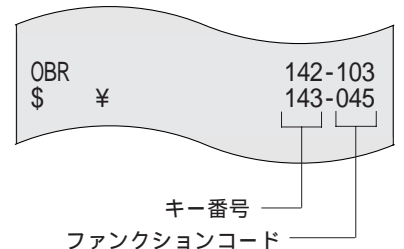
51	60	69	78	87	96	105	114	123	132	141	150
50	59	68	77	86	95	104	113	122	131	140	149
49	58	67	76	85	94	103	112	121	130	139	148
48	57	66	75	84	93	102	111	120	129	138	147
47	56	65	74	83	92	101	110	119	128	137	146
46	55	64	73	82	91	100	109	118	127	136	145
45	54	63	72	81	90	99	108	117	126	135	144
44	53	62	71	80	89	98	107	116	125	134	143
43	52	61	70	79	88	97	106	115	124	133	142

例 タッチキー「100」、「101」の代わりに、「OBR」キーをキー番号「142」の位置に、「通貨変換(\$)」キーをキー番号「143」の位置に設定する

モードスイッチ ⇒ 「設定」



キー配列変更設定の印字例



ご注意

キーを設定する場合は、日計明細および期間集計1、2を精算してから行ってください。集計数値が残っていると、キー設定ができません。変更の印字は、キー番号の順に印字されます。通貨変換キーの設定後は、換算レートの設定をまちがいにありません。(63ページ参照)

8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

キー配列の変更

設定できるキー(取引キー)の種類とそのファンクションコード

キーの名前	ファンクションコード	キーの名前	ファンクションコード	キーの名前	ファンクションコード
現金売り/預かり金	01	ノンアド/両替	41	小計	75
貸し売り	02	客数	43	税抜き小計	80
商品券売り	03	通貨変換(\$)	45	乗算/日時	82
信用売り	04	領収書発行	47	単位乗算/日時	83
万円	18	PLU	48	強制解除	99
入金	20	金額	49	割り勘	102
出金	21	部門	51	OBR	103
値引き(-)/クーポン	27	ピン返し	53	売価変更	104
割引き(%-)	28	非課税	57	客層	139
割増し(%+)	30	免税	62	操作ガイド	141
戻し	33	ワンタッチPLU	63	ポイントカード	146
直前訂正/取引中止	34	桁解除(オープン)	67	取引中止	236
指定訂正	35	設定解除	68		
レシート発行	38	登録確認(レビュー)	71		



印の付いたキーは、ご購入時の標準状態ではキーボードに設定されていません。同じ取引命令キーを複数個でも設定することができます。

例:「割引き率」が2種類あり、それぞれの率ごとに金額と件数を集計したい場合は、キーを2個設定します。

標準設定以外の主なキーの働き

貸し売り: 現/預や券キー等と同じ締めキーで、「貸し売り(掛け売り)」での売上の場合に使用します。

割増し: 「割引き」の逆の機能です。「深夜割増し」等のような割増し計算に使用します。

指定訂正: 「さかのぼり訂正」の金額と件数を単独に集計したい場合に使用します。

通貨変換: 「米ドル」での支払を受け付けるお店では必要です。(49ページ参照)

PLU・金額: タッチキー以外の「PLU」を使用する場合には必要になります。(35ページ参照)

免税: 「免税品」を登録する場合に使用します。

桁解除(オープン): 部門キー等に設定してある「桁数制限」を越えて金額を入れたい場合に使用します。

設定解除: 取引命令キーに設定してある「強制操作」を解除したい場合に使用します。

登録確認(レビュー): 締め前に登録内容を確認したい場合に使用します。このキーを押すごとに登録内容が順に表示されます。

単位乗算/日時: セット単価商品を「バラ売り」したい場合に使用します。

OBR: バーコードの数値を入れてから押すことにより、バーコードリーダーと同じ働きになります。

売価変更: スキャニングPLUに設定してある単価と異なる単価で登録する場合に使用します。

客層: 来店するお客の客層を分析するために、あらかじめ設定しておいて使用します。

ポイントカード: 別売のポイントカード発行機を利用して、お客の買い上げポイントを管理する場合に使用します。

取引中止: キーの一度押しでそれまでの取引をキャンセルにします。(訂正 中止 は 小計 に続けて押して取引中止)

8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

本機の設定内容を確認する

設定されている内容の確認(「設定点検」と言います)は「P06」で以下の「種別コード」を入れて点検します。

区分	種別コード	設定点検内容
A “P01” 内容	102	値引き額、割引率等
	104	PLU単価と課税方法
	105	部門単価と課税方法
B “P02” 内容	204	PLUキャラクター(文字)
	205	部門名
	206	グループ名
	207	担当者名
	232	レシートメッセージ
	280	住所・電話番号(レシート/領収書用)
	281	領収書用店名

区分	種別コード	設定点検内容
C “P03” 内容	302	取引キーのプログラム
	304	PLUのプログラム
	305	部門のプログラム
	313	価格帯のプログラム
	316	スキャンングPLUの内容
	322	全体設定のプログラム
	326	現行税率のプログラム
	327	予約税率のプログラム
D “P04” 内容		キーの種類とその位置の点検 種別コードなし(“P04”で点検)

A. 設定単価や%率、課税方法等の点検

値引き金額、割引率等の設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計 **102** 小計
表示「P06」 種別コード/点検開始

値引き金額等の点検印字例

	P01	P01 内容点検のしるし
券 キー	商品券 @500	設定金額
- キー	- @50非	設定金額/非課税
%- キー	%- 5%	設定レート
\$ キー	\$ ¥ 132.54	変換レート

部門の設定単価と課税方法の設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計 **105** 小計
表示「P06」 種別コード

1 現/預 **10** 現/預
開始番号 終了番号/点検開始

部門設定単価等の点検印字例

	P01	P01 内容点検のしるし
	#000001 ~ #000010	範囲指定(1~10)
部門番号 1	女性化粧品 @100	キャラクター/設定単価/課税方法(外税)
部門番号 2	部門02 @220	
部門番号 3	部門03 @0内	キャラクター/設定単価/課税方法(内税)
部門番号 4	部門04 @1,100非	
部門番号 5	部門05 @0	キャラクター/設定単価/課税方法(非課税)
	部門06 @0	
	部門07 @0	
	部門08 @0	
	部門09 @0	
	部門10 @0	

8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

設定点検

B. 設定されているキャラクターの点検

タッチキー(PLU)に設定されているキャラクターの設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計 **204** 小計
表示「P06」 種別コード

65 現/預 **75** 現/預
開始番号 終了番号/点検開始

PLUキャラクターの点検印字例

P 02	P02 内容点検のしるし
#000065 ~ #000075	範囲指定(65~75)
PLU0065	0065-04 タッチキー 65
ホワイトYシャツ	0066-04 タッチキー 66
Yシャツ	0067-04 タッチキー 67
セーター	0068-04 タッチキー 68
PLU0069	0069-04 タッチキー 69
PLU0070	0070-04 タッチキー 70
カラ-Yシャツ	0071-04 タッチキー 71
EXジーンズ	0072-04 タッチキー 72
PLU0073	0073-04 タッチキー 73
PLU0074	0074-04 タッチキー 74
PLU0075	0075-04 タッチキー 75

担当者名の設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計 **207** 小計
表示「P06」 種別コード

現/預 **現/預**
開始番号(最初から) 終了番号(最後まで)点検開始

担当者名の点検印字例

P 02	P02 内容点検のしるし
#000001 ~ #000010	範囲指定(最初~最後)
鈴木一郎	0001-07 担当者番号 1
山本弘子	0002-07 担当者番号 2
担当-C	0003-07 担当者番号 3
担当-D	0004-07 担当者番号 4
原 優	0005-07 担当者番号 5
担当-F	0006-07 担当者番号 6
担当-G	0007-07
担当-H	0008-07
担当-I	0009-07
担当-J	0010-07
担当-K	0011-07

タッチキー(PLU)の設定単価と課税方法の設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計 **104** 小計
表示「P06」 種別コード

1 現/預 **200** 現/預
開始番号 終了番号/点検開始

PLU 設定単価等の点検印字例

P 01	P01 内容点検のしるし	
#000001 ~ #000200	範囲指定(1~200)	
タッチキー 1 PLU0001	@218	キャラクター/設定単価/課税方法 (外税)
タッチキー 2 PLU0002	@318	
タッチキー 3 PLU0003	@305	
タッチキー 4 PLU0004	@1,243	
タッチキー 5 PLU0005	@406	
PLU0006	@268	
PLU0170		
PLU番号171 PLU0171	@3,860内	キャラクター/設定単価/課税方法 (内税)
PLU番号172 PLU0172	@2,380内	
PLU番号173 PLU0173	@1,580内	
PLU0174	@950内	
PLU0197		
PLU番号198 PLU0198	@1,300非	キャラクター/設定単価/課税方法 (非課税)
PLU番号199 PLU0199	@800非	
PLU番号200 PLU0200	@2,000非	

8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

本機の設定内容を確認する

部門に設定されているキャラクターの設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計 **205** 小計
表示「P06」 種別コード

1 現/預 **10** 現/預
開始番号 終了番号/点検開始

部門キャラクターの点検印字例

P 02	P02 内容点検のしるし
#000001 ~ #000010	範囲指定(1~10)
女性化粧品	0001-05 部門 1
	025-051 キーの位置
ヘアケア用品	0002-05 部門 2
	026-051 キーの位置
ドリンク剤	0003-05 部門 3
	027-051 キーの位置
部門04	0004-05
	028-051

レシートメッセージの設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計 **232** 小計
表示「P06」 種別コード/点検開始

レシートメッセージの点検印字例

P 02	P02 内容点検のしるし
0001-32	ロゴメッセージ
毎度ありがとうございます	1 行目
0002-32	
カシオ商店	2 行目
0003-32	
	3 行目
0004-32	
	4 行目
0005-32	
	5 行目
0006-32	コマーシャルメッセージ
毎週水曜日が定休日です	1 行目
0007-32	
	2 行目
0008-32	
0015-32	
	ボトムメッセージ
0016-32	
	5 行目
0017-32	
	6 行目

C. 設定されているプログラムの点検

取引キーに設定されているプログラムの設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計 **302** 小計
表示「P06」 種別コード/点検開始

取引キーのプログラムの点検印字例

P 03	P03 内容点検のしるし
現金	000004000000 現金売り/預かり金キー
商品券	000000200000 券売りキー
クレジット	000002000000 信用売りキー
万円	000000000000 万円キー
入金	000000000000 入金キー
出金	000000000000 出金キー
-	000050000000 値引きキー
%-	000040020000 割引キー
戻	000000000000 戻しキー
訂正	000000000000 訂正/中止キー
レシート	000000000000 後レシート発行キー
# / 替	000000000000 ノンアド/両替キー
お客様	000002000000 客数キー
領収書	000000000000 領収書発行キー
非課税	000000000000 非課税キー
小計	000000000000 小計キー
X	000000000000 乗算/日時キー
強制解除	000000000000 強制解除キー
割り勘	000000000000 操作ガイドキー
操作ガイド	000000000000 割勘キー

設定点検

8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

設定点検

タッチキー(PLU)内容の設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計 **304** 小計
表示「P06」 種別コード

11 現/預 **100** 現/預
開始番号 終了番号/点検開始

部門内容の設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計 **305** 小計
表示「P06」 種別コード

現/預 **現/預**
開始番号(最初から) 終了番号(最後まで)/点検開始

PLU内容の点検印字例

P03.....		P03 内容点検のしるし
#000011 ~ #000100		範囲指定(11~100)
タッチキー 11	清涼飲料水500ml 0011-04	設定キャラクター/メモリ番号
	0400 (0%) 000004000000	リンク部門/グループ/粗利率/設定データ在庫数
	0点	
タッチキー 12	清涼飲料水1.5L 0012-04	設定データの内訳(下桁から)
	0400 (0%) 000004000000	6桁目 0単価/負単価
	0点	7桁目 品番PLU
タッチキー 13	清涼飲料水2L 0013-04	8桁目 消費税の課税方法
	0400 (0%) 000004000000	
	0点	
タッチキー 14	ミネラルウォーター 0014-04	
	0400 (0%) 000004000000	
	0点	
	PLU0015 0015-04	
	0400 (0%) 000004000000	
	0点	
	PLU0065 0065-04	
	0200 (0%) 000004000000	
	0点	
タッチキー 66	ホワイトYシャツ 0066-04	
	1000 (0%) 000000000000	
	0点	
タッチキー 67	Yシャツ 0067-04	
	1000 (0%) 000000000000	
	0点	
タッチキー 68	セーター 0068-04	
	1000 (0%) 000000000000	
	0点	
タッチキー 69	PLU0069 0069-04	
	1000 (0%) 000000000000	
	0点	
タッチキー 70	PLU0070 0070-04	
	1000 (0%) 000000000000	
	0点	
タッチキー 71	カラーYシャツ 0071-04	
	1000 (0%) 000000000000	
	0点	
	EXジーンズ 0072-04	
	1000 (0%) 000000000000	
	0点	
タッチキー 99	PLU0099 0099-04	
	0000 (0%) 000050000000	
	0点	
タッチキー 100	PLU0100 0100-04	
	0000 (0%) 000050000000	
	0点	

部門内容の点検印字例

P03.....		P03 内容点検のしるし
#000001 ~ #000050		範囲指定(最初~最後)
部門01	女性化粧品 0001-05	設定キャラクター/メモリ番号
	02 (0%) 000000000000	リンクグループ/粗利率/設定データ
部門02	ヘアケア用品 0002-05	設定データの内訳(下桁から)
	02 (0%) 000000000000	6桁目 0単価/負単価
部門03	ドリンク剤 0003-05	7桁目 未使用
	03 (0%) 000000000000	8桁目 消費税の課税方法
部門04	部門04 0004-05	
	06 (0%) 000000000000	
部門05	口腔・歯 0005-05	
	03 (0%) 000000000000	
部門06	男性化粧品 0006-05	
	02 (0%) 000000000000	
部門07	かぜ薬 0007-05	
	01 (0%) 000000000000	
部門08	胃腸薬 0008-05	
	01 (0%) 000000000000	

設定点検

8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

本機の設定内容を確認する

価格帯内容の設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計 **3 1 3** 小計
表示「P06」 種別コード/点検開始

価格帯内容の点検印字例

P 03			P03 内容点検のしるし
0001-13	¥1 ~	¥99	価格帯1
0002-13	¥100 ~	¥199	価格帯2
0003-13	¥200 ~	¥299	価格帯3
0004-13	¥300 ~	¥499	価格帯4
0005-13	¥500 ~	¥999	
0006-13	¥1,000 ~	¥1,999	
0007-13	¥2,000 ~	¥2,999	
0008-13	¥3,000 ~	¥4,999	
0009-13	¥5,000 ~	¥9,999	
0010-13	¥10,000 ~	¥99,999,999	

全体設定内容の設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計 **3 2 2** 小計
表示「P06」 種別コード/点検開始

全体設定内容の点検印字例

P 03			P03 内容点検のしるし
0001-22	0000000000		(パスワード制御)
0002-22	0000000123		レジ番号の設定
0003-22	0010000233		一連番号クリアの設定
0004-22	0000890000		(西暦/和暦/丸め等)
0005-22	0100051040		印字制御の設定
0006-22	0400001000		強制操作・演算の設定
0007-22	0001021000		奉仕料の設定
0008-22	0721004100		固定合計器の印字制御 1
0009-22	2736717700		固定合計器の印字制御 2
0010-22	2000000000		(電卓モード制御)
0011-22	0000000000		
0012-22	0000000000		
0013-22	0000000000		(イン/オン ライン制御)
0014-22	0000000000		
0015-22	0000000000		
0016-22	0000000000		
0017-22	0000010402		レシートの印字制御
0018-22	0000000000		(チェックトラッキング制御)
0019-22	0000000000		
0020-22	0000000000		
0021-22	0000000000		
0022-22	0000010123		前回精算日付の印字の設定
0023-22	0000000000		
0024-22	0000000000		
0025-22	0040000000		強制解除機能の設定
0026-22	0000000006		削除対象月数の設定
0027-22	0210030000		領収書関連の設定
0028-22	0000000000		(奉仕料2の時間帯)
0029-22	0000000120		印字濃度などの設定
0030-22	0000000000		(単品収集の設定)
0031-22	0000000120		(スキャンングPLUの設定)
0032-22	0000000000		

スキャンング PLU 内容の設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計 **3 1 6** 小計
表示「P06」 種別コード/点検開始

スキャンングPLU内容の点検印字例

P 03			P03 内容点検のしるし
かぜ薬片ケ	#4901234567890		スキャンングPLU
部門06	@1,560		{設定キャラクター/OBRコード
00			{リンク部門/単価
育毛剤ABC	#4902345678901		スキャンングPLU
部門01	@3,780		
00			
歯ブラシ巾	#4901480430102		スキャンングPLU
部門08	@340		
00			
美容クリームAB	#4903456789012		スキャンングPLU
部門04	@2,620		
00			
封筒セットA	#4909876543210		スキャンングPLU
部門04	@230		
00			

設定点検

8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

設定点検

現行税率内容の設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計 **3 2 6** 小計
表示「P06」 種別コード/点検開始

現行税率内容の点検印字例

P 03	P03 内容点検のしるし		

現行			
消費税 1	5%	外税	税 1 テーブル } 税率/課税方式 } 端数処理方法
		切り捨て	
消費税 2	5%	内税	税 2 テーブル
		四捨五入	
消費税 3	0%	外税	税 3 テーブル
		切り捨て	
消費税 4	0%	内税	税 4 テーブル
		四捨五入	

予約税率内容の設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **6** 小計 **3 2 7** 小計
表示「P06」 種別コード/点検開始

予約税率内容の点検印字例

P 03	P03 内容点検のしるし		

税改正日	変更日の設定		
20YY年MM月DD日() 00:00			
消費税 1	A%	外税	税 1 テーブル } 税率/課税方式 } 端数処理方法
		切り捨て	
消費税 2	A%	内税	税 2 テーブル
		四捨五入	
消費税 3	0%	外税	税 3 テーブル
		切り捨て	
消費税 4	0%	内税	税 4 テーブル
		四捨五入	

D. 設定されているキーの種類と位置の点検

キーボードに設定されているキーの種類とその位置の設定点検

モードスイッチ ⇒ 「設定」

キー操作 ⇒ **4** 小計 **小計**
表示「P04」 点検開始

取引キーの種類と位置の点検印字例

P 04	P04 内容点検のしるし		
00 キー	00	011-096	キー番号/ファンクションコード
. キー	.	012-098	キー番号/ファンクションコード
券 キー	商品券	015-003	キー番号/ファンクションコード
5 キー	部門05	016-051	キー番号/ファンクションコード
6 キー	部門06	017-051	
7 キー	部門07	018-051	
8 キー	部門08	019-051	
出金 キー	出金	020-021	
強制解除 キー	強制解除	021-099	
現/預 キー	現金	022-001	
小計 キー	小計	023-075	
信 キー	クレジット	024-004	
1 キー	部門01	025-051	
2 キー	部門02	026-051	
3 キー	部門03	027-051	
4 キー	部門04	028-051	
入金 キー	入金	029-020	
操作がイット キー	操作がイット	030-141	
訂正 キー	訂正	031-034	
#/替 キー	# / 替	032-041	
%- キー	%-	033-028	
- キー	-	034-027	
領収書 キー	領収書	035-047	
X キー	X	036-082	
客数 キー	お客様	037-043	
非課税 キー	非課税	038-057	
レシート発行 キー	レシート	039-038	
戻 キー	戻	040-033	
万円 キー	万円	041-018	
割勘 キー	割り勘	042-102	
1 キー	PLU0001	043-063	
2 キー	PLU0002	044-063	
3 キー	PLU0003	045-063	
4 キー	PLU0004	046-063	
5 キー	PLU0005	047-063	
		048-063	
105 キー	PLU0105	148-063	
106 キー	PLU0106	149-063	
107 キー	PLU0107	150-063	
108 キー	PLU0108		

設定点検


9 ペーパーの交換と店名カセットの取り付け

ロールペーパー(レシートおよびジャーナル用紙)の交換

ロールペーパーが少なくなると(約1m)赤い線が出てきます。お早めに新しいロールペーパーと交換してください。▶▶ ロールペーパーは「TRP-5880TWまたはTRP-5880HTW(紙幅58×外径80mmの感熱記録紙)」です。



- ① モードスイッチを「登録」の位置にします。
- ② プリンターカバーの「左側面手前の突起」に指をかけて、カバーの前部を持ち上げます。



【ご注意】
ロールペーパーは絶対に後や前へ引いたり、引っばったりしないでください。(プリンター故障の原因になります)

ジャーナルの交換方法



- ③ **ジャーナル送り** キーを押して 20 cm 位ロールペーパーを空送りします。

レシートの交換方法



- ③ 残りのロールペーパーを、プリンター部に入る前の位置で切り離します。



- ④ 印字部分にかからない位置でロールペーパーを切り離します。



- ④ プリンター内に残ったロールペーパーを **レシート送り** キー(ジャーナルの場合は **ジャーナル送り** キー)を押して、送り出します。(手で引き出さないでください)



- ⑤ 巻き取りホルダーをホルダー受けからはずします。



- ⑤ 本体内のレシート用紙受け(ジャーナルの場合はジャーナル用紙受け)に残っているロールペーパーの芯を取り除きます。



- ⑥ 印字済みジャーナル用紙を、巻き取りホルダーから横方向にずらして、はずします。

新しいロールペーパーを取り付けます。
取り付け方は ⇒ 13 ~ 14ページ

以下、本体内に残ったロールペーパーの取り除き方は、左側の「レシートの交換方法」の手順で行なってください。

9 ペーパーの交換と店名カセットの取り付け

店名ロゴ用メモリーカセットの取り付け方

店名ロゴ用メモリーカセットが出来上がってきたら取り付けてください。

▶▶ メモリーカセットはカセット方式の「RAC-7」です。



① モードスイッチを「OFF」にして、プリンターカバーの「左側面手前の突起」に指をかけて、カバーの前部を持ち上げます。



② メモリーカセットカバー左側面の突起に指をかけて、左側を持ち上げ、カバーを取り外します。



③ メモリーカセットの中央上部の「へコミ」に中指を掛けるようにしてカセットを持って、カセット挿入口に差し込みます。



④ カセットの上縁部の左右を、両手の親指で同時に強く押して、カセットを下へ押し下げます。このとき、カセットが最後まで入るように十分に押し込んでください。



⑤ メモリーカセットカバーの右側部の「ツメ」の部分本体内に入れてから、カバーの左端を上から下へ押しします。



⑦ プリンターカバーを閉じて完了です。

ご注意

メモリーカセットの端子部には手や金属で触れないでください。

メモリーカセットを取り外すと、レシートの店名ロゴ部には「御計算書」の文字が印字されます。

ワンポイント

レシート・領収書用の住所 / 電話番号を設定 (76ページ参照) してある場合は、メモリーカセットの住所 / 電話番号より設定内容の方が優先されます。

店名カセット取付
ペーパー交換と

カシオ TK-7000 の仕様

型 式	TK-7000(8部門、108タッチキー)
キーボード部	ストローク方式およびリバーシブルパネル式タッチキー方式 2キーロールオーバー
表 示 部	キャラクター部: 蛍光表示 128×32フルドット 16文字×2行表示(縦倍文字で1行表示も可) 数 値 部: 蛍光表示 7セグメント 10桁表示 収納式回転表示器付き
印 字 部	2シート サーマルプリンター方式 印 字 速 度 約 15行/秒 印 字 桁 数 レシート・ジャーナル各 31桁(半角文字の場合) 記 録 紙 幅 58mm、外径 83mm 以下の感熱記録紙(推奨 TRP-5880TWまたはTRP-5880HTW) 店 名 ロゴ印字 縦 19mm × 横 53.5mm の範囲内でデザイン可(レシートに自動印字) 用 紙 カ ッ ト レシートはオートカット ジャーナルは自動巻き取り 領 収 書 発 行 必要に応じて領収書の発行が可能
最大演算桁数	置数・預かり金 10桁 登録 7桁 合計 10桁 リピート 6桁 ノンアド 16桁、 %レート 整数 2桁 + 小数 2桁 税率 整数 2桁 + 小数 4桁 乗算数量 整数 4桁 + 小数 3桁
電 卓 機 能	加減乗除計算 %計算 最大計算桁数は 置数 10桁 答 10桁(負数のときは 9桁)
ド ロ ア ー	紙幣 4種・硬貨 6種 コイントレーは取り外し可 ドロアーロック錠付き ドロアー名称 DL-2516
時計・日付機能	月差± 30秒(通電状態・25 において) 2099年までフルオートカレンダー
メモリー保護	バナジウムリチウム充電式電池内蔵 記憶保持 約 1年 電池寿命 約 5年
電 源	AC 100V ± 10V 50Hz / 60Hz
消 費 電 力	最大 15W
周囲温度・湿度	0 ~ 40 10% ~ 90%
外 形 寸 法	幅 410mm 奥行 456mm 高さ 332mm(ドロアー含む) 回転表示器を出した高さ 420mm
重 量	約 13.0Kg(ドロアー含む)
オ プ シ ョ ン	メモリーカセット RAC-7(店名ロゴ記録用) 防 水 カ バ ー WT-78 タ ッ チ キ ー カ バ ー WT-79 ハ ン ド ス キ ャ ナ ー HHS-15 固 定 ス キ ャ ナ ー CFS-2000S(接続ケーブル付き) 釣 銭 機 RT-1B-C(接続ケーブル付き) ポ イ ン ト カ ー ド 発 行 機 ABS-231SC(接続ケーブル別売) 増 設 メ モ リ ー RK-1(バックアップ用メモリー-RAC-8 と同梱)
消 耗 品	記 録 紙 TRP-5880TW(紙幅 58mm、外径 80mm の普通タイプ感熱記録紙) 記 録 紙 TRP-5880HTW(紙幅 58mm、外径 80mm の高保存タイプ感熱記録紙)

記憶保持用電池について

本機は、長期間(約 1年間)未使用状態でも、記憶(メモリー)が保護されていますが、万一時刻や日付が消えている場合は、充電不足ですから充電(差し込みプラグをコンセントに差し込む)を行なってください。

あ・ア	
預かり金(現金売り/預かり金キー)	8,17,90
後レシート(発行)	10,40
在高・ありだか(現金の)	27,28,53

い・イ	
一連番号(レシートの、領収書の)	16,20,78,86,93
一括取消(取引中止)	24
印字制御	83,84,85,86
印字濃度	88

う・ウ	
内税(扱い、方式)	12,66

え・エ	
------------	--

お・オ	
オール課税	67
オールクリアー(ゴハサン)	7,29
オプション	105
オペレーター用鍵(OP)	6

か・カ	
買い上げ点数	16,85
回転表示窓	6,9
ガイドローラー	13
価格帯別(集計)	52,58,94
貸し売り(キー)	96
課税後値引き	43
漢字コード表	71
感熱記録紙(サーマル用紙)	14,22

き・キ	
キー番号	95
キーボード	6,7
期間集計1、2	52,55
客数(キー)	8,50,85,86,91
客単価	27,57,83,84
キャラクター(文字)	9,71,72
強制解除(キー)	7,53,78,110
強制操作	89
金額(キー)	7,35,36

く・ク	
区点文字コード	71
グラフ印字	52,58,85
クリアー(キー)	8,23,29,41,61
グループ別(集計)	52,54,57,74
グループリンク	79,80

け・ケ	
月間日別(集計)	52,57,84
券売り(キー)	8,47,63
現金在高	27,28
現金売り/預かり金(キー)	8,17
検銭板	5

こ・コ	
コールセンター	裏表紙
コイントレー(硬貨入れ)	6
構成比(売上ほか)	52,85
5円丸め/10円丸め	12,46,63
固定合計器	27,83,84
ゴハサン(オールクリアー、クリアー)	7,28,29
コマースシャルメッセージ	75,86
混在	12,67

さ・サ	
在高・ざいだか(現金の)	27,28
さかのぼり訂正	45
削除対象(月数)	81
サービス料(奉仕料)	69

し・シ	
時間帯別(集計)	52,56
時刻	16,41,61,86
四則計算	29
自動学習(機能)	37,82
紙幣入れ	6
ジャーナル(用紙)	5,14,16,103
ジャーナル印字確認窓	5
ジャーナル送り(キー)	7,14,103
ジャーナル用紙(受け、挿入口、排出口)	13
ジャーナル巻き取りホルダー	5,14,103
収入印紙貼付欄	21
住所・電話番号	76
縮小(印字、文字)	16,85
出金(キー)	7,42,66,67
純売上	27,28
小計(キー)	8,17,18,24,89
乗算(登録)	16,18
乗算/日時(キー)	8,18,41,61
新規登録(スキャニングPLUの)	38
信用売り(キー)	8,47

す・ス	
数点売り	18
スキャナー	37,105
スキャニングPLU	37,38,52,53,58,59,81,82

11 索引(さくいん)

スリットドロー --- 5,89

せ・せ

精算(モードスイッチの) --- 6,27,51
 精算・設定・オーナー用鍵(PGM) --- 6,27,52,61
 税率 --- 68,85
 設定(モードスイッチの) --- 6,61,65,68,71,77
 設定単価 --- 32
 設定点検 --- 97
 ゼロ単価 --- 79
 前回精算日付 --- 51,55,87
 全角文字 --- 71

そ・ソ

総売上 --- 27,28
 操作ガイド(キー) --- 7
 操作コード --- 51
 操作状態表示 --- 9
 外税(扱い、方式) --- 12,66

た・タ

他国通貨 --- 83
 但し書き --- 16,64,93
 タッチキー --- 6,8,35,51,54,55,62,73
 縦倍文字 --- 17,64
 ダブルレポート --- 85
 単価×数量 --- 33,91
 単価設定(部門の、PLUの) --- 32,62
 担当者 --- 15,28,74
 担当者スイッチ --- 6,10
 担当者別(集計) --- 59
 単品売り --- 17
 単品登録 --- 16,17

ち・チ

置数(キー) --- 8,23
 置数訂正 --- 23,29
 蝶ネジ --- 5
 直前訂正 --- 24

つ・ツ

通貨変換(キー) --- 49,63,95
 つり銭(計算) --- 17,18

て・テ

停止(レシート発行の停止) --- 10,16,20,40
 訂正/中止(キー) --- 8,24
 点検(モードスイッチの) --- 6,51
 電卓(機能) --- 8,29,83

電卓スイッチ --- 6,10,29
 店長用鍵(M) --- 6
 店名ロゴ用メモリーカセット --- 3,5,20,76,104

と・ト

登録(モードスイッチの) --- 6,17,26,29
 登録累計 --- 17,64
 取引中止(一括取消) --- 24,78,83
 取引(キー) --- 27,96
 ドロー(引き出し) --- 5,19,42,110
 ドロー鍵 --- 5
 ドローロック錠 --- 5,110

な・ナ

に・ニ

日時(乗算/日時キー) --- 8,41,61
 日計明細 --- 27,28,52,55
 入金(キー) --- 7,31,42,66,67

ぬ・ヌ

ね・ネ

値引き --- 7,16,43,63

の・ノ

ノンアド印字 --- 16,39
 ノンアド/両替(キー) --- 8,13,19,39,65,67

は・ハ

バーコード --- 37,38
 背景印字 --- 64,88
 倍文字 --- 71
 端数(処理、値引き) --- 12,43,70,91,92
 半角文字(コード) --- 71

ひ・ヒ

非課税(キー) --- 8,43
 非課税(扱い、方式) --- 12,65
 引き出し(ドロー) --- 5,19,42,110
 日付 --- 16,41,61,86
 表示窓 --- 6,9,17,41,61
 品番PLU --- 35,36,81

ふ・フ

付属品 --- 5
 負単価 --- 79
 部門(キー・番号) --- 8,15,17,28,53,62,73,79,86

部門リンク	28,80
プリンターカバー	5
分割処理	48,90

へ・へ

平均単価	57,84
米ドル	8,49,63
ペーパーリリースレバー	13
変更日(税率の)	68
返品戻し(処理)	25

ほ・ホ

防水カバー	105
奉仕料	12,50,69,84
ボトムメッセージ	75,86
ホルダー受け(巻き取りホルダー受け)	13,14,103

ま・マ

マイナス(キー)	7,43,63,83
巻き取りホルダー(ジャーナル巻き取りホルダー)	5,14,103
巻き取りホルダー受け	13,14,103
マグネット用金属板(検銭板)	5
マシン No.(レジ番号)	16,77
マスター用鍵(M)	6
丸め(5円丸め/10円丸め)	12,46,63,83
万円(キー)	8,40,83

み・ミ

未稼働(スキヤニングPLUの)	37,60
-----------------	-------

む・ム

め・メ

明細印字	16,85
メモリーカセット(店名ロゴ用)	3,5,13,104
メモリーメモリーカセットカバー	5
免税額(免税点)	50

も・モ

モード鍵	5
モードスイッチ	6,17,25,26,27,29,51,61
戻し(モードスイッチの)	6,25
戻し(キー)	8,26,45,83
戻しモード	25,83,89
文字(キャラクター)	9,71

や・ヤ

ゆ・ユ

よ・ヨ

曜日別(集計)	52,56
呼び出し(機能)	31,32
四則計算	29

ら・ラ

り・リ

リピート(回数、登録)	9,16,19
両替(ノンアド/両替キー)	8,19
領収書	16,20,21,22,93
領収書一連番号	16,20,93
領収書発行(キー)	7,20,21,22

る・ル

れ・レ

レシート(用紙)	5,13,15,103
レシート送り(キー)	7,13,103
レシートスイッチ	6,10,40
レシート発行(キー)	7,40,63
レシート発行窓	5
レシートメッセージ	75,86
レシート用紙(受け、挿入口、排出口)	13
レジ番号(レジスターの番号)	16,77
レジマイナス	89
レポート(名)	27,28,51,87

ろ・ロ

ロールペーパー	6,13,103
ロゴメッセージ	75,86

わ・ワ

割勘(キー、計算)	7,34
割引き(キー)	8,16,44,63,83
割引き率	44,63
割増し(キー)	96

アルファベット

M(店長・マスター用鍵)	5,6
OBR(キー)	37,95,96
OFF(モードスイッチの)	6
OR(オペレーター用鍵)	5,6
PGM(精算・設定・オーナー用鍵)	5,6,27,52,61
PLU	35,36,52,54,55,62,73,80
PLU(キー・番号)	7,15,35,36
PLU(登録)	16,36
TRP-5880TW	14,103
TRP-5880HTW	14,103

故障かなと思う前に

機械が全然作動しない、または、時々おかしくなる等の場合は、故障と思いがちですが、その前に次の点をお確かめください。

こんなとき	ここをお確かめください
ドロアー(引き出し)が開かない	硬貨や紙幣がはさまっていませんか？
表示がつかない	差し込みプラグがコンセントからはずれたり、はずれかかっていませんか？
	コンセントまでまちがいなく電気が流れていますか？
「レシート発行」のランプが点滅している	レシート用紙が無くなっています。 入れないとレジスターが使えません。 ⇒ 103ページ
レシート、領収書、または、ジャーナルが発行されない	ペーパーリリースレバーが上がっていませんか？ ⇒ 13ページ
	紙づまりを起こしていませんか？
	レシートが発行されないときは、レシートスイッチが「停止」になっていませんか？ ⇒ 10ページ
	ロールペーパーは残っていますか？ ⇒ 103ページ
ジャーナルが巻き取られない	ジャーナル用紙の初めが、巻き取りホルダーにきちんとセットされていますか？ また、巻き取りホルダーはホルダー受けに確実にセットされていますか？ ⇒ 14ページ
	紙づまりを起こしていませんか？
印字がうすい、または、印字ムラがある	ロールペーパーは推奨品を使用していますか？ ⇒ 103ページ
	ロールペーパーの入れ方は正しいですか？ 裏表が逆になっていませんか？ ⇒ 13、14ページ
日付・時刻が消えてしまった	内蔵バッテリーが充電不足の状態ではありませんか？ ⇒ 105ページ

本マニュアルの著作権、およびマニュアル中に記載されているソフトウェアに関するすべての権利は、カシオ計算機株式会社が所有しております。カシオ計算機株式会社の書面による同意なしには本マニュアルおよびソフトウェアの一部または全部を問わず、複製し頒布することを禁じます。
本マニュアルおよびソフトウェアは、将来予告なしに変更することがあります。

うまく動かないときは

レジ操作中に、エラー音が「ピーッ」と鳴ることがあります。これは、機械が操作ミスを検出したしるしですが、通常はエラーの自動解除機能によりそのまま正しく操作を続けることができます。

操作ミスのエラーなどを強制的に解除する方法として、**強制解除** キーを2回続けて押す方法がありますが、この場合は以下の注意が必要です。

ご注意 

「登録」または「戻」中に、**強制解除** キーを2回続けて押した場合は、《現金》での売上(戻し)として処理されます。

これを集計から取り消したいときは、「登録」の場合は「返品処理」を、「戻」の場合は「売上登録」を行いません。

 **ワンポイント**

《強制解除》を「登録中止」にしたい場合は、78ページの強制解除機能の設定で変更してください。

ドロアー(引き出し)が開かなくなったとき

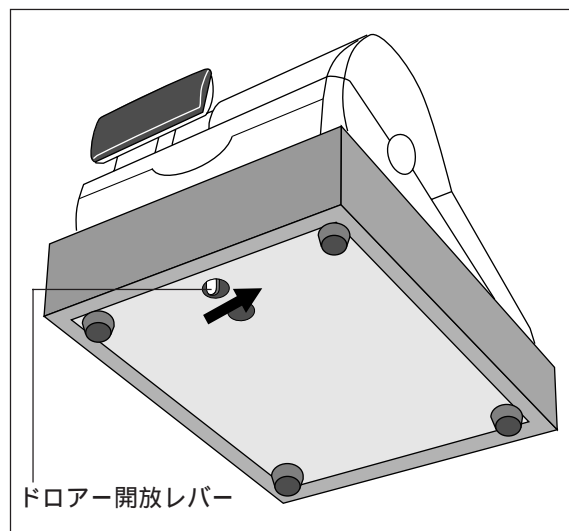
万一、停電や故障などでドロアーが開かなくなったときは、ドロアー底面の金具(ドロアー開放レバー)を矢印の方向に動かすと開きます。

* ドロアーロック錠がかかっている場合は開きませんので、ロックを解除してから行なってください。



注意

ドロアー部とレジ本体部を固定していない状態で、ドロアーを持ち上げるとき、および、レジスターを移動するときは、レジ本体部が落下しないよう、充分にご注意ください。



【ご注意】この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には、使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

保証およびアフターサービスについて

保証書はよくお読みください 保証期間は、お買い上げ日から1年間です。
保証書（別に添付しています）は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

修理を依頼されるときは まず109、110ページの「こまったときには」に従って調べていただき、直らないときは次の処置をしてください。
保証期間中は
保証書の規定の通り、お買い上げの販売店、またはカシオサービスセンターが修理をさせていただきます。保証書をご用意のうえ、お客様相談センターへご連絡ください。
保証期間を過ぎているときは
お買い上げの販売店、またはお客様相談センターへご依頼ください。
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

アフターサービスなどについて疑問なことは お買い上げの販売店、お客様相談センターにお問い合わせください。
カシオ製品のアフターサービス業務は、カシオテクノ株式会社が担当いたします。

消耗品のお申し込みは お買い上げの販売店へ機種名を告げてお申し込みください

TK-7000 の消耗品

ロールペーパー(感熱記録紙):
普通タイプ TRP-5880-TW(紙幅 58×外径 80 mm)
高保存タイプ TRP-5880H-TW(紙幅 58×外径 80 mm)

カシオレジスターお客様相談窓口

製品の機能、操作などに関するご質問に、お電話でお答えいたします。
修理の受付、お電話による問診をいたします。
また、必要に応じ修理の手配をいたします。

カシオレジスターお客様相談センター



0570-001166

市内通話料でOK
ナビダイヤル 市内通話料金のみでご使用いただけます。

受付時間：月曜日～土曜日
AM9:00～12:00 PM1:00～5:30
(日曜・祝日・年末年始などを除く)

携帯電話・PHSなどをご利用の場合は、03-5294-7315(東京)をご利用ください。

カシオ サービスセンター

北海道 東北	札幌 仙台	札幌 仙台 仙台	北海道 東北	金沢 静岡
関東	宇都宮 水戸 高崎 千代田 東京 横浜 新潟	宇都宮 戸崎 玉葉 京摩 横浜 新潟	近畿 中国 四国 九州	名古屋 京都 大阪 神戸 岡山 広島 高松 福岡 熊本 鹿児島

* その他、26カ所の出張所があります。

店名・住所

販売店(問い合わせ)先を明記しておきましょう



()

担当者